

Pioneer

CD/MD ミニコンポーネントシステム

X-MC5MD

取扱説明書



絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は注意(警告を含む)しなければならぬ内容であることを示しています。

図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘ 記号は禁止(やってはいけないこと)を示しています。

図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。

図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

安全上のご注意(別冊の「安全上のご注意」もお読みください。)

警告[異常時の処理]



プラグを抜け

万一煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



プラグを抜け

万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



プラグを抜け

万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



こんなことができます

1. 1MD + 3MD チェンジャーによる多彩な録音メニューの設定

- 3CD チェンジャー機能で、3 枚の CD を 3 枚の MD に簡単にまるごと録音したり、セットされている CD の 1 曲目だけを MD に順次録音したりすることができます。また、3MD のチェンジャー機能を使えば、簡単操作で 1 枚の CD を最大 4 枚の MD に録音することも可能です。

2. MD から MD への 2 倍速録音

- 通常の半分の時間で、MD から MD への録音が可能です。

3. 3CD チェンジャーや 1+3MD チェンジャーで長時間 BGM も OK!

- 3枚のディスクをセットすることにより連続して演奏させたり 3 枚の中から好きなディスクを自在に選んで演奏することができます。また CD や MD の演奏中にも、演奏していない残り 2 枚のディスクを交換することができます。

4. 市販の CD の他に、CD-R ディスクの演奏ができます

- 市販の CD はもちろん、CD-R ディスクも演奏することができます。

5. 多彩な MD 編集機能

- MD の編集機能を使うことで、簡単に録音した曲を並べ換えたり、曲を消去することができます。

6. キーボードを使った操作

- 市販のキーボードを接続することにより、ディスクタイトルや曲名を簡単に入力することができます。また、接続したキーボードから本機の操作を行うこともできます。

7. 多彩な機器による相互間の録音が可能

- 録音メニューボタンで録音の組合せをいろいろ選ぶことができます。
- CD の演奏を聞きながら、MD から MD に録音することができます。

8. 省エネルギー設計製品

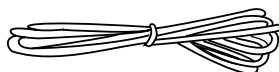
- 本製品は、待機時消費電力を 0.6W 以下に抑えた設計になっています。

付属品の確認

リモートコントロールユニット (リモコン) × 1

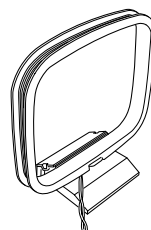


FM アンテナ × 1

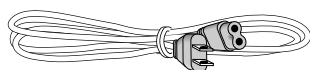


AMループアンテナ × 1

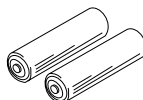
(図は組み立てた状態です。)



電源コード × 1



単3形乾電池 × 2
(AA/R6P)



スピーカーコード × 2



保証書

ご相談窓口・修理窓口のご案内
取扱説明書 (本書)
安全上のご注意

もくじ

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
特に、本書および別冊の「安全上のご注意」は必ずお読みください。
なお、「取扱説明書」および「安全上のご注意」は、「保証書」と一緒に必ず保管してください。

準備

絵表示について	2
安全上のご注意	2
こんなことができます	3
付属品の確認	3
接続のしかた	6
外部機器をアナログ接続する場合	8
外部機器をデジタル接続する場合	8
別売のカセットデッキ(CT-J7)	
を接続する場合	9
接続に関するご注意	10
スピーカーのグリルの着脱	10
ヘッドホンを使うとき	10
各部のなまえ	11
本体部	11
リモコン	12
リモコンに電池を入れる	13
リモコン操作範囲	13
表示部	14
時計をあわせる	15

FM/AM 放送

FM/AM放送を聞く	16
放送局の受信のしかた	16
FM/AM放送を簡単に聞く	17
放送局を自動的に選局して	
記憶する	17
FM放送に雑音が多いとき	17
受信した放送局を記憶させる	18
記憶した放送局を呼び出す	18
記憶した放送局に名前をつける	19
名前をつけた放送局を呼び出す	21

CD を聞く

CDを聞く	23
早送り・早戻しをする	24
聞きたい曲を選ぶ	24
曲の頭出しをする	24
演奏モードを選ぶ	25
好きな曲を好きな順番で聞く	26
順不同に演奏する	28
繰り返し演奏する	28
表示について	29
CDの取り扱いかた	30

MD を使う

MDを聞く	31
MD-Aの演奏を聞く	31
MD-Bの演奏を聞く	31
MD-BにセットしたMDを	
取り出す	32
早送り・早戻しをする	32
曲の頭出しをする	32
演奏モードを選ぶ	33
聞きたい曲を選ぶ	34
順不同に演奏する	34
繰り返し演奏する(リピート演奏)	35
1曲または全曲を繰り返し	
演奏する	35
指定した2点間を繰り返し	
演奏する	35
好きな曲を好きな順番で聞く	36
曲名から目的のディスクを探して	
演奏する	38
表示について	40

ひとつのボタンを押すだけで	
簡単に録音する	41

もくじ

メニュー機能を使って自動録音する	42
CDをMDに自動録音する場合	45
MDをMDに自動録音する場合	46
FM/AM放送や外部機器を	
MDに自動録音する場合	47
MD-Aにシンクロ録音する	48
MD-Aに録音する(マニュアル録音)	50
MDからMDへ2倍速録音を	
設定する	51
アナログ録音とデジタル録音を	
切り替える	52
曲番号の設定をする	53
モノラル長時間録音の設定をする	54

MD の編集

MDの編集機能について	55
ディスクや曲に名前をつける	56
曲を2つに分ける	60
連続している2つの曲をつなぐ	61
消去してその前後をつなぐ	62
1曲を移動する	63
曲を並べかえる	64
1曲だけ消す	65
全曲を消す	65
設定した一部分だけを消す	66
編集をキャンセルする	67
MDの取扱いかた	68
MD録音の基礎知識	69

テープを使う

別売カセットデッキCT-J7で	
テープを聞く	71

早送り巻戻しをする	72
曲の頭出しをする	
(ミュージックサーチ)	72
CT-J7以外のカセットデッキで	
テープを聞く	72
CT-J7でテープに自動録音する	73
CDをテープに自動録音する場合	75
MDをテープに自動録音する	
場合	76
CT-J7でテープをMDに	
自動録音する	77
テープに録音する(マニュアル録音)	78

タイマー

音楽を聞きながら眠る	79
好きな音楽で目覚める	80
留守録音する	82

付録

音質をかえる	84
雰囲気を変えて楽しむ	84
重量感のある音で聞く	84
表示の明るさをかえる	84
表示の内容をかえる	85
アッテネーターを使う	85
市販のキ - ボードを使う	86
MDでこんな表示が出たときは	88
故障? ちょっと調べてください	89
日ごろのお手入れ	90
アフターサービス	90
仕様	91

もくじ

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
特に、本書および別冊の「安全上のご注意」は必ずお読みください。
なお、「取扱説明書」および「安全上のご注意」は、「保証書」と一緒に必ず保管してください。

準備

絵表示について	2
安全上のご注意	2
こんなことができます	3
付属品の確認	3
接続のしかた	6
外部機器をアナログ接続する場合	8
外部機器をデジタル接続する場合	8
別売のカセットデッキ(CT-J7)	
を接続する場合	9
接続に関するご注意	10
スピーカーのグリルの着脱	10
ヘッドホンを使うとき	10
各部のなまえ	11
本体部	11
リモコン	12
リモコンに電池を入れる	13
リモコン操作範囲	13
表示部	14
時計をあわせる	15

FM/AM 放送

FM/AM放送を聞く	16
放送局の受信のしかた	16
FM/AM放送を簡単に聞く	17
放送局を自動的に選局して	
記憶する	17
FM放送に雑音が多いとき	17
受信した放送局を記憶させる	18
記憶した放送局を呼び出す	18
記憶した放送局に名前をつける	19
名前をつけた放送局を呼び出す	21

CD を聞く

CDを聞く	23
早送り・早戻しをする	24
聞きたい曲を選ぶ	24
曲の頭出しをする	24
演奏モードを選ぶ	25
好きな曲を好きな順番で聞く	26
順不同に演奏する	28
繰り返し演奏する	28
表示について	29
CDの取り扱いかた	30

MD を使う

MDを聞く	31
MD-Aの演奏を聞く	31
MD-Bの演奏を聞く	31
MD-BにセットしたMDを	
取り出す	32
早送り・早戻しをする	32
曲の頭出しをする	32
演奏モードを選ぶ	33
聞きたい曲を選ぶ	34
順不同に演奏する	34
繰り返し演奏する(リピート演奏)	35
1曲または全曲を繰り返し	
演奏する	35
指定した2点間を繰り返し	
演奏する	35
好きな曲を好きな順番で聞く	36
曲名から目的のディスクを探して	
演奏する	38
表示について	40

ひとつのボタンを押すだけで	
簡単に録音する	41

もくじ

メニュー機能を使って自動録音する	42
CDをMDに自動録音する場合	45
MDをMDに自動録音する場合	46
FM/AM放送や外部機器を	
MDに自動録音する場合	47
MD-Aにシンクロ録音する	48
MD-Aに録音する(マニュアル録音)	50
MDからMDへ2倍速録音を	
設定する	51
アナログ録音とデジタル録音を	
切り替える	52
曲番号の設定をする	53
モノラル長時間録音の設定をする	54

MD の編集

MDの編集機能について	55
ディスクや曲に名前をつける	56
曲を2つに分ける	60
連続している2つの曲をつなぐ	61
消去してその前後をつなぐ	62
1曲を移動する	63
曲を並べかえる	64
1曲だけ消す	65
全曲を消す	65
設定した一部分だけを消す	66
編集をキャンセルする	67
MDの取扱いかた	68
MD録音の基礎知識	69

テープを使う

別売カセットデッキCT-J7で	
テープを聞く	71

早送り巻戻しをする	72
曲の頭出しをする	
(ミュージックサーチ)	72
CT-J7以外のカセットデッキで	
テープを聞く	72
CT-J7でテープに自動録音する	73
CDをテープに自動録音する場合	75
MDをテープに自動録音する	
場合	76
CT-J7でテープをMDに	
自動録音する	77
テープに録音する(マニュアル録音)	78

タイマー

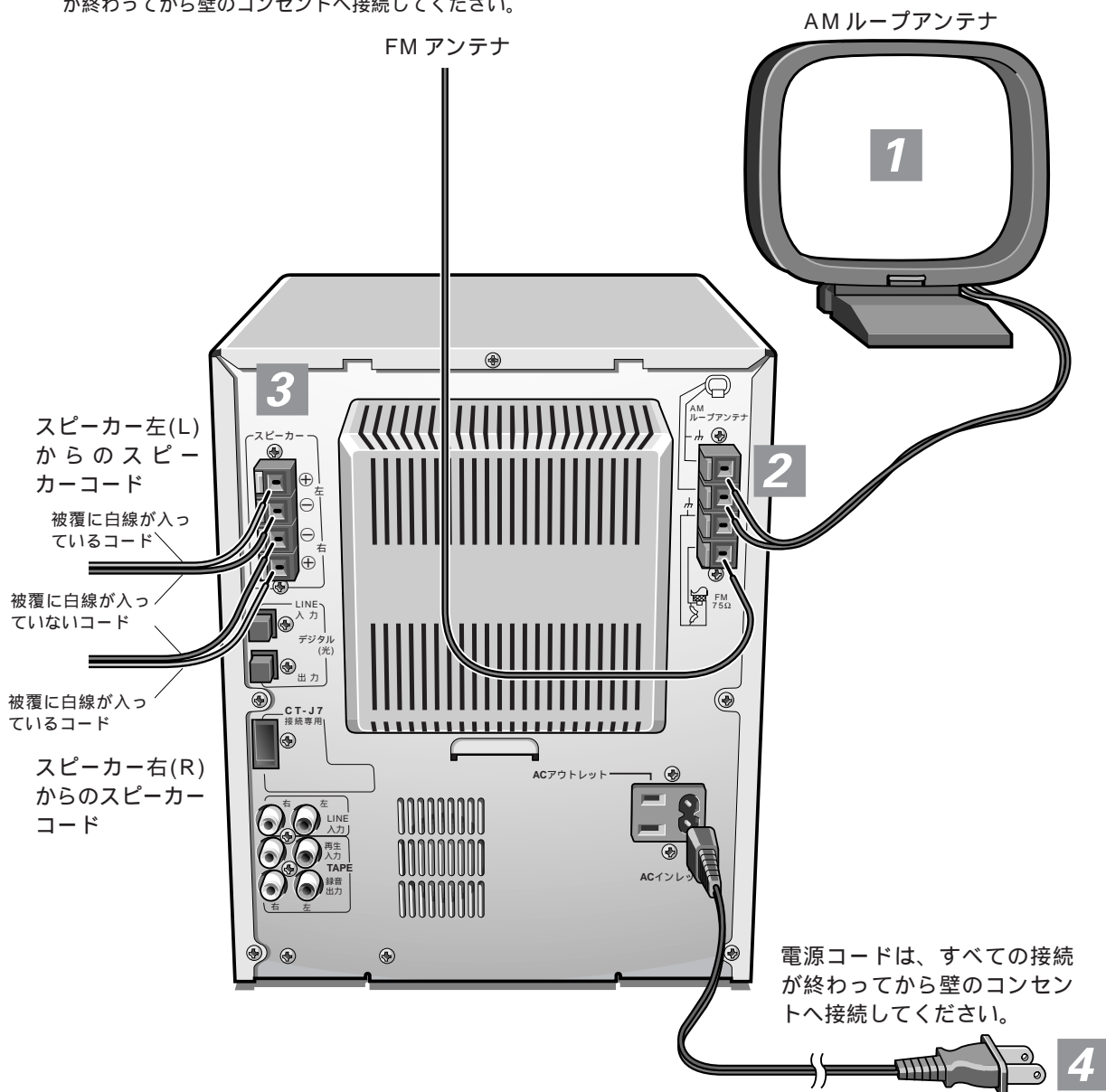
音楽を聞きながら眠る	79
好きな音楽で目覚める	80
留守録音する	82

付録

音質をかえる	84
雰囲気を変えて楽しむ	84
重量感のある音で聞く	84
表示の明るさをかえる	84
表示の内容をかえる	85
アッテネーターを使う	85
市販のキ - ボードを使う	86
MDでこんな表示が出たときは	88
故障? ちょっと調べてください	89
日ごろのお手入れ	90
アフターサービス	90
仕様	91

接続のしかた

- アンテナは必ず接続してください。アンテナを接続しないとFM/AM放送が受信できません。
- 接続を行う場合、あるいは変更を行なう場合には、必ず電源コードを抜いてください。また電源コードはすべての接続が終わってから壁のコンセントへ接続してください。



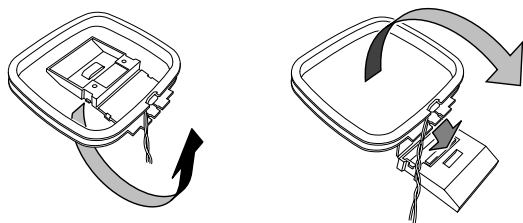
設置上の注意

- 直射日光のあたる場所や、暖房器具の近くには設置しないでください。キャビネットが変形したり、変色したりして故障の原因となります。
- 本機を再輸送の場合は、すべてのディスクを取り出して電源スイッチ（スタンバイ / オン・スイッチ）を切ってインジケーターが点灯してから、電源コードを抜いてください。
- 本機は水平な場所に設置してください。不安定な場所に設置するのは大変危険ですのでおやめください。
- 本機の天面、側面、後面の放熱孔は塞がないように放置してください。放熱孔が塞がると内部が異常高温になり、火災の原因になることがあります。
- 本機のスピーカーシステムは防磁設計（EIAJ）*ですのでテレビと組み合わせても色むらが起こりにくくなっています。まれに設置のしかたによっては色むらを生じる場合があります。その場合は一度テレビの電源を切り、15～30分後再びスイッチを入れてください。その後も色むらが残るようでしたらスピーカーシステムをテレビから離してご使用ください。

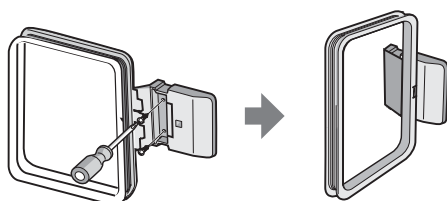
*「防磁設計（EIAJ）」とは、（社）日本電子機械工業会（EIAJ）の技術基準に適合したスピーカーシステムです。

接続のしかた

1 AMループアンテナを組み立てます



壁に取り付けるには・・・
ネジや押しピンなどを使って取り付けます。

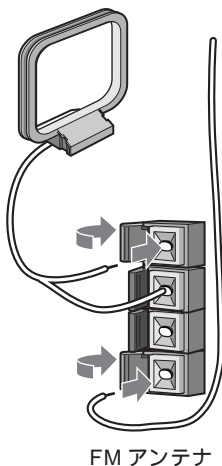


2 AMループアンテナとFMアンテナを接続します



コードのカバーを回しながら引き抜きます。

AM ループ
アンテナ



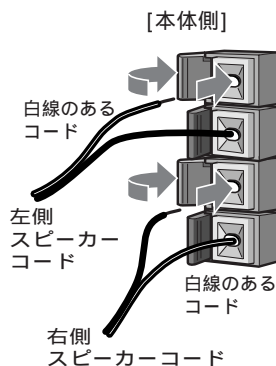
FM アンテナ

AM ループアンテナのコード(2本)をAMアンテナ接続端子に接続します。どちらをアース側の端子(カ)につないでもかまいません。端子のつめを倒し、コードを差し込んだらつめを元に戻します。同様に、FMアンテナも接続します。FM アンテナは、たらしめておいたり、丸めたままにしないで最も良い受信状態が得られるように、ピンと張ってください。

3 スピーカーコードをつなぎます

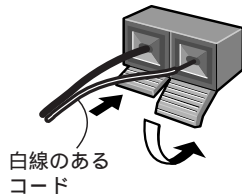


コードの被覆を回しながら引き抜きます。



端子のつめを倒し、スピーカーコードを差し込みます。白線のあるスピーカーコードは⊕側、白線のないスピーカーコードは⊖側に接続します。端子のつめを元に戻します。

[スピーカー側]



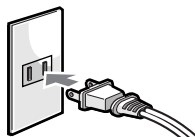
同様に、端子のつめを倒し、スピーカーコードを差し込みます。白線のあるスピーカーコードは⊕側、白線のないスピーカーコードは⊖側に接続します。

4 電源コードを本体と壁のコンセントへ差し込む



ACインレット

電源コードを本体のACインレットに差し込みます。



電源コードのプラグ部を壁のコンセントに接続します。はじめて電源をコンセントにつないだ時はデモモードになります。詳しくは裏表紙の「デモ表示について」をご覧ください。

接続のしかた

外部機器をアナログ接続する場合

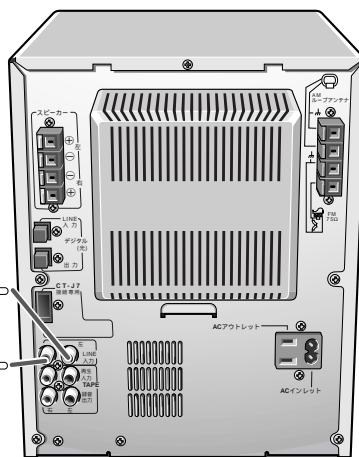
レコードプレーヤー、VTR、MD、CDなどの機器を、本機に接続することができます。接続した機器を本機で聞いたり、本機のMDで録音することができます。ただし、レコードプレーヤーを接続する場合は、フォノイコライザーアンプ内蔵のものを接続してください。

- 本機のLINE IN端子と接続機器の出力端子とを、別売のピンプラグ付接続コードで接続します。
- 詳しくはそれぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

レコードプレーヤー、VTR、
MD、CDなどの機器



アナログ
出力



外部機器をデジタル接続する場合

BSチューナー、CSチューナー、MD、CDなどの機器を、本機にデジタルで接続することができます。接続した機器を本機のMDで録音したり、本機のCDを接続したCDレコーダーで録音したりすることができます。詳しくはそれぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

- 別売の光ファイバーケーブルで、本機のデジタル(光)IN端子と接続機器の光デジタル出力端子とを接続し、本機のデジタル(光)OUT端子は接続機器の光デジタル入力端子に接続します。また、本機のLINE IN端子と接続機器の出力端子とを、別売のピンプラグ付接続コードで接続します。

BSチューナー、CSチューナー、
MD、CDなどの機器



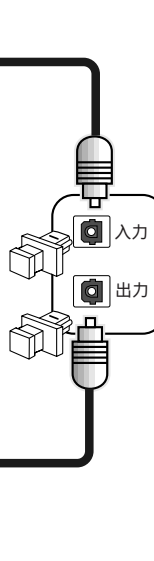
光
デジタル
出力



MDやCDレコーダーなどの機器



光
デジタル
入力



光ファイバーケーブルを接続しても、デジタル音声は出力されません。必ずピンプラグ付接続コードを接続し、アナログ出力でお聞ください。

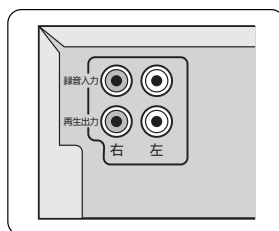
接続のしかた

別売のカセットデッキ(CT-J7)を接続する場合

- ① 本機のCT-J7 接続専用ジャックと、別売のCT-J7 のシステム接続用ジャックとを、CT-J7 に付属のシステムケーブルで接続します。

注意: システムケーブルのコネクター部分は、最後までしっかりと挿入してください。また、システムケーブルの挿入向きは、イラストを参照して、白いラインを合わせてください。
システムケーブルを取り外すときは、コネクター部を両側から押しながら引き抜きます。

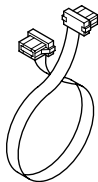
別売のCT-J7 を右図のように置く場合は、本機上面にある放熱孔をなるべく塞がないように設置してください。熱がこもり故障の原因になります。



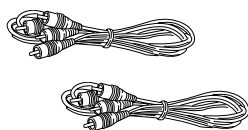
別売のCT-J7 の取扱説明書も参照してください。

別売カセットデッキ (CT-J7) の付属品

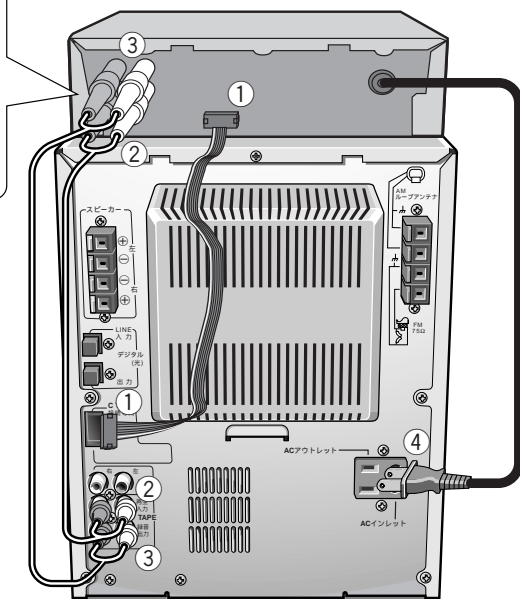
システムケーブル



ピンプラグ付き接続コード × 2



- ② 本機の録音出力端子と別売のCT-J7 の録音入力端子とを、CT-J7 に付属のピンプラグ付き接続コードで接続します。
- ③ 本機の再生入力端子と別売のCT-J7 の再生出力端子とを、CT-J7 に付属のピンプラグ付き接続コードで接続します。
- ④ 最後にCT-J7 の電源コードを、本機のAC アウトレットに接続します。



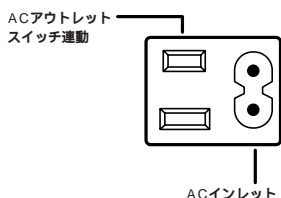
CT-J7 以外のカセットデッキを接続する場合

上記のシステムケーブル以外を同様に接続します。

電源コンセント (AC アウトレット) について

リアパネル部にある電源コンセントは、100W までの製品を接続することができます。

- 本機の電源コンセントには、別売カセットデッキ (CT-J7) を接続することをお勧めします。
- 本機の電源コンセントは、スイッチ連動タイプですので、本機のオン / オフに連動して接続した機器に電源を供給します。
- 接続する機器の消費電力の合計が、100W をこえないように注意してください。



⚠ 注意

接続する機器の消費電力について

- 消費電力が 100W をこえる電気機器 (トースター、ドライヤーなど) は、絶対につながないでください。機器の故障や火災の恐れがあります。
- テレビやモニターは表示されている消費電力値が許容値より少なくても、電源を入れたときに大きな電流が流れて、許容値をこえる場合がありますので、絶対に接続しないでください。機器の故障や火災の恐れがあります。

接続のしかた

接続に関するご注意

アンテナ接続について

アンテナ端子のアースマーク(⏏)はアンテナを接続した場合の雑音低減をはかるためのものです。安全アースではありません。

AM ループアンテナ：

- 平らな面に置き、受信状態の最も良い方向に向けてください。
- アンテナは、本機から離して金属物と接触しない場所に置いてください。また、パソコン、テレビなどからできるだけ離してください。ノイズの原因となります。
- 壁などに取り付ける場合は、AM 放送の受信状態が最も良い方向を見つけ、取り付け位置を決めてください。

FM アンテナ：

- 付属のFM アンテナは、たらしておいたり、丸めたままにしないでピンと張ってください。
- 付属のFM アンテナは、FM 放送を手軽に受信するためのものです。よりよい受信のためには専用アンテナを使用してください。

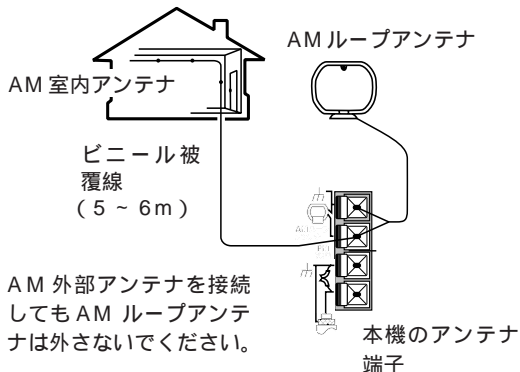
別売のカセットデッキを接続した場合：

- CT-J7 を接続して本機の電源を入ると、CT-J7 のスタンバイ・インジケータ（赤）が一瞬だけ点灯します。また、電源を切ったときにもCT-J7 のスタンバイ・インジケータ（赤）がしばらく点灯しますが、故障ではありません。

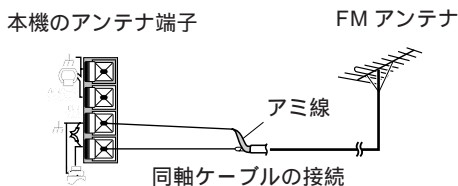
付属のアンテナでよく聞こえないとき

- AM 外部アンテナ（ビニール被覆線）市販のFM 屋外アンテナを接続します。

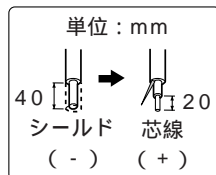
AM 外部アンテナ（ビニール被覆線）の接続
下図のように接続してください。



FM 屋外アンテナの接続
下図のように接続してください。



75Ω 同軸ケーブル（3C2V）



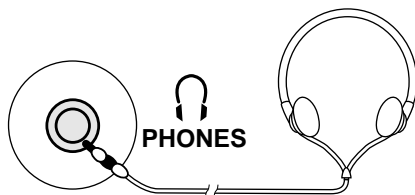
スピーカーのグリルの着脱

このスピーカーシステムは前面のグリルを取りはずすことができます。グリルを着脱するときは、次のように行ってください。

1. はずすときはグリルの下側を両方の手で持ち、手前に軽く引っぱってグリルの下側をはずします。
2. 同じように、グリル中央を手前に引っぱると、グリルは本体からはずれます。
3. 取り付けるときは、グリル中央および下側にあるキャッチ部を本体の突起部に合わせて、押し込みます。
- 幼児にいたずらされないよう、グリルははずしたままにしないでください。

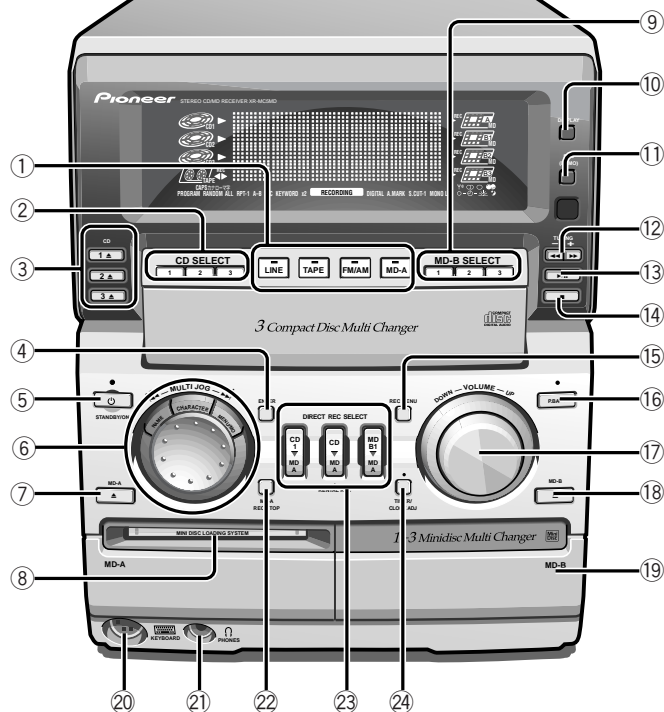
ヘッドホンを使うとき

市販のヘッドホンを、ヘッドホン端子に接続します。インピーダンス 16 ~ 50（推奨 32）で、直径 3.5 ステレオミニプラグ付のヘッドホンをお使いください。ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は出ません。



各部のなまえ

本体部



① LINEボタン

本機に接続した外部機器を操作するときに使用します。(アナログ入力と光デジタル入力とがあります。)

TAPEボタン

本機に接続した別売のカセットデッキを演奏するときに使用します。

FM/AMボタン

ラジオを聞いたり、FM局とAM局を切り替えるときに使用します。

MD-Aボタン

MD-AにセットしたMDを演奏するときに使用します。

② CD選択ボタン

③ CD開閉ボタン

④ エンターボタン (ENTER)

⑤ スタンバイ/オン・スイッチ

押すと電源が入ります。

もう一度押すと電源が切れて、インジケータが点灯します。

⑥ マルチジョグ(MULTI JOG)

ネームボタン(NAME)

キャラクターボタン (CHARACTER)

メニュー/ノーボタン(MENU/NO)

⑦ MD-A取り出しボタン

⑧ MD-A挿入部

⑨ MD-B選択ボタン

⑩ ディスプレイボタン

⑪ SFCボタン

⑫ ◀▶ ボタン

CD、MD、TAPEの早送り/早戻しやラジオのチューニングに使用します。

⑬ 演奏/一時停止ボタン

⑭ 停止ボタン

⑮ 録音メニューボタン

⑮ P.BASSボタン/P.BASSインジケータ
オンにするとインジケータが点灯します。

⑰ ボリューム

右に回すと音量が大きくなり、左に回すと音量が小さくなります。

⑱ MD-B開閉ボタン

⑲ MD-Bドア

⑳ キーボード入力端子

㉑ ヘッドホン端子

㉒ MD-A録音/停止ボタン

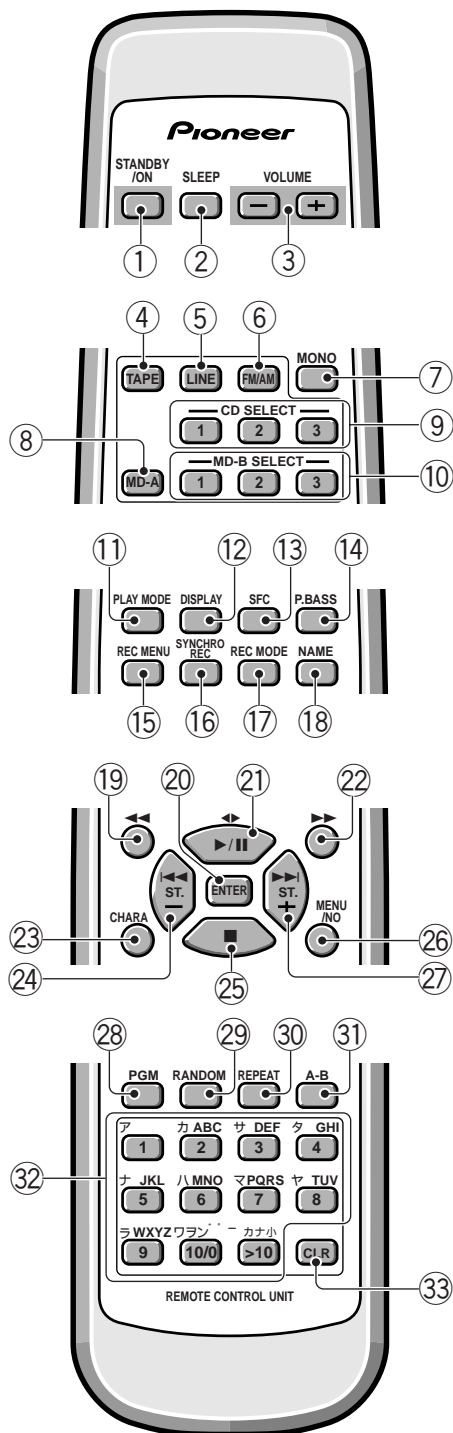
MD-Aの録音を開始するとき、MD-A、MD-B、TAPEの自動録音を停止するときに使用します。

㉓ ダイレクト録音ボタン

㉔ タイマーボタン/タイマーインジケータ

タイマースタンバイ時にインジケータが点灯します。

リモコン

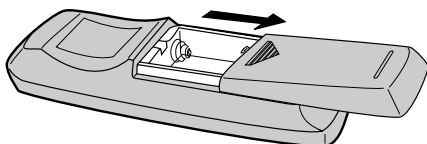


- ① スタンバイ/オン・スイッチ
押すと電源が入ります。
もう一度押すと電源が切れて、インジケーターが点灯します。
- ② スリープボタン
- ③ ボリューム
⊕ ボタンを押すと音量が大きくなり、⊖ ボタンを押すと音量が小さくなります。
- ④ TAPEボタン
本機に接続した別売のカセットデッキを演奏するときに使用します。
- ⑤ LINEボタン
本機に接続した外部機器を操作するときに使用します。
- ⑥ FM/AMボタン
ラジオを聞いたり、FM局とAM局を切り替えるときに使用します。
- ⑦ モノボタン
- ⑧ MD-Aボタン
MD-AにセットしたMDを演奏するときに使用します。
- ⑨ CD選択ボタン
- ⑩ MD-B選択ボタン
- ⑪ 演奏モードボタン
- ⑫ ディスプレイボタン
- ⑬ SFCボタン
- ⑭ P.BASS ボタン
- ⑮ 録音メニューボタン
- ⑯ シンクロ録音ボタン
- ⑰ 録音モードボタン
- ⑱ ネームボタン
- ⑲ ◀◀ ボタン
- ⑳ エンターボタン
- ㉑ 演奏/一時停止ボタン
- ㉒ ▶▶ ボタン
- ㉓ キャラクターボタン
- ㉔ ◀◀ ボタン
本体のマルチジョグ (MULTI JOG)の左回しと同じ動作をします。
- ㉕ 停止ボタン
- ㉖ メニュー/ノーボタン
- ㉗ ▶▶ ボタン
本体のマルチジョグ (MULTI JOG)の右回しと同じ動作をします。
- ㉘ プログラムボタン
- ㉙ ランダムボタン
- ㉚ リピートボタン
- ㉛ A-Bボタン
- ㉜ 文字/数字ボタン
- ㉝ クリアーボタン

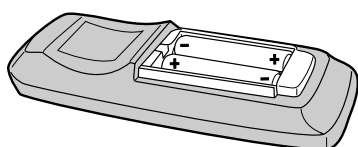
各部のなまえ

リモコンに電池を入れる

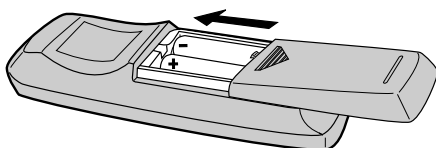
1. 裏ボタンを押しながら矢印の方向に引き上げます。



2. 単3形乾電池（AA/R6P）の⊕と⊖の向きを正しく入れます。



3. 矢印の方向に押し込んで裏ボタンを閉めます。



注意

乾電池を誤って使用すると液漏れや破裂などの危険があります。次の点についてご注意ください。（電池の注意事項もよく見てください。）

乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを電池ケースの表示通りに正しく入れてください。

新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。

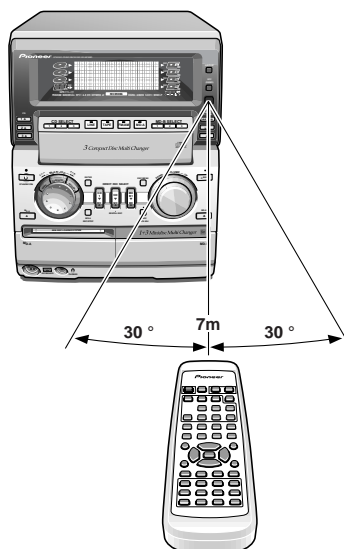
乾電池には同じ形状でも電圧の異なるものがあります。種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。

長い間（1か月以上）使用しないときは電池の液漏れを防ぐために電池を取り出してください。もし、液漏れを起こしたときは、ケース内についた液をよくふきとってから新しい電池を入れてください。

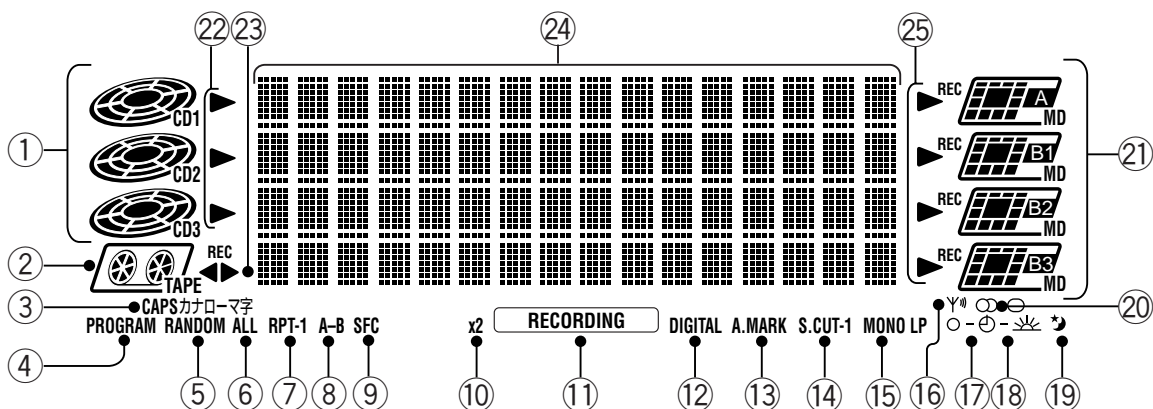
リモコン操作範囲

リモコンの操作可能範囲は、リモコン受光部との距離が約7m、角度が左右30度までです。

- 本体にあるリモコン受光部に、リモコン前部を向けて操作してください。
- リモコンの操作可能範囲が極端に狭くなってきたら、電池を交換してください。
- 直射日光や蛍光灯の強い光が直接リモコン受光部に当たると、リモコン操作できないことがあります。そのようなときは、設置場所を変えるか、蛍光灯から離してください。



表示部

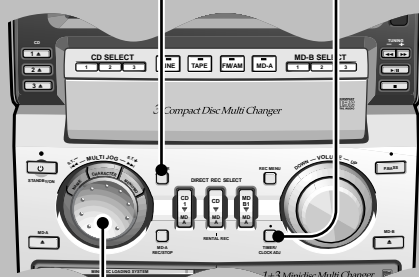


- ① CDの状態を表わします。(29ページ参照)
CDがセットされていないことを本機が判別するとマーク中央部が消灯します。また、演奏/一時停止ボタンで演奏可能なCDはマーク全体が点灯し、演奏中は回転しているように点灯します。
- ② 別売のカセットデッキが接続されていると点灯します。
- ③ 接続したキーボードの状態を表わします。
- ④ プログラム設定時、または演奏時に点灯します。
- ⑤ ランダム演奏時に点灯します。
- ⑥ CDやMDにおいて、オールディスクプレイモードが設定されていると点灯します。
- ⑦ 全曲リピート演奏時にはRPTと点灯し、1曲リピート演奏時は、RPT-1と点灯します。
- ⑧ MDのA-Bリピート演奏中やA-Bコンバインの設定中に点灯します。
- ⑨ SFC機能により、音質を変更したときに点灯します。
- ⑩ MDからMDの録音において、2倍速録音が設定されているときに点灯します。
- ⑪ 録音または録音一時停止中に点灯します。
- ⑫ MDの録音の設定において、デジタル録音が設定されていると点灯します。
- ⑬ MDの録音において、オートマーク機能が設定されていると点灯します。
- ⑭ 全曲シンクロ録音が設定されているとS.CUTが点灯し、1曲シンクロ録音が設定されているとS.CUT-1が点灯します。
- ⑮ MDのモノラル長時間録音設定時に点灯します。
- ⑯ FM/AM放送受信時に点灯します。
- ⑰ レックタイマー設定時に点灯します。
レックタイマー動作時に点滅します。
- ⑱ ウェイクアップタイマー設定時に点灯します。
ウェイクアップタイマー動作時に点滅します。
- ⑲ スリープタイマー設定時に点灯します。
- ⑳ ステレオ放送受信時に が点灯し、リモコンのモノボタンを押すと、 が点灯します。
- ㉑ MDの状態を表わします。(40ページ参照)
MDがセットされているときはマーク中央部だけが点灯し、演奏/一時停止ボタンで演奏可能なMDにはマーク全体が点灯します。また、演奏中は回転しているように点灯します。
- ㉒ CDの演奏中は点灯し、一時停止中は点滅します。
- ㉓ 別売のカセットデッキの録音/再生方向を表示します。
- ㉔ 文字や数字を表示したり、演奏している曲のレベルを表示したりします。
- ㉕ MDの演奏中は点灯し、一時停止中は点滅します。

時計をあわせる

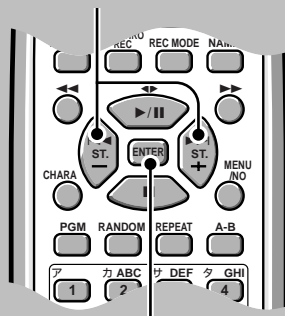
エンター(ENTER)
ボタン

タイマー(TIMER/
CLOCK ADJ)ボタン



マルチジョグ (MULTI JOG)

◀◀/▶▶ ボタン (本体マルチ
ジョグと同じ動作をします。)



エンター(ENTER)ボタン

- 時刻は 24 時間表示です。

操作例) 午後 6 時 40 分 (18:40) に合わせます

1. タイマー(TIMER/CLOCK ADJ) ボタンを押します

2. マルチジョグ (MULTI JOG) で "CLOCK ADJUST" にします

CLOCK ADJUST ?

3. エンター(ENTER)ボタンを押します

4. マルチジョグ (MULTI JOG) で 「時」 を合わせます

例の場合は、18 にします。

CLOCK ADJUST 18:00

5. エンター(ENTER)ボタンを押します

「時」が入力されます。

CLOCK ADJUST 18:00

6. マルチジョグ (MULTI JOG) で 「分」 を合わせます

例の場合は、40 にします。

CLOCK ADJUST 18:40

7. エンター(ENTER)ボタンを押します

「分」が入力され、時計の設定が終了しました。表示部の内容が、もとの表示に戻ります。CD 停止中や MD 停止中の場合は、時計は表示しません。

メモ

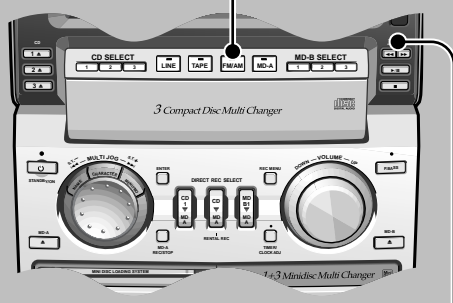
- 電源がオフ (スタンバイ状態) のときは、時計は表示しません。これは、省エネルギー設計製品のためです。ただし、ディスプレイ(DISPLAY)ボタンを押すと、数秒間、時計を表示することができます。

注意

停電したり電源コードを抜くと時計表示が点滅します。この場合はもう一度時計を合わせ直してください。

FM/AM 放送を聞く

FM/AM ボタン



FM/AM ボタン



◀▶ ボタン

◀▶ ボタン

放送局の受信のしかた

アンテナが接続されていないと、FM/AM 放送を聞くことはできません。

1. FM/AM ボタンを押します

ラジオが聞ける状態になります。



押すごとに、FM と AM が切り替わります。
FM 放送を聞ときは FM を、AM 放送を聞ときは AM を選択してください。

2. ◀▶ ボタンで、放送局を受信します

受信のしかたには、3 種類あります。
自動的に放送局を受信するオートチューニング、
手動で 1 ステップずつ周波数を合わせていくマ
ニュアルチューニング、同じく手動で周波数を合
わせるハイスピードマニュアルチューニングとが
あります。

メモ

- 電源がオフの時でも、FM/AM ボタンを押すとラジ
オ放送を聞くことができます。(ダイレクトパワー
オン)
- 本機はテレビ放送の 1 ~ 3 チャンネルの音声を受
信することができます。
各チャンネルの周波数は次のとおりです。
1ch : 95.75MHz
2ch : 101.75MHz
3ch : 107.75MHz
音声はモノラルになります。2 国語放送は主音声
のみとなります

オートチューニング

◀▶ ボタンを押して、周波数が動き はじめたら指を離します

周波数が自動に変化して、放送局を受信すると止まり、表
示部に (Y) が点灯します。ステレオ放送のときはステ
レオインジケータ (∞) も一緒に点灯します。
途中で止めるときは、◀▶ ボタンを押すか、停止(■)
ボタンを押します。

マニュアルチューニング

◀▶ ボタンを 1 回ずつ押します

周波数が 1 ステップずつ変化します。
1 ステップは、FM 放送が 0.05MHz で、AM 放送が 9kHz
です。

ハイスピードマニュアルチューニング

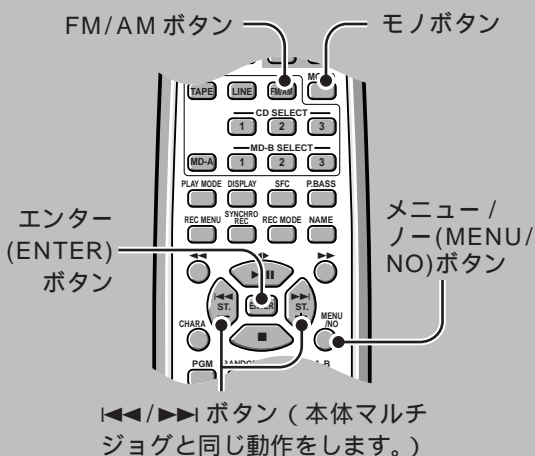
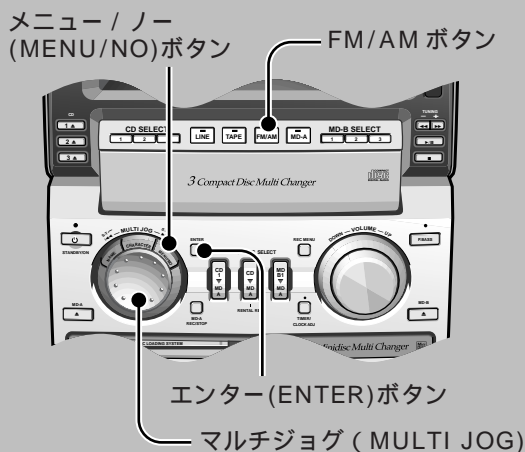
◀▶ ボタンを押し続けます

周波数が連続して変化します。指を離すと止まります。

注意

FM 放送の 90MHz ~ 108MHz はテレビ信号が影
響してオートチューニングできないことがありま
す。この場合はマニュアルチューニングで周波数を
合わせてください。
本機の FM 放送受信回路とテレビ音声受信回路とは
兼用回路のため、地域によってはテレビの音声受信
時に FM 放送が混信することがあります。

FM/AM 放送を簡単に聞く



放送局を自動的に選局して記憶する

受信できるFM/AM放送を自動的に受信しながら、30局まで記憶させていきます。

1. FM/AM ボタンを押します
2. メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します
3. マルチジョグ (MULTI JOG) で "AUTO PRESET" にします

FM 76.00 MHz
#AUTO PRESET---?
STATION LIST
DIMMER

4. エンター (ENTER) ボタンを押します

FM/AM放送の受信を開始します。放送局を受信すると、記憶させるかどうかの確認表示になります。

AUTO PRESET
FM 82.50 MHz
ST-1 OK?

5. 記憶させる場合は、エンター (ENTER) ボタンを押します

記憶しない場合はメニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押すと、次の放送局の受信を開始します。

途中で中止するには

停止(■)ボタンを押します。
30局まで記憶した場合は、自動的に終了します。

注意

すでに記憶されているステーションへ違う放送局を記憶させると、前の放送局は消去され、新しい放送局がステーションに記憶されます。停電や電源プラグを抜いた状態で12時間以上放置した場合、ステーションに記憶した内容が消えてしまう場合があります。ステーションに自動で放送局を記憶させる場合、FMの受信範囲は76MHzから90MHzの範囲内だけです。

FM 放送に雑音が多いとき

遠い放送局や電波の弱い地域などで、FMのステレオ放送に雑音が多いときは、モノラル演奏にして放送を聞きやすくします。リモコンで操作します。

リモコンのモノ (MONO) ボタンを押します

押すごとに、以下の様に切り替わります。

ステレオ受信 ←→ モノラル受信
(● 点灯) (○ 点灯)

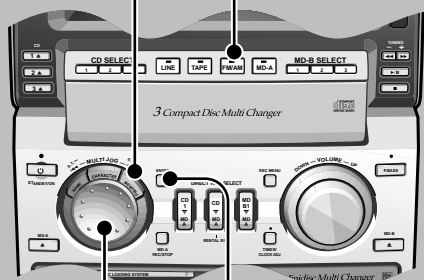
注意

ステレオ受信の場合でも、モノラル放送の場合は、●は点灯しません。

FM/AM 放送を簡単に聞く

メニュー / ノー
(MENU/NO)ボタン

FM/AM ボタン

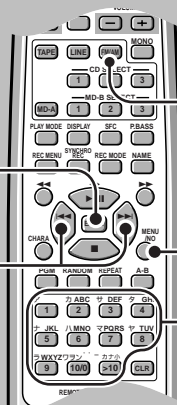


エンター(ENTER)ボタン

マルチジョグ (MULTI JOG)

エンター
(ENTER)ボタン

◀▶/▶▶ボタン
(本体マルチ
ジョグと同じ動
作をします。)



FM/AM ボタン

メニュー /
ノー(MENU/
NO)ボタン

文字 / 数字ボ
タン

受信した放送局を記憶させる

FM/AM 放送あわせて 30 局まで記憶することができます。

例) FM 82.5MHz をステーション 3 へ記憶させます

1. 記憶したい放送局を受信します

例の場合は、FM 82.5MHz を受信します。

2. メニュー / ノー(MENU/NO)ボタンを押します

3. マルチジョグ (MULTI JOG)で "STATION MEMORY" にします

FM 82.50 MHz
STATION MEMORY?
AUTO PRESET
STATION LIST

4. エンター(ENTER)ボタンを押します

5. マルチジョグ (MULTI JOG)で 記憶するステーションを選びます

ステーションは 1 ~ 30 まであります。例の場合は、ステーション 3 を選びます。

FM 82.50 MHz
ST-3
19:27
VOL 0

6. エンター(ENTER)ボタンを押して記憶させます

FM 82.5MHz がステーション 3 に記憶されました。

記憶した放送局を呼び出す

各ステーションに記憶した放送局を聞くことができます。

1. FM/AM ボタンを押します

2. マルチジョグ (MULTI JOG)で 記憶したステーションを選びます

リモコンの文字 / 数字ボタンでも 選ぶことができます

ステーション番号と同じ数字ボタンを押すと、ダイレクトにステーションを選ぶことができます。

1 ~ 9 : 番号のボタンを押します。

10 : を押します。

11 ~ 30 : を押してから番号を選びます。

(例) 25 :

メモ

- 記憶した放送局に名前がついている場合は、名前が表示されます。受信周波数を確認したいときは、ディスプレイ(DISPLAY)ボタンを押します。

記憶した放送局に名前をつける



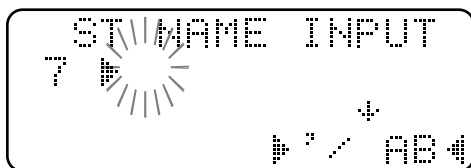
ステーションメモリーされている放送局に 12 文字以内で名前をつけることができます。

文字を入力する方法は、本体で入力する方法と、リモコンで入力する方法と、外部接続のキーボードで入力する方法とがあります。

外部接続のキーボードで入力する方法は、86 ページを参照してください。

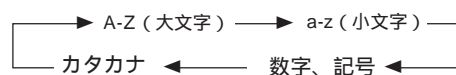
本体で名前をつける

1. FM/AM ボタンを押します
2. マルチジョグ (MULTI JOG) で名前をつけるステーションを選びます
3. ネーム (NAME) ボタンを押します
4. マルチジョグ (MULTI JOG) で入力する文字を選びます



"N" を入力したときの例

文字の種類をかえる場合は、キャラクター (CHARACTER) ボタンを押します



エンター (ENTER) ボタンを押して決定します

5. 手順 4 を繰り返して、すべての文字を入力します。
6. ネーム (NAME) ボタンを押して終了します

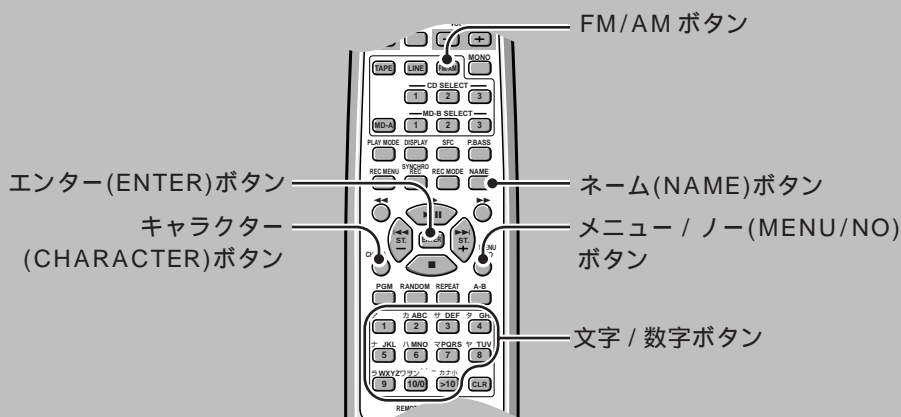
途中で文字の入力を止める場合は、停止 (■) / ボタンを押します。

メモ

ネーム機能で入力できる文字の種類

- アルファベット (大文字):
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ, / (空白)
- アルファベット (小文字):
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz, / (空白)
- 数字、記号:
0123456789! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ _ ` (空白)
- カタカナ:
アイウエオカキクケコサシスセソタツットナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤユヨラリルレロワランアイウエオヤユヨツ` ` (空白)

記憶した放送局に名前をつける



リモコンで名前をつける

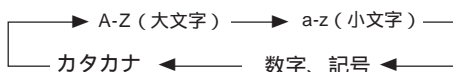
1. FM/AM ボタンを押します
2. 文字 / 数字ボタンを押して、名前をつけるステーションを選びます
3. ネーム(NAME)ボタンを押します



4. 入力する文字が表記されている文字 / 数字ボタンを押します

詳しくは22ページの文字入力パターンを参照してください。

文字の種類をかえる場合は、キャラクター(Character)ボタンを押します



5. エンター(ENTER)ボタンを押して決定します

次に入力する文字の文字 / 数字ボタンが、いま押した文字 / 数字ボタンと違う場合は、この操作は必要ありません。

6. 手順4と5を繰り返して、すべての文字を入力します。
7. ネーム(NAME)ボタンを押して終了します

途中で文字の入力を止める場合は、停止(■)/ボタンを押します。

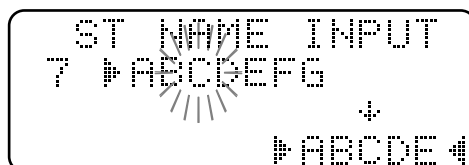
間違えて入力した文字を削除するには

文字の入力中に以下の操作をすると、文字を削除することができます。(「本体で名前をつける」/P19、または、「リモコンで名前をつける」/P20の手順4で行います。)

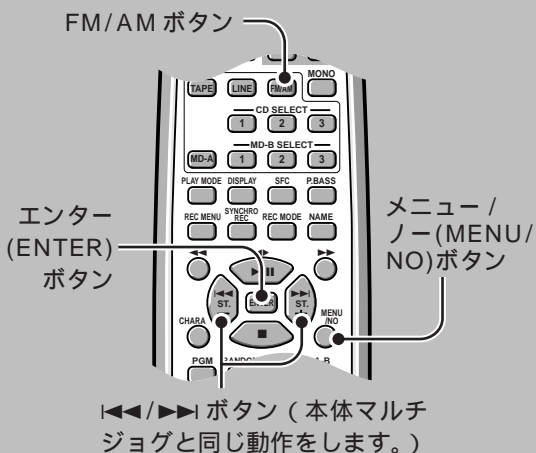
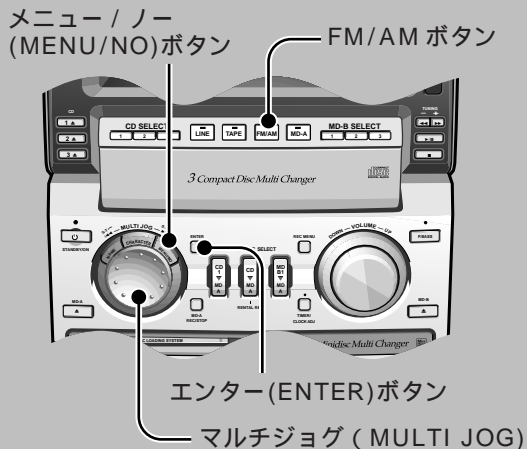
1. ◀▶▶▶ ボタンを押して、点滅を削除する文字まで移動させます



2. メニュー / ノー(MENU/NO)ボタンを押すと、文字が削除されます



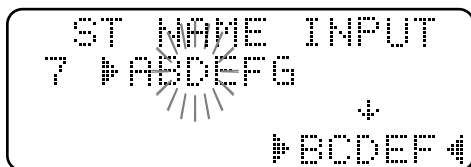
記憶した放送局に名前をつける



間違えて入力した文字を追加するには

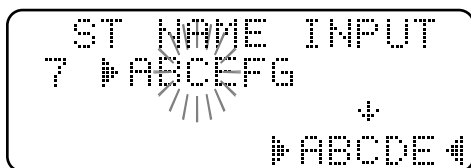
文字の入力中に以下の操作をすると、文字を追加することができます。(「本体で名前をつける」/P19、または、「リモコンで名前をつける」/P20の手順4で行います。)

1. ◀▶▶ ボタンを押して、点滅を追加する文字位置まで移動させます



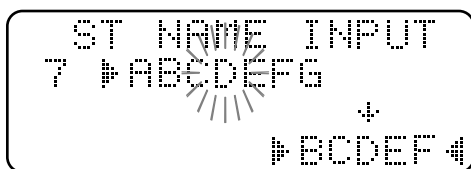
2. 本体またはリモコンで追加する文字を選びます

"C" を選んだときの例



3. エンター (ENTER) ボタンを押します

文字が追加されます。



名前をつけた放送局を呼び出す

各ステーションに記憶した放送局を聞くことができます。

1. FM/AM ボタンを押します
2. メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します
3. マルチジョグ (MULTI JOG) で "STATION LIST" にします
4. エンター (ENTER) ボタンを押します

名前をつけた放送局が表示されます。



5. マルチジョグ (MULTI JOG) でに聞きたい放送局を合わせます
6. エンター (ENTER) ボタンを押して放送局を呼び出します。

文字入力パターン



を押して文字入力パターンを切り換えます。

アルファベット大文字モード

各キーは押すごとに以下のように入力文字が変わります。

キー	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目	6 回目
ア 1	無し					
カ ABC 2	A	B	C	戻る		
サ DEF 3	D	E	F	戻る		
タ GHI 4	G	H	I	戻る		
ナ JKL 5	J	K	L	戻る		
ハ MNO 6	M	N	O	戻る		
マ PQRS 7	P	Q	R	S	戻る	
ヤ TUV 8	T	U	V	戻る		
ラ WXYZ 9	W	X	Y	Z	戻る	
ワヨン'' 10/0	空白(スペース)	.	,	'	/	戻る
カナ小 >10	無し					

アルファベット小文字モード

各キーは押すごとに以下のように入力文字が変わります。

キー	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目	6 回目
ア 1	無し					
カ ABC 2	a	b	c	戻る		
サ DEF 3	d	e	f	戻る		
タ GHI 4	g	h	i	戻る		
ナ JKL 5	J	K	L	戻る		
ハ MNO 6	m	n	o	戻る		
マ PQRS 7	p	q	r	s	戻る	
ヤ TUV 8	t	u	v	戻る		
ラ WXYZ 9	w	x	y	z	戻る	
ワヨン'' 10/0	空白(スペース)	.	,	'	/	戻る
カナ小 >10	無し					

数字モード

各キーは押すごとに以下のように入力文字が変わります。

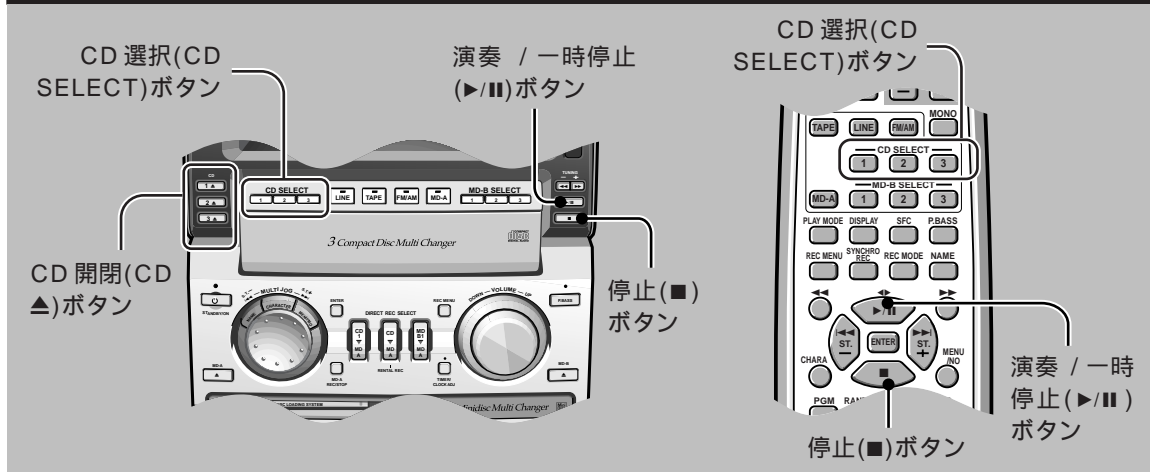
キー	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目	6 回目
ア 1	1					
カ ABC 2	2					
サ DEF 3	3					
タ GHI 4	4					
ナ JKL 5	5					
ハ MNO 6	6					
マ PQRS 7	7					
ヤ TUV 8	8					
ラ WXYZ 9	9					
ワヨン'' 10/0	0	空白(スペース)	!	"	#	\$
	%	&	'	()	*
	+	,	-	.	/	:
	;	<	=	>	?	@
	-	,	戻る			
カナ小 >10	無し					

カナモード

各キーは押すごとに以下のように入力文字が変わります。

キー	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目	6 回目
ア 1	ア	イ	ウ	エ	オ	戻る
カ ABC 2	カ	キ	ク	ケ	コ	戻る
サ DEF 3	サ	シ	ス	セ	ソ	戻る
タ GHI 4	タ	チ	ツ	テ	ト	戻る
ナ JKL 5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	戻る
ハ MNO 6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	戻る
マ PQRS 7	マ	ミ	ム	メ	モ	戻る
ヤ TUV 8	ヤ	ユ	ヨ	戻る		
ラ WXYZ 9	ラ	リ	ル	レ	ロ	戻る
ワヨン'' 10/0	ワ	ヲ	ン	.	.	-
	戻る					
カナ小 >10	ア	イ	ウ	エ	オ	
	ヤ	ユ	ヨ	ツ	空白(スペース)	戻る

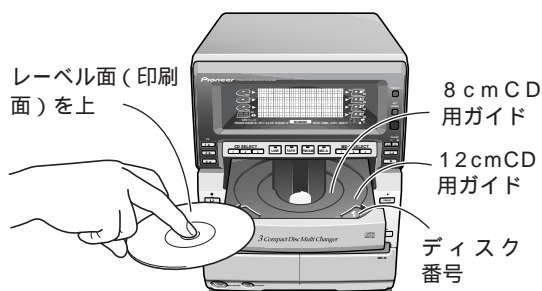
CD を聞く



CD-R ディスクの演奏もすることができます。
詳しくは、30 ページを参照してください。

1. CD 開閉(CD ▲)ボタンを押してトレイを開け、ディスクをセットします

セットしたいディスク番号の CD 開閉(CD ▲)ボタンを押してください。



ディスクは上図のガイドに合わせて、正しくセットしてください。

ディスクは3枚までセットできます。他のディスクをセットする場合は、セットしたいディスク番号の CD 開閉(CD ▲)ボタンを押してその番号のトレイを開けてからセットします。

2. セットしたディスク番号の CD 開閉(CD ▲)ボタンを押してトレイを閉めます

3. セットしたディスク番号の CD 選択(CD SELECT)ボタンを押します

演奏をやめるには

停止(■)ボタンを押します。

演奏を一時停止するには

演奏 / 一時停止(▶/||)ボタンを押します。
もう一度押すと、演奏を再開します。

好きなディスクを演奏する

演奏したいディスクの CD 選択(CD SELECT)ボタンを押します。

電源がオフの時でも、セットされているディスクの CD 選択(CD SELECT)ボタンを押すと、演奏を開始します。(ダイレクトパワーオン)

演奏中にディスクを交換する

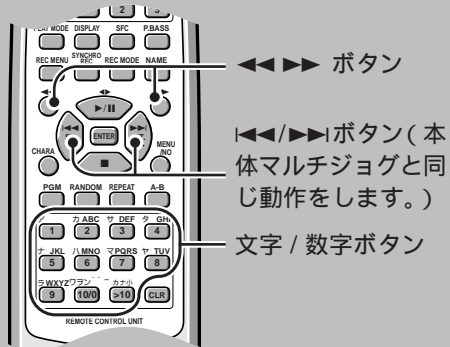
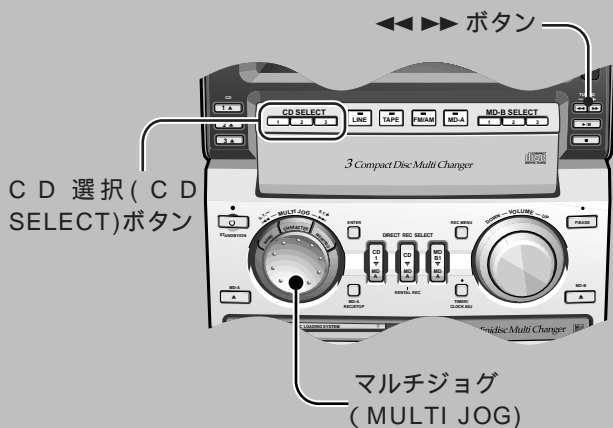
演奏しているディスク以外の CD 開閉(CD ▲)ボタンを押します。

演奏中のディスクの CD 開閉(CD ▲)ボタンを押すと、演奏を停止してからトレイが開きます。

注意

CD を 2 枚以上重ねて入れたり、CD 以外のものを入れないでください。故障の原因となります。
8 cm CD アダプターは使用しないでください。
本体とトレイの隙間からディスクを中に入れたり手を入れたりしないでください。
本機を持ち運ぶときは、必ずすべてのディスクを取り出してください。

CDを聞く



早送り・早戻しをする

演奏を聞きながら、曲の早送り・早戻しをすることができます。曲中の聞きたいところを探すのに便利な機能です。

早送りするには、演奏中に▶▶ボタンを押し続けます。

早戻しするには、演奏中に◀◀ボタンを押し続けます。

聞きたい曲を選ぶ



リモコンで操作します。

1. CD 選択(CD SELECT)ボタンを押して、聞きたいディスクを選びます

演奏が開始されます。

- ## 2. 聞きたい曲の曲番号をリモコンの文字 / 数字ボタンで選びます

選んだ曲の演奏を開始します。

- 1 ~ 9 : 番号のボタンを押します。
- 10 :  を押します。
- 11 以上 :  を押してから番号を選びます。

(例) 25 曲目 カナ小 カ ABC ナ JKL
>10 2 5

✖ 毛

- 本体のマルチジョグ (MULTI JOG)でも選ぶことができます。選んだ後に、演奏 / 一時停止 (▶/||) ボタンを押すと、演奏を開始します。

曲の頭出しをする

前の曲に戻る時

マルチジョグ (MULTI JOG) を、◀◀ 方向 (左回し) に回します。演奏中に 1 クリックだけ回すと、演奏している曲の頭に戻ります。

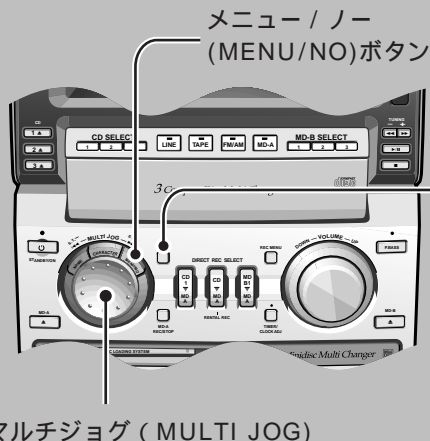
リモコンの場合は◀◀ ボタンを押して、同じように操作します。

次の曲に移るとき

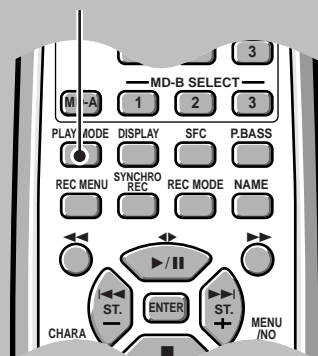
マルチジョグ (MULTI JOG) を、▶▶I 方向 (右回し) に回します。演奏中に 1 クリックだけ回すと、演奏している次の曲に移ります。

リモコンの場合は▶▶ボタンを押して、同じように操作します。

演奏モードを選ぶ



演奏モード(PLAY MODE)ボタン



本機にディスクが2枚以上セットされているとき、すべてのディスクの演奏を行なうオールディスクプレイモードと、選択したディスクの演奏だけを行なうシングルディスクプレイモードとを切り替えます。

リモコンで操作する場合

演奏モード(PLAY MODE)ボタンを押します

押すごとに、以下の様に切り替わります。

オールディスク
プレイモード
(ALLが点灯)

↔

シングルディスク
プレイモード

本体で操作する場合

1. メニュー / ノー(MENU/NO)ボタンを押します

2. マルチジョグ (MULTI JOG)で "CD PLAY MODE" にします

```
CD1      13 58'27"
▶CD PLAY MODE ?
MD REC MODE
MD INPUT
```

3. エンター(ENTER)ボタンを押します

中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

4. マルチジョグ (MULTI JOG)でオールディスクプレイモードかシングルディスクプレイモードかを選びます

- オールディスクプレイモード

```
CD
CD PLAY MODE
▶ ALL MODE ?
1DISC MODE
```

- シングルディスクプレイモード

```
CD
CD PLAY MODE
▶ 1DISC MODE ?
ALL MODE
```

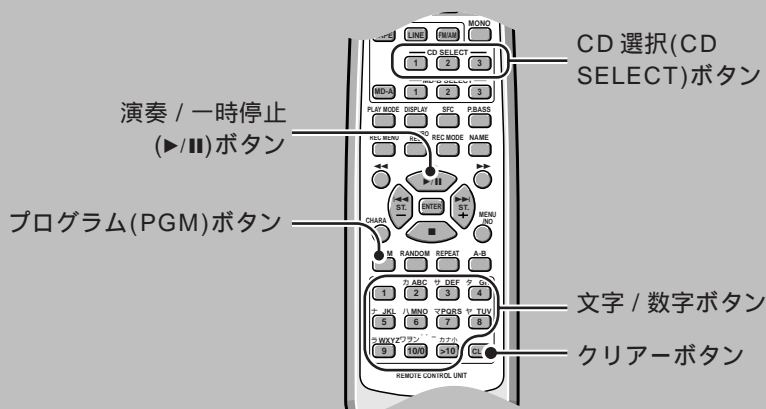
5. エンター(ENTER)ボタンを押します

オールディスクプレイモードを設定した場合は、"ALL" が点灯します。

注意

ランダム演奏中、またはプログラム演奏が設定されていると、演奏モードを選ぶことはできません。

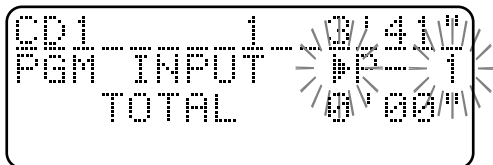
好きな曲を好きな順番で聞く



- プログラム演奏といいます。
- 好きな曲を最大32ステップまで登録することができます。
- リモコンで操作します。

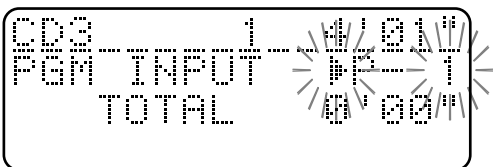
例) 演奏順をCDディスク番号3の6曲目、CDディスク番号2の3曲目の曲順にする場合

1. CD の停止中に、プログラム (PGM)ボタンを押します



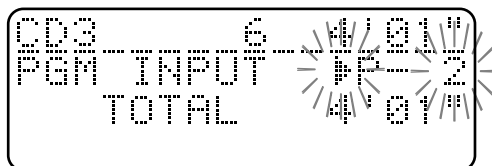
2. 聞きたい曲のディスク番号のCD 選択(CD SELECT)ボタンを押します

例の場合は、3のCD選択(CD SELECT)ボタンを押します。



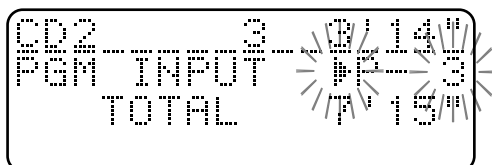
3. 文字 / 数字ボタンで聞きたい曲の番号を登録します

例の場合は、数字ボタンの6を押します。



4. 手順2と3を繰り返して、聞きたい曲のディスク番号と曲番号を登録します

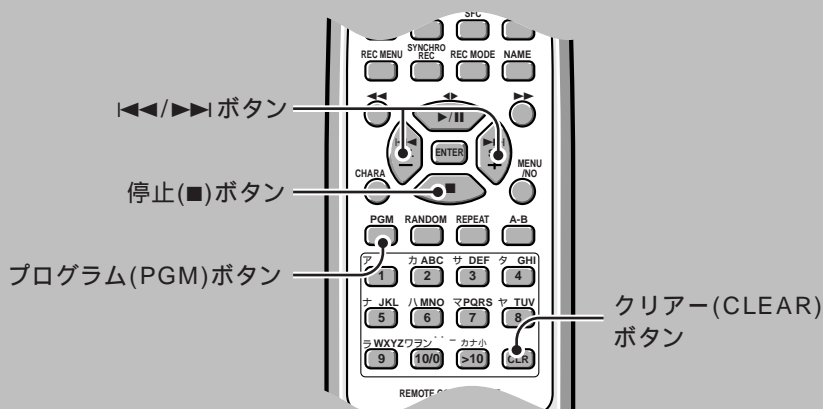
例の場合は、2のCD選択(CD SELECT)ボタンを押してから、数字ボタンで3曲目を選びます。



5. 演奏 / 一時停止 (▶/⏸)ボタンを押します

プログラムした順に演奏を開始します。

好きな曲を好きな順番で聞く

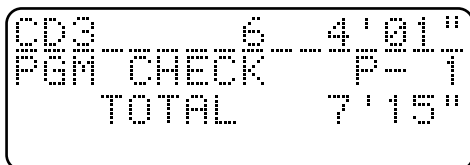


登録中に曲番を間違えたとき

クリアー (CLEAR) ボタンを押します
押すごとに最後に登録した曲から順に消えていきます。

プログラム登録した内容を確認する

停止中に I◀▶/▶▶I ボタンを押します
押すごとに登録した曲から順に内容が表示されます。



プログラム登録した 1 曲だけを消す

停止中にクリアー (CLEAR) ボタンを押
します

最後に入力した曲から順に消えていきます。
演奏 / 一時停止 (▶/||) ボタンを押すと、プログラムした順
に演奏を開始します。

プログラム登録した内容をすべて消す

以下のいずれかの操作で登録した内容をすべて消去する
ことができます

- 演奏中に停止 (■) ボタンを 2 回押します。
- 停止中に停止 (■) ボタンを 1 回押します。
- CD 開閉 (▲) ボタンを押して、トレイを開けます。

登録する曲を追加する

1. プログラム演奏を停止させます
2. プログラム (PGM) ボタンを押
します
3. 登録する曲のディスク番号と曲番
号を選びます

CD 選択 (CD SELECT) ボタンを押してディスク
番号を選んでから、数字ボタンで曲番号を選びま
す。
演奏 / 一時停止 (▶/||) ボタンを押すと、プログラ
ムした順に演奏を開始します。

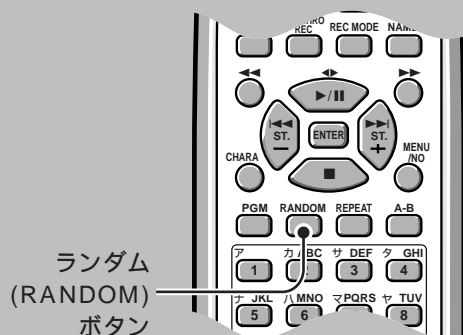
メモ

- プログラム演奏中に、マルチジョグ (MULTI JOG) を回すかリモコンの I◀▶/▶▶I ボタンを押すと、プログラムされた別の曲に移ります。
- プログラム演奏中に、リピート (REPEAT) ボタンを押して全曲リピートにすると、プログラムした内容を繰り返し演奏します。(プログラムリピート演奏)

注意

プログラム演奏中に CD 開閉 (▲) ボタンを押すと、プログラム演奏は解除され通常の演奏になります。プログラムのトータル時間が、99'59" 以上の場合や、曲番が 31 曲目以上の曲をプログラムした場合は、プログラムのトータル時間は表示されません。

順不同に演奏する



ランダム
(RANDOM)
ボタン

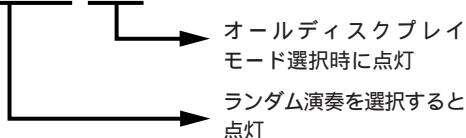
- ランダム演奏といいます。
- 曲を無作為に選んで1回ずつ演奏します。
- リモコンで操作します。

ランダム(RANDOM)ボタンを押します

ランダム演奏を開始します。

演奏モードがシングルディスクプレイモードのときにランダム演奏にすると、選択されているディスクの全曲を無作為に演奏し、オールディスクプレイモードのときにランダム演奏にすると、セットされているディスクの全曲を無作為に演奏します。

RANDOM **ALL**



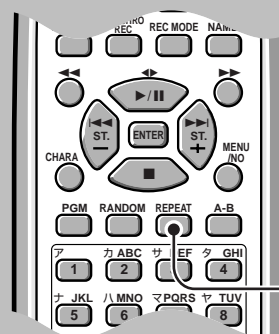
ランダム演奏をやめるには

停止(STOP ■)ボタンを押します。演奏が停止して、ランダム演奏は解除されます。

メモ

- ランダム演奏中にリモコンの▶◀ボタンまたはランダム(RANDOM)ボタンを押すか、本体のマルチジョグを右に回すと、演奏中の曲を中止して、別の曲を選んで演奏します。
- ランダム演奏中にリピート(REPEAT)ボタンを押して全曲リピートに設定すると、シングルディスクプレイモードでは1枚のディスク、オールディスクプレイモードでは全ディスクのランダム演奏を繰り返し演奏します。(ランダムリピート演奏)

繰り返し演奏する

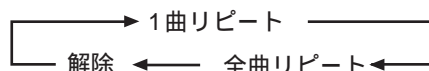


リピート
(REPEAT)
ボタン

- リピート演奏といいます。
- 演奏している1曲だけを繰り返し1曲リピートとディスクの全曲を繰り返し全曲リピートとがあります。
- リモコンで操作します。

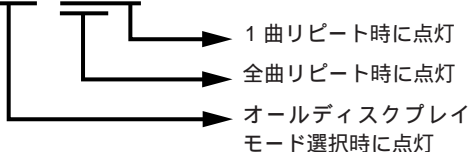
リピート(REPEAT)ボタンを押します

押すごとに、以下の様に切り替わります。



演奏モードがシングルディスクプレイモードのときに全曲リピートにすると、選択されているディスクの全曲を繰り返し演奏し、オールディスクプレイモードのときに全曲リピートにすると、セットされているディスクの全曲を繰り返し演奏します。

ALL **RPT-1**



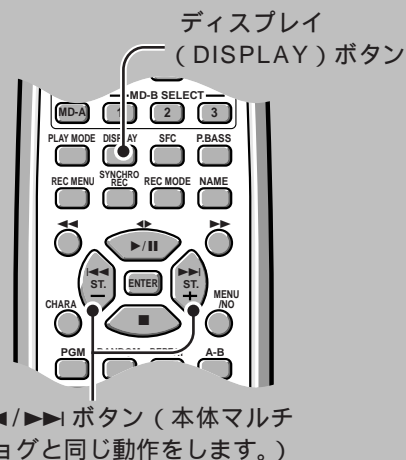
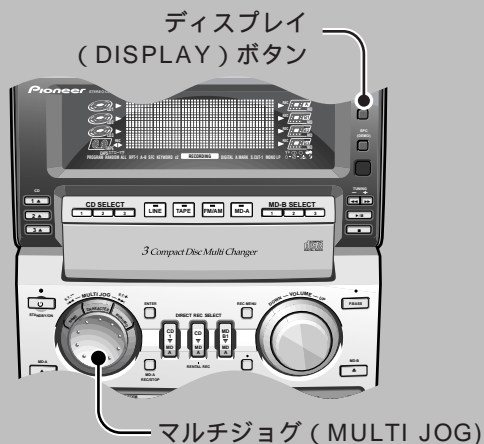
リピート演奏をやめるには

停止(STOP ■)ボタンを押します。演奏は停止しますが、リピート演奏の設定は保持されます。

メモ

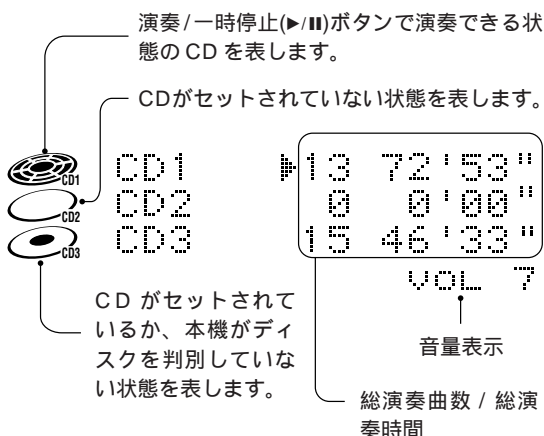
- 1曲リピート中にマルチジョグ(MULTI JOG)やリモコンの▶◀ボタンを操作して別の曲に移ったときは、その曲を繰り返し演奏します。

表示について



I◀▶/▶▶ ボタン (本体マルチジョグと同じ動作をします。)

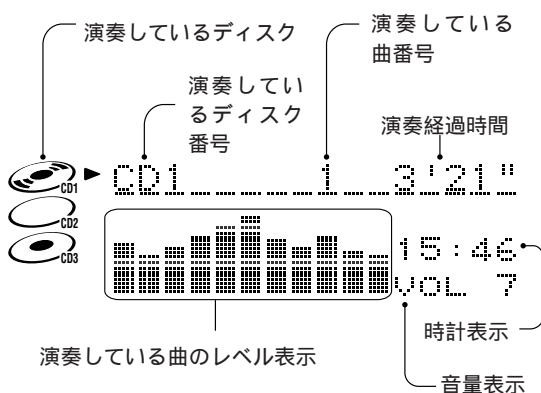
停止中の表示



マルチジョグ (MULTI JOG) を回すか、リモコンの I◀▶/▶▶ ボタンを押すと、曲の演奏時間を表示します。ただし 31 曲目以降の曲の演奏時間は、0'00" と表示されます。

CD1	▶	1	10'01"
		2	3'41"
		3	4'45"
		4	6'19"

演奏中の表示



ディスプレイ (DISPLAY) ボタンを押すごとに、表示内容が切り変わります。

演奏曲の番号・曲の演奏時間

CD1 1 3'21"

演奏曲の番号・曲の残り時間*

CD1 1 1'05"
REMAIN

ディスク演奏終了までの残り時間**

CD1 ALL 38'23"
REMAIN

* 31 曲目以降については表示することはできません。

** ランダム演奏中は表示しません。

CD の取り扱いかた

⚠ 注意

右記マークの付いたディスクをお使いください。
それ以外のディスクを使用すると故障の原因となることがあります。
ただし本機では、演奏だけの機能となります。



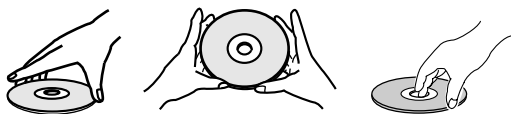
CD-R ディスクの再生について

- ◆ 本機は、CD-R ディスクの演奏もすることができます。ただし、ファイナライズ処理*をしていないCD-R ディスクで記録時間の短い場合、演奏できないこともあります。
- ◆ ファイナライズ処理をしていないCD-R ディスクを演奏した場合、消去したはずの音声が生ずるなど正常に演奏できない場合があります。そのような場合は、ファイナライズ処理を行ってください。
- ◆ 本機は、音楽用CD-Rの方式(フォーマット)で録音されたCD-R ディスクの演奏もすることができます。ただし、ディスクの特性、レコーダー側の記録特性、汚れ、キズ等により演奏できないこともあります。
- ◆ CD-R ディスクは、演奏を開始するまでに多少時間がかかります。
- ◆ ファイナライズ処理をしていないCD-R ディスクは停止中、「- - - - -」と表示されます。演奏中は通常の表示と同じですが、ディスプレイ(DISPLAY)ボタンを押しても表示を切り替えることはできません。

* ファイナライズ処理とは・・・
ファイナライズとは、録音を終了したCD-R ディスクを一般のCD プレーヤーで演奏できるようにするための最終処理のことです。

ディスクの持ちかた

信号面(虹色に光っている側)にふれないでください。



保管

- ◆ 必ずケースに入れ、高温多湿の場所や直射日光の当たるところ、極端に温度の低い場所を避けて垂直に保管してください。
- ◆ ディスクに付いている注意書は必ずお読みください。

ディスクのお手入れ

- ◆ 汚れにより音が飛んだり、音質が低下することがあります。
- ◆ 汚れがひどい場合には、柔らかい布を水に浸し、よく絞ってから汚れを拭きとり、その後乾いた布で水気を拭きとってください。

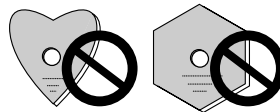


円周に沿って拭かない 柔らかい布で内周から外周方向へ軽く拭く

- ◆ ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。また、レコードスプレー・帯電防止剤などは使用できません。

⚠ 注意

特殊な形状のCDは使用しないでください。
ハートの形など、円形以外の形状のCDは使用しないでください。使用すると故障の原因になります。



損傷のあるディスク(ひびやそりのあるディスク)は使用しないでください。

レーベル面に紙やシールなどを貼付けたり、キズなどをつけないようにしてください。
のりなどがはみ出した場合、ディスクが取り出せなくなるなど故障の原因になります。
特に、レンタルディスクにおいてはラベルが貼ってある場合が多く、このような故障が起こる恐れがありますので、のりなどはみ出しを確認してから、ご使用ください。

ビデオ CD



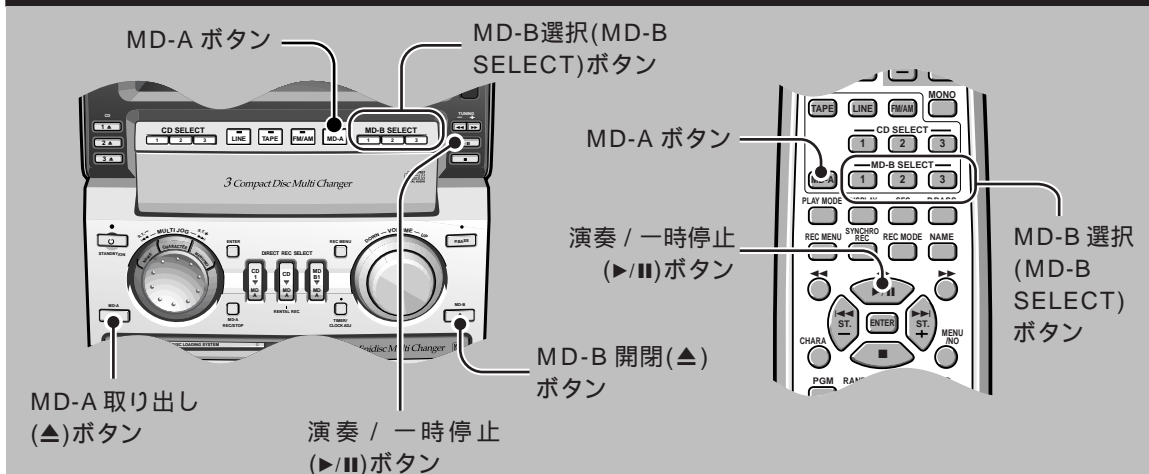
または



は再生できません。

ビデオ CD とは、MPEG 方式で最大 74 分のデジタル画像 / 音声記録されているディスクです。

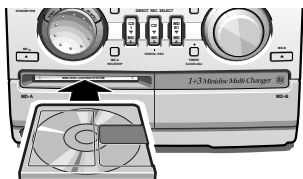
MD を聞く



MD-A の演奏を聞く

1. "MD-A" に MD をセットします

下図のように MD を 1 枚だけセットします。ラベルを上にして MD の矢印の方向から入れます。途中から自動的に引き込まれます。再生専用 MD や誤消去防止つまみが開いている MD を挿入すると、演奏を開始します。取り出すときは、MD-A 取り出し(▲)ボタンを押します。



2. MD-A ボタンを押します

電源がオフの時でも電源が入り、演奏を開始します。(ダイレクトパワーオン)
一度演奏させた後は、演奏 / 一時停止(▶/||)ボタンでも演奏を開始することができます。

MD-B の演奏を聞く

1. MD-B 開閉(▲)ボタンを押します

MD-B ドアが開きます。
MD-B ドアは手でこじ開けたり開めたりしないでください。



2. MD をセットします

3 枚まで続けてセットすることができます。ラベルを上にして MD の矢印の方向から入れます。カチッと音がするところまで静かにセットします。無理に強く押さないでください。もう一度 MD-B 開閉(▲)ボタンを押すと、セットした MD は引き込まれ、MD-B ドアが閉まります。



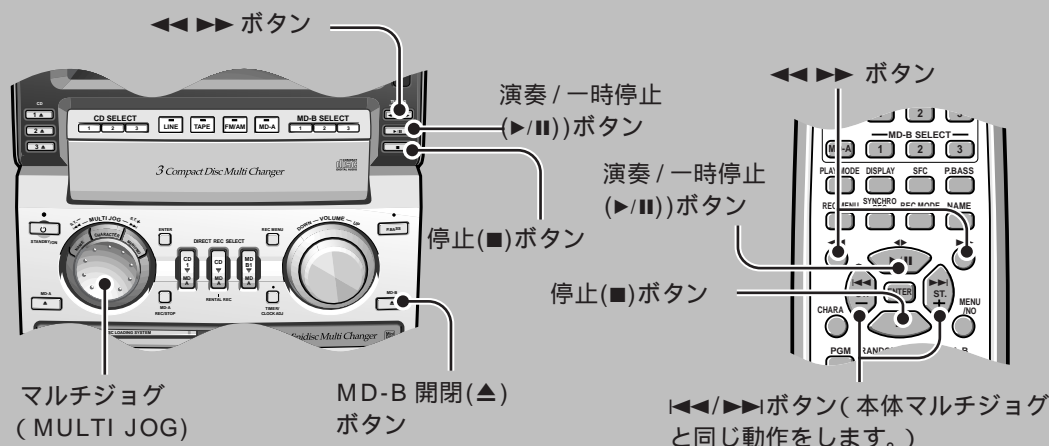
3. 演奏したい MD の MD-B 選択 (MD-B SELECT) ボタンを押します

電源がオフの時でも、セットされている MD の MD 選択 (MD-B SELECT) ボタンを押すと、演奏を開始します。(ダイレクトパワーオン)
一度演奏させた後は、演奏 / 一時停止(▶/||)ボタンでも演奏を開始することができます。

注意

MD-B に MD をセットするとき、MD を所定の位置まで入れていない状態で MD-B 開閉(▲)ボタンを押すと、ピッピッと警告音が鳴って "NG! !" と表示されます。
本機を持ち運ぶときは、必ず MD-B ドアを閉めてください。また、開いている MD-B ドアは持たないでください。
MD-B ドアが動く範囲内には、ものを置かないでください。

MD を聞く



演奏をやめるには

停止 (■) ボタンを押します。

演奏を一時停止する

演奏 / 一時停止 (▶/||) ボタンを押します。

もう一度押すと、演奏を再開します。

MD-B にセットした MD を取り出す

MD-B 開閉 (▲) ボタンを押します

MD-B 停止中

セットされているすべての MD を取り出すことができます。

もう一度、MD-B 開閉 (▲) ボタンを押すと MD-B ドアは閉まります。

MD-B 演奏中

演奏している以外の MD を取り出すことができます。このとき違う MD を入れ替えたりすることもできます。演奏している MD の場所に、さらに MD を入れないでください。ピッピッと警告音が鳴り "NG! !" と表示されます。もう一度、MD-B 開閉 (▲) ボタンを押すと MD-B ドアは閉まります。

MD-B 録音中

ドアを開くことはできません。

早送り・早戻しをする

演奏を聞きながら、曲の早送り・早戻しをすることができます。曲中の聞きたいところを探すのに便利な機能です。

早送りするには、演奏中に ▶▶ ボタンを押し続けます。

早戻しするには、演奏中に ◀◀ ボタンを押し続けます。

曲の頭出しをする

前の曲に戻るとき

マルチジョグ (MULTI JOG) を、◀◀ 方向 (左回し) に回します。

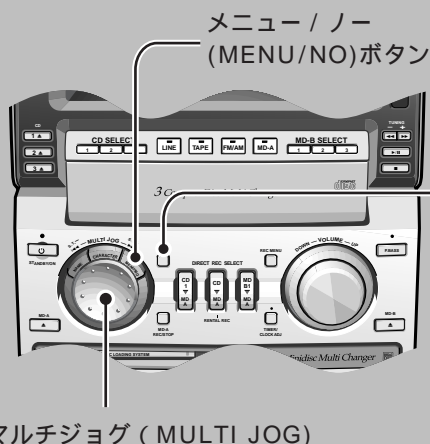
演奏中に 1 クリックだけ左に回すと、演奏している曲の頭に戻ります。リモコンの場合は、◀◀ ボタンを押すと、同じように操作します。

次の曲に移るとき

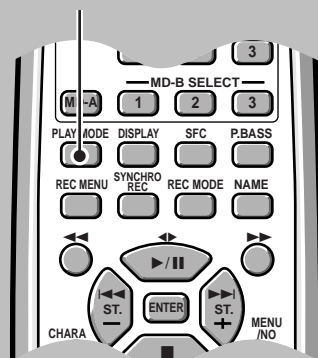
マルチジョグ (MULTI JOG) を、▶▶ 方向 (右回し) に回します。

リモコンの場合は、▶▶ ボタンを押すと、同じように操作します。

演奏モードを選ぶ



演奏モード(PLAY MODE)ボタン



MD-B にディスクが 2 枚以上セットされているとき、MD-B にセットされているすべてのディスクの演奏を行なうオールディスクプレイモードと、選択したディスクの演奏だけを行なうシングルディスクプレイモードとを切り替えます。

リモコンで操作する場合

演奏モード(PLAY MODE)ボタンを押します

押すごとに、以下の様に切り替わります。
演奏モードを選択しない場合は、オールディスクプレイモードで演奏されます。

オールディスク
プレイモード
(ALL が点灯)

↔

シングルディスク
プレイモード

本体で操作する場合

1. メニュー / ノー(MENU/NO)ボタンを押します

2. マルチジョグ (MULTI JOG) で "MD PLAY MODE" にします

```
MD-B3 J-POP
▶MD PLAY MODE---?
MD REC MODE
MD COPY MODE
```

3. エンター(ENTER)ボタンを押します

中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

4. マルチジョグ (MULTI JOG) でオールディスクプレイモードかシングルディスクプレイモードかを選びます

● オールディスクプレイモード

```
MD-B3
MD PLAY MODE---?
▶ ALL MODE ?
1DISC MODE
```

● シングルディスクプレイモード

```
MD-B3
MD PLAY MODE---?
▶ 1DISC MODE ?
ALL MODE
```

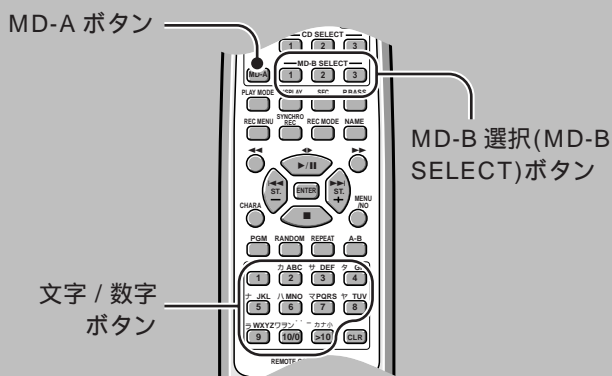
5. エンター(ENTER)ボタンを押します

オールディスクプレイモードを設定した場合は、"ALL" が点灯します。

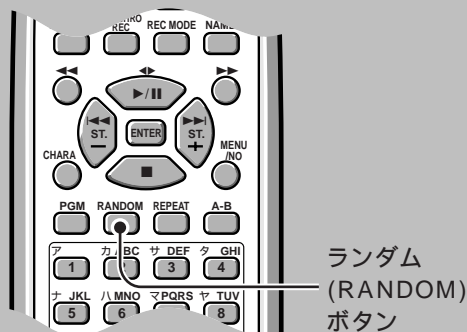
注意

ランダム演奏中、またはプログラム演奏が設定されていると、演奏モードを選ぶことはできません。

聞きたい曲を選ぶ



順不同に演奏する



リモコンで操作します。

1. MD-A ボタン、またはMD-B 選択 (MD-B SELECT) ボタンを押して、聞きたい曲のMDを選びます
演奏が開始されます。

2. 聞きたい曲の曲番号をリモコンの文字 / 数字ボタンで選びます
選んだ曲の演奏を開始します。

1 ~ 9 : 番号のボタンを押します。

10 : を押します。

11 以上 : を押してから番号を選びます。

(例) 25 曲目

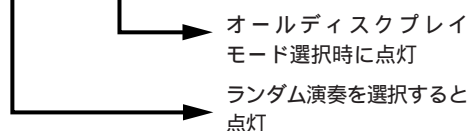
108 曲目

- ランダム演奏といいます。
- 曲を無作為に選んで 1 回ずつ演奏します。
- リモコンで操作します。

ランダム(RANDOM)ボタンを押します

ランダム演奏を開始します。
MD-B の場合、演奏モードがシングルディスクプレイモードのときにランダム演奏にすると、選択されているディスクの全曲を無作為に演奏し、オールディスクプレイモードのときにランダム演奏にすると、セットされているディスクの全曲を無作為に演奏します。

RANDOM ALL



ランダム演奏をやめるには

停止(■)ボタンを押します。演奏が停止して、ランダム演奏は解除されます。

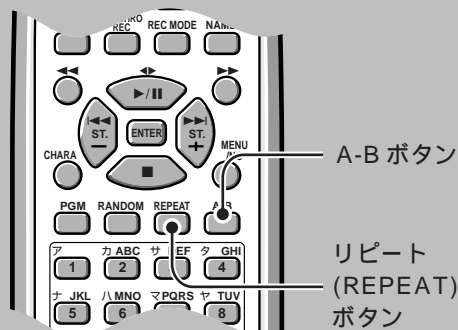
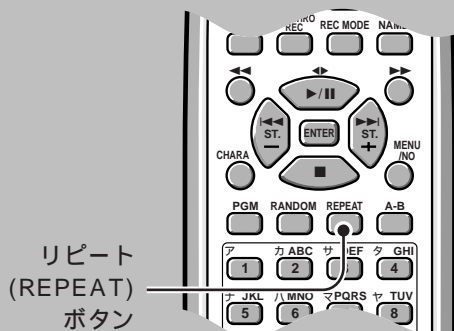
注意

MD-A と MD-B にセットされたすべての MD をランダム演奏することはできません。

メモ

- ランダム演奏中にリモコンの▶▶▶ ボタンまたはランダム(RANDOM)ボタンを押すか、本体のマルチジョグを右に回すと、演奏中の曲を中止して、別の曲を選んで演奏します。
- ランダム演奏中にリピート(REPEAT)ボタンを押して全曲リピートに設定すると、シングルディスクプレイモードでは1枚のディスク、オールディスクプレイモードでは全ディスクのランダム演奏を繰り返し演奏します。(ランダムリピート演奏)

繰り返し演奏する（リピート演奏）

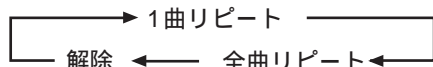


1 曲または全曲を繰り返し演奏する

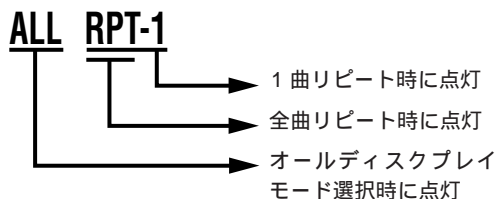
- 演奏している1曲だけを繰り返し1曲リピートとディスクの全曲を繰り返し全曲リピートとがあります。
- リモコンで操作します。

リピート(REPEAT)ボタンを押します

押すごとに、以下の様に切り替わります。



MD-Bの演奏において、演奏モードがシングルディスクプレイモードのときに全曲リピートにすると、選択されているディスクの全曲を繰り返し演奏し、オールディスクプレイモードのときに全曲リピートにすると、セットされているディスクの全曲を繰り返し演奏します。



リピート演奏をやめるには....

停止(STOP ■)ボタンを押します。演奏は停止しますが、リピート演奏の設定は保持されます。

メモ

- 1曲リピート中にマルチジョグ(MULTI JOG)やリモコンの◀▶ボタンを操作して別の曲に移ったときは、その曲を繰り返し演奏します。

指定した2点間を繰り返し演奏する

- MDを聞きながら指定した2点間を、繰り返し演奏することができます。
- リモコンで操作します。

1. 繰り返し聞きたい曲の開始点で、A-Bボタンを押します

演奏を聞きながら設定します。
"A"と点灯します。

2. 繰り返し聞きたい曲の終止点で、A-Bボタンを押します

演奏を聞きながら設定します。
"A - B"と点灯します。

3. リピート(REPEAT)ボタンを押します

手順1と手順2で指定した2点間を繰り返し演奏します。

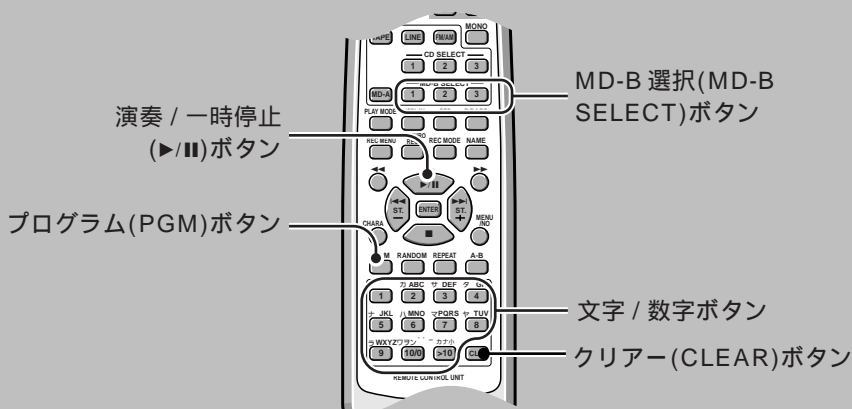
リピート演奏をやめるには....

もう一度、リピート(REPEAT)ボタンを押します。その曲のはじめに戻って演奏を開始し、2点間の設定を解除します。

注意

ランダム演奏、またはプログラム演奏中には、A-Bリピート演奏はできません。

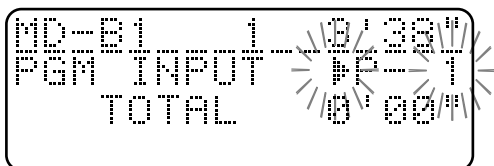
好きな曲を好きな順番で聞く



- プログラム演奏といいます。
- 好きな曲を MD-B では最大 32 ステップまで、MD-A では最大 24 ステップまで登録することができます。
- MD-A にセットされた MD の曲と MD-B にセットされた MD の曲とを、両方登録することはできません。
- リモコンで操作します。

例) MD-B にセットされた曲の演奏順を、MD3 の 8 曲目、MD2 の 5 曲目の曲順にする場合

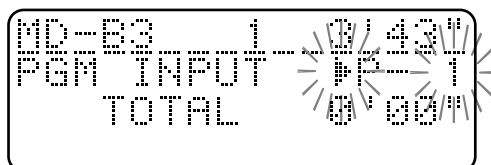
1. MD の停止中に、プログラム (PGM) ボタンを押します



2. 聞きたい曲がセットされた MD の MD-B 選択 (MD-B SELECT) ボタンを押します

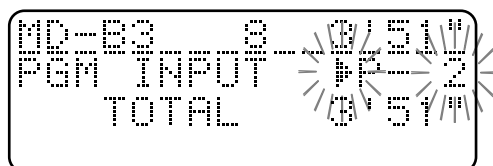
例の場合は、3 の MD-B 選択 (MD-B SELECT) ボタンを押します。

MD-A にセットされた MD をプログラム演奏する場合は、この操作は必要ありません。



3. 数字ボタンで聞きたい曲の番号を登録します

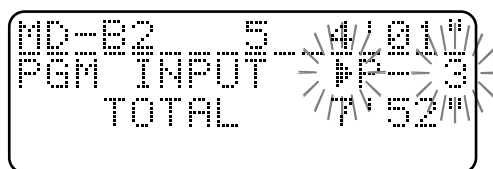
例の場合は、数字ボタンの 8 を押します。



4. 手順 2 と 3 を繰り返して、聞きたい曲のディスク番号と曲番号を登録します

例の場合は、2 の MD-B 選択 (MD-B SELECT) ボタンを押してから、数字ボタンで 5 曲目を選びます。

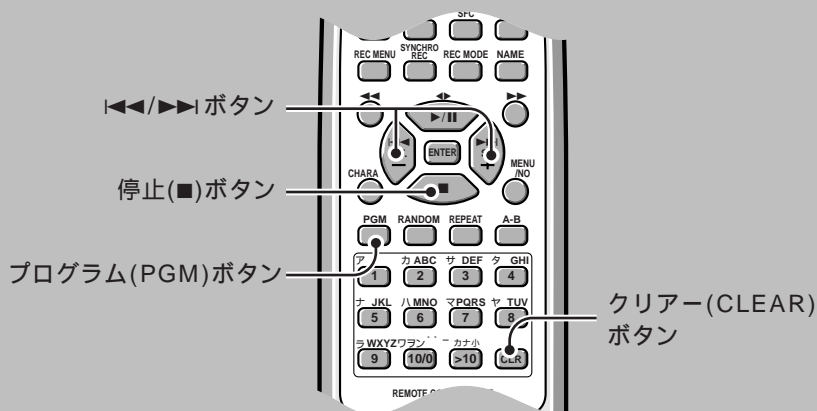
MD-A にセットされた MD をプログラム演奏する場合は、手順 2 の操作は必要ありません。



5. 演奏 / 一時停止 (▶/⏸) ボタンを押します

プログラムした順に演奏を開始します。

好きな曲を好きな順番で聞く

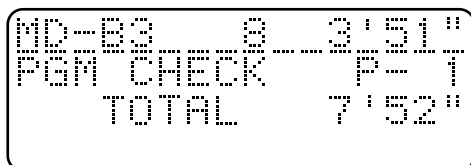


登録中に曲番を間違えたとき

クリアー(CLEAR)ボタンを押します
押すごとに最後に登録した曲から順に消えていきます。

プログラム登録した内容を確認する

停止中に I◀◀/▶▶I ボタンを押します。
押すごとに登録した曲から順に内容が表示されます。



プログラム登録した 1 曲だけを消す

停止中にクリアー(CLEAR)ボタンを押します。

最後に入力した曲から順に消えていきます。
演奏/一時停止 (▶/||) ボタンを押すと、プログラムした順に演奏を開始します。

プログラム登録した内容をすべて消す

以下のいずれかの操作で登録した内容をすべて消去することができます

- 演奏中に停止(■)ボタンを 2 回押します。
- 停止中に停止(■)ボタンを 1 回押します。
- MD 取り出し(▲)ボタンを押して、ディスクを取り出します。

登録する曲を追加する

1. プログラム演奏を停止させます。
2. プログラム(PGM)ボタンを押します。
3. 登録する曲のディスク番号と曲番号を選びます。

MD-B 選択(MD-B SELECT)ボタンを押してディスク番号を選んでから、数字ボタンで曲番号を選びます。MD-A にセットされた MD の場合は、ディスク番号を選ぶ必要はありません。

演奏/一時停止 (▶/||) ボタンを押すと、プログラムした順に演奏を開始します。

メモ

- プログラム演奏中に、マルチジョグ (MULTI JOG) を回すリモコンの I◀◀/▶▶I ボタンを押すと、プログラムされた別の曲に移ります。
- プログラム演奏中に、リピート(REPEAT)ボタンを押すと、プログラムした内容を繰り返し演奏します。(プログラムリピート演奏)

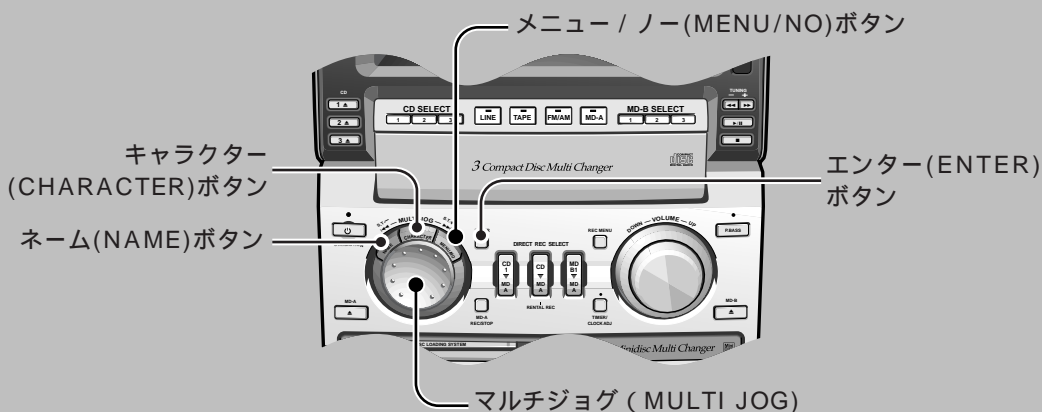
注意

MD-B において、プログラム演奏中に MD-B 開閉 (▲) ボタンを押すと、プログラム演奏は解除され通常の演奏になります。

MD-B において、曲番が 31 曲目以上の曲をプログラムした場合は、プログラムのトータル時間は表示されません。

プログラムのトータル時間が、199'59" 以上になると、プログラムのトータル時間は表示されません。

曲名から目的のディスクを探して演奏する



MD-A と MD-B にセットされている MD の曲を、曲名の文字列から検索して探し出して演奏することができます。

本体で検索する場合。

1. MD 停止中に、メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します

2. マルチジョグ (MULTI JOG) で "MD KEYWORD" にします。

```
MD-B1 *NO NAME*
▶MD KEYWORD ?
MD ALL ERASE
MD UNDO
```

3. エンター (ENTER) ボタンを押します

4. 探したい曲の文字列を入力します
検索するための文字列は、5文字まで入力することができます。

マルチジョグ (MULTI JOG) で入力する文字を選びます

```
KEYWORD INPUT
▶N
LMNOP
```

"N" を入力したときの例

文字の種類をかえる場合は、キャラクター (CHARACTER) ボタンを押します

→ A-Z (大文字) → a-z (小文字) →
カタカナ ← 数字、記号 ←

エンター (ENTER) ボタンを押して決定します

同じように検索に必要な文字を入力します。

```
KEYWORD INPUT
▶Ne
cdefg
```

"Ne" と入力したときの例

5. ネーム (NAME) ボタンを押します
検索が開始され、該当する曲名の曲がリストされます。

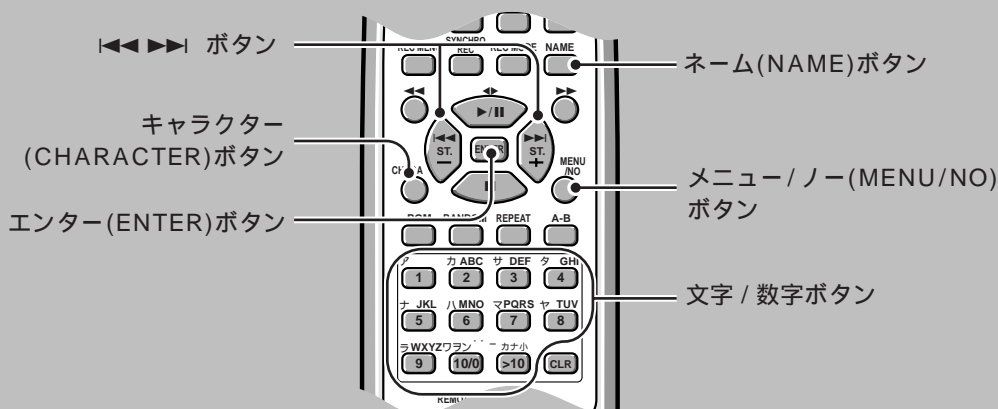
```
KEYWORD>Ne
A- 3▶Next
A- 7 RDDNe
A-25 E-Net
```

6. マルチジョグ (MULTI JOG) でに演奏する曲をあわせます

7. エンター (ENTER) ボタンを押して演奏を開始します

検索した内容は、全て消去されます。

曲名から目的のディスクを探して演奏する



リモコンで検索する場合

1. MD 停止中に、メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します

2. I<<>>I ボタンを押して、下図の表示にします

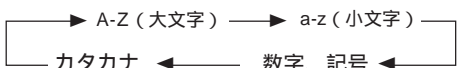
```
MD-B1 *NO NAME*
▶MD KEYWORD
MD ALL ERASE
MD UNDO
```

3. エンター(ENTER)ボタンを押します

4. 入力する文字が表記されている文字 / 数字ボタンを押します

詳しくは22ページの文字入力パターンを参照してください。

文字の種類をかえる場合は、キャラクター(CHARA)ボタンを押します



5. エンター(ENTER)ボタンを押して決定します

次に入力する文字の文字 / 数字ボタンが、いま押した文字 / 数字ボタンと違う場合は、この操作は必要ありません。

同じように検索に必要な文字を入力します。検索できる文字列は、5文字までです。

6. ネーム(NAME)ボタンを押します

検索が開始され、該当する曲名の曲がリストされます。

```
KEYWORD>Ne
A- 3▶Next
A- 7 RDDNe
A-25 E-Net
```

7. I<<>>I ボタンで▶に演奏する曲をあわせます

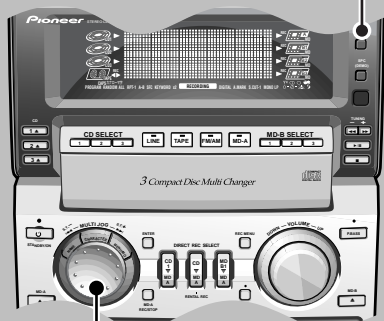
```
KEYWORD>Ne
A-25▶WANeo
B1- 3 Need
B1-15 ANe
```

8. エンター(ENTER)ボタンを押して演奏を開始します

検索した内容は、全て消去されます。

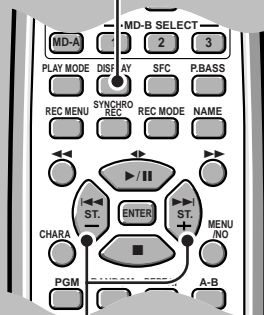
表示について

ディスプレイ
(DISPLAY) ボタン



マルチジョグ (MULTI JOG)

ディスプレイ
(DISPLAY) ボタン



◀◀/▶▶ ボタン (本体マルチ
ジョグと同じ動作をします。)

停止中の表示

ディスプレイ (DISPLAY) ボタンを押すごとに、「ディスク名」→「ディスク総演奏時間」→「録音可能時間」を順に表示します。

MDがセットされているときの状態

演奏 / 一時停止ボタンで演奏できる MD

MD がセットされていないときの状態

MD-A PIONEER
MD-B1 ▶ABC
MD-B2 +NO DISC++
MD-B3 +NO NAME++

ディスク名を表示



マルチジョグ (MULTI JOG) を回すかリモコンの◀◀/▶▶ ボタンを押すと、曲名または各曲の演奏時間を表示します。ただし、31 曲目以降の曲の演奏時間や曲名は、▶で選択されている一番上の曲以外は表示されません。

MD-B1-ABC
▶ 1 BELIEVE----
2 LOVE
3 +NO NAME++

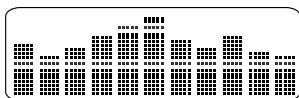
録音可能時間

MD-A ▶REC 51'47"

演奏中の表示

ディスプレイ (DISPLAY) ボタンを押すごとに、「演奏曲名」→「演奏経過時間」→「演奏曲番号 / 曲の残り時間」→「演奏終了までの残り時間」を順に表示します。ただしランダム演奏中は、「演奏終了までの残り時間」は表示しません。

MD-B1 BELIEVE



15:46
VOL 7



演奏している曲のレベル表示

演奏している MD

演奏経過時間

MD-A 2 7'21"

演奏曲の番号・曲の残り時間

MD-A 2 1'05"
REMAIN

演奏終了までの残り時間

MD-A ALL 48'21"
REMAIN

録音中の表示

ディスプレイ (DISPLAY) ボタンを押すごとに、自動録音中の場合は、以下の表示を繰り返し表示します。(マニュアル録音では表示の内容は異なります。)

CD: 演奏経過時間

CD1▶MD-B1
CD1---3---1'21"
MD-B1---3---1'21"

MD: 録音経過時間

CD: 曲の残り時間

CD1▶MD-B1
CD1---3---3'39"
MD-B1---3---70'10"
REMAIN

MD: 録音可能時間

CD: ディスクの残り
時間

CD1▶MD-B1
CD1 ALL 53'39"
MD-B1---3---70'10"
REMAIN

MD: 録音可能時間

曲のレベル表示

時計表示

音量表示



15:46












VOL 7

メモ

- ディスク名や曲名が入力されていない場合は、"NO NAME" と表示されます。

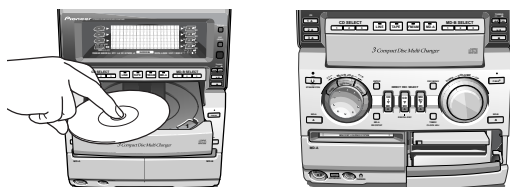
ひとつのボタンを押すだけで簡単に録音する

本体部にあるボタンを押すだけで、録音が自動的にスタートします。録音が終了したりMDの録音可能時間が終了すると、"Finished" と表示され、ピーピーと音で知らせます。また、CD-R からの録音で、"CAN'T COPY" と表示が出た場合は、52 ページを参照してアナログ入力に切り替えてください。

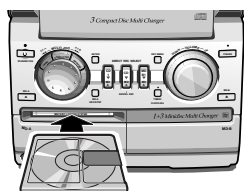
ボタン	録音もと	録音先	備考
	CD 1 	MD-A 	CD1にセットしたCDを、まるごとMD-Aに録音します。また、CD1～3の好きな曲だけプログラム設定している場合は、プログラムした曲をMD-Aにまるごと録音します。
 RENTAL REC	CD 1 CD 2 CD 3    1 曲目だけ	MD-A 	CD1、CD2、CD3にセットしたCDの1曲目を、MD-Aに録音していきます。シングルCDの録音に便利です。
	MD-B 1 	MD-A 	MD-B1にセットしたMDを、MD-Aにまるごと録音することができます。また、MD-BにセットしたMDをプログラム設定している場合は、プログラムした曲をMD-Aにまるごと録音します。2倍速録音も可能です。

1. 録音もとのCD、またはMDをセットします

CDの場合は、CD開閉(CD EJECT ▲)ボタンを押してトレイを開けてから、セットします
MDの場合は、MD-B 開閉(▲)ボタンを押してMD-B ドアが開いてから、MDをMD-B1にセットします。

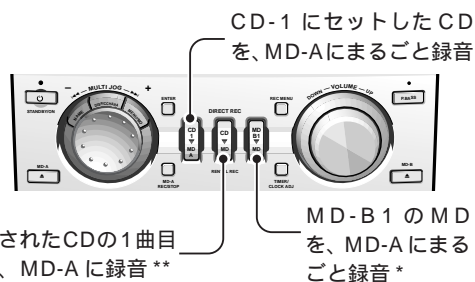


2. MD-Aに録音用のMDをセットします



3. ダイレクト録音ボタンを押します

録音が始まります。好きな曲だけプログラム登録している場合は、プログラムしている曲を録音します。停止する場合は、MD-A 録音 / 停止ボタンが停止(■)ボタンを押します。





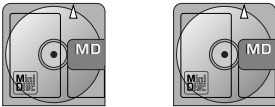




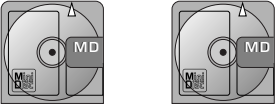


- * 2倍速録音をセットする(51 ページ参照)と、通常の半分の時間で録音することができます。
- MD から MD の録音中に、CD や外部機器の曲を聞くことができます。(裏録音機能)ただし、FM/AM放送は聞くことはできません。

- ** CDがプログラム設定している場合は解除され、CDの1曲目だけを順番に録音していきます。












メニュー機能を使って自動録音する

メニュー機能を使うと、42 ~ 44 ページの表にかかれてある録音を、同じような手順で行うことができます。
 操作方法は、45 ~ 47 ページを参照してください。また、CD-R からの録音で、"CAN'T COPY" と表示が出た場合は、52 ページを参照してアナログ入力に切り替えてください。









録音もと	録音先	備考
 <p>CD 1 または CD 2、 CD 3 のいずれかにセ ットされている CD</p>	MD-A または MD-B のいずれか 	CD 1 ~ 3 のいずれかの CD 1 枚を、MD-A または MD-B にセットされてい るいずれかの MD にまる ごと録音します。 (45 ページ参照)
	MD-B 	CD 1 ~ 3 のいずれかの CD 1 枚を、MD-B にセッ トされているすべての MD にまるごと録音しま す。最大で 3 枚の同じ内 容の MD を作ります。 (45 ページ参照)
	MD-A MD-B 	CD 1 ~ 3 のいずれかの CD 1 枚を、MD-A と MD- B にセットされているすべ ての MD にまるごと録音し ます。最大で 4 枚の同じ内 容の MD を作ります。 この場合は、自動的にア ナログ録音となります。 (45 ページ参照)
	MD-A MD-B 1 	CD 1 ~ 3 のいずれかの CD 1 枚を、MD-A と MD- B 1 に同時に録音するこ とができます。 1 枚の録音時間で、2 枚録 音することができます。 この場合は、自動的にア ナログ録音となります。 (45 ページ参照)
<p>CD 1 CD 2 CD 3</p>  <p>3 枚の CD から好きな曲 だけ（プログラム登録 した曲）を録音する場 合</p>	MD-A または MD-B のいずれか 	プログラム登録した CD の 曲を、MD-A または MD- B のいずれかに録音しま す。 (45 ページ参照)
	MD-B 	プログラム登録した CD の 曲を、MD-B にセットさ れているすべての MD に 同じように録音します。 最大で 3 枚の同じ MD を作 ります。 (45 ページ参照)
	MD-A MD-B 	プログラム登録した CD の 曲を、MD-A と MD-B にセ ットされているすべての MD に同じように録音しま す。最大で 4 枚の同じ MD を作ります。 この場合は、自動的にア ナログ録音となります。 (45 ページ参照)
	MD-A MD-B 1 	プログラム登録した CD の 曲を、MD-A と MD-B 1 に 同時に録音します。 この場合は、自動的にア ナログ録音となります。 (45 ページ参照)

メニュー機能を使って自動録音する

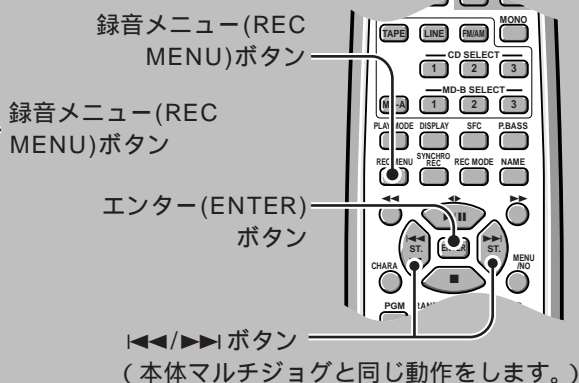
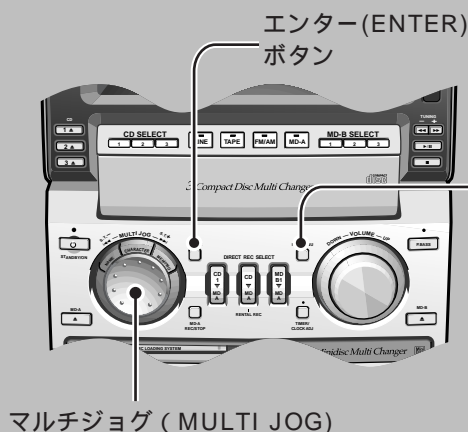
CD-R からの録音で、"CAN'T COPY" と表示が出た場合は、52 ページを参照してアナログ入力に切り替えてください。

録音もと	録音先	備考
 <p>CD 1</p> <p>CD 2</p> <p>CD 3</p>	<p>MD-A</p> 	MD-A にセットした MD に、CD 1、CD 2、CD 3 にセットした CD を順に録音していきます。(45 ページ参照)
	<p>MD-B</p> 	CD 1 → MD-B 1 CD 2 → MD-B 2 CD 3 → MD-B 3 の順に、まるごと録音します。(45 ページ参照)
<p>CD 1 CD 2 CD 3</p>  <p>1 曲目だけ</p>	<p>MD-A または MD-B のいずれか</p> 	CD 1、CD 2、CD 3 にセットした CD の 1 曲目だけを、MD-A または MD-B のいずれかに録音します。(45 ページ参照)
	<p>MD-A MD-B 1</p> 	CD 1、CD 2、CD 3 にセットした CD の 1 曲目だけを順に、MD-A と MD-B 1 に同時に録音します。1 枚の録音時間で、2 枚録音することができます。この場合は、自動的にアナログ録音となります。(45 ページ参照)
<p>MD-A</p> 	<p>MD-B のいずれかの MD</p> 	MD-A の内容を、MD-B にセットされているいずれかの MD にまるごと録音します。2 倍速録音ができます。(46 ページ参照)
	<p>MD-B</p> 	MD-A の内容を、MD-B にセットされているすべての MD に、同じように録音していきます。最大で 3 枚の同じ内容の MD を作ります。2 倍速録音ができます。(46 ページ参照)
<p>MD-B のいずれかの MD</p> 	<p>MD-A</p> 	MD-B にセットされているいずれかの MD を、MD-A にまるごと録音します。2 倍速録音ができます。(46 ページ参照)

メニュー機能を使って自動録音する

録音もと	録音先	備考
<p>MD-A</p>  <p>MD-Aの好きな曲だけ（プログラム登録した曲）を録音する場合</p>	<p>MD-BのいずれかのMD</p> 	<p>プログラム登録したMD-Aの曲を、MD-BにセットされているいずれかのMDに録音します。 2倍速録音ができます。 (46ページ参照)</p>
	<p>MD-B</p> 	<p>プログラム登録したMD-Aの曲を、MD-BにセットされているすべてのMDに、録音していきます。最大で3枚の同じ内容のMDを作ります。 2倍速録音ができます。 (46ページ参照)</p>
<p>MD-B</p>  <p>MD-BにセットしたMDから好きな曲だけ（プログラム登録した曲）を録音する場合</p>	<p>MD-A</p> 	<p>プログラム登録したMD-Bの曲を、MD-Aに録音します。 2倍速録音ができます。 (46ページ参照)</p>
<p>FM/AM放送</p> <p>外部機器</p>	<p>MD-A</p> 	<p>FM/AM放送または外部機器の曲を、MD-AにセットされているMDに録音します。 (47ページ参照)</p>
	<p>MD-BのいずれかのMD</p> 	<p>FM/AM放送または外部機器の曲を、MD-BにセットされているいずれかのMDに録音します。 (47ページ参照)</p>
	<p>MD-B</p> 	<p>FM/AM放送または外部機器の曲を、MD-B1→MD-B2→MD-B3の順に録音していきます。 したがって最大でMD3枚分の長時間録音が可能になります。 ただし、MD-B1からMD-B2のようにMDが切り替わるときは、最大で数十秒間録音できない部分が出てしまいます。 (47ページ参照)</p>

メニュー機能を使って自動録音する



CDをMDに自動録音する場合

1. 録音用のMDをセットします
MD-A または MD-B に、録音可能なMD をセットします。

2. 録音したいCDをセットします
録音したい枚数分のCD をセットし、CD 選択 (CD SELECT) ボタンを押してから停止(■) ボタンを押します。

3. 好きな曲だけを録音する場合は、プログラム登録します

好きな曲だけを選んで録音する場合は、26 ページを参照して、録音したい曲をプログラム登録しておきます。

4. 録音メニュー(REC MENU)ボタンを押します

手順3でCDをプログラムしたときは、手順7に進みます。

```

REC MENU
-----CD1 4 SOURCE-----?
CD2
CD3
    
```

5. マルチジョグ (MULTI JOG) で録音もとのCDを選びます

CD1	CD1を録音します
CD2	CD2を録音します
CD3	CD3を録音します
CD1 2 3	3枚のCDをすべて録音します
RENTAL	セットされているCDの1曲目だけを録音します

6. エンター(ENTER)ボタンを押します

```

REC MENU
-----CD2 4 MD-A-----?
MD-B1
MD-B2
    
```

7. マルチジョグ (MULTI JOG) でMDへの録音を選びます

42 ~ 43 ページの表を参照してください。

MD-A	MD-Aに録音します
MD-B1	MD-B1に録音します
MD-B2	MD-B2に録音します
MD-B3	MD-B3に録音します
MD-B * 3	MD-BにセットされたすべてのMDに録音します
MD-A & B1	MD-AとMD-B1にセットされたMDに同時に録音します
MD-ALL	MD-AとMD-BにセットされたすべてのMDに録音します
MD-B1 2 3	MD-B1、MD-B2、MD-B3と順に録音します

MD-B * 3 や MD-ALL モードで複数枚のMDに録音した場合、MDの総演奏時間が一致しないことがあります。

8. エンター(ENTER)ボタンを押します

録音が開始されます。
録音が終了したりMDの録音可能時間が終了すると、"Finished"と表示され、ピーピーと音で知らせます。

録音を途中で止めたいとき

停止(■)ボタンかMD-A録音/停止ボタンを押します。

メニュー機能を使って自動録音する



MD を MD に自動録音する場合

1. 録音用の MD をセットします
MD-A または MD-B に、録音可能な MD をセットします。
2. 演奏させる MD をセットします
MD-A または MD-B に、MD をセットします。
3. 録音もとの MD を選択します
MD-A ボタンまたは MD-B 選択(MD-B SELECT) ボタンを押してから、停止(■)ボタンを押して停止させます。
4. 好きな曲だけを録音する場合は、プログラム登録します
好きな曲だけを選んで録音する場合は、36 ページを参照して、録音したい曲をプログラム登録しておきます。
5. 録音メニュー(REC MENU)ボタンを押します
手順 3 で MD-B の MD を選んだ場合は、選択メニューが表示されます。録音もとの MD に MD-A を選んだ場合や手順 4 でプログラム登録した場合は、手順 8 に進みます。
6. マルチジョグ (MULTI JOG) で録音もとの MD を選びます

REC MENU
MD-B1 4 source ?
MD-B2
MD-B3

7. エンター(ENTER)ボタンを押します

REC MENU
MD-B2 4 MD-A ?

8. マルチジョグ (MULTI JOG) で録音先の MD を選びます

43 ~ 44 ページの表を参照してください。

MD-A	MD-A に録音します
MD-B 1	MD-B 1 に録音します
MD-B 2	MD-B 2 に録音します
MD-B 3	MD-B 3 に録音します
MD-B * 3	MD-B にセットされたすべての MD に録音します

9. エンター(ENTER)ボタンを押します

録音が開始されます。

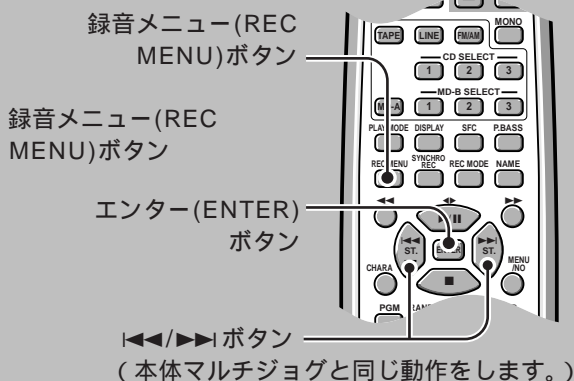
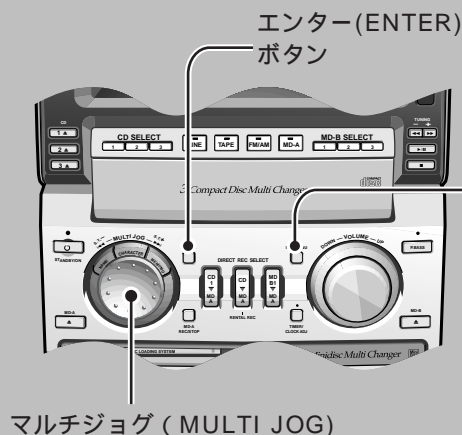
また録音中に、CD や外部機器の曲を聞くことができます。(裏録音機能) ただし、FM/AM 放送は聞くことはできません。

録音が終了したり MD の録音可能時間が終了すると、"Finished" と表示され、ピーピーと音で知らせます。

録音を途中で止めたいとき

停止(■)ボタンか MD-A 録音 / 停止ボタンを押します。ただし裏録音をしているときは、MD-A 録音 / 停止ボタンを押します。

メニュー機能を使って自動録音する



FM/AM放送や外部機器をMDに自動録音する場合

1. 録音用のMDをセットします
MD-A または MD-B に、録音可能なMD をセットします。

2. FM/AM 放送を録音する場合
FM/AM ボタンを押してから、録音したい放送局を受信しておきます。

外部機器を録音する場合

LINE ボタンを押して、52 ページを参照してデジタル入力とアナログ入力の選択をしてから、録音する外部機器の演奏を準備します。

3. 録音メニュー(REC MENU)ボタンを押します
自動録音できるメニューが表示されます。

```

REC MENU
-----TUNER#MD-A-----?
                MD-B1
                MD-B2
    
```

4. マルチジョグ (MULTI JOG) で MD への録音を選びます
44 ページの表を参照してください。

```

REC MENU
-----TUNER#MD-B123?-----
                MD-A
                MD-B1
    
```

MD-A	MD-Aに録音します
MD-B1	MD-B1に録音します
MD-B2	MD-B2に録音します
MD-B3	MD-B3に録音します
MD-B123	MD-B1、MD-B2、MD-B3と順に録音します

5. 外部機器を録音する場合は、外部機器の演奏をスタートさせます

6. エンター(ENTER)ボタンを押します

録音が始まります。

録音が終了したり MD の録音可能時間が終了すると、「Finished」と表示され、ピーピーと音で知らせます。

録音を途中で止めたいとき

停止(■)ボタンか MD-A 録音 / 停止ボタンを押します。

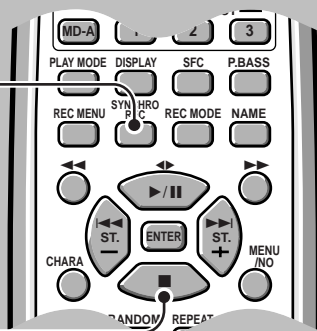
注意

外部機器を録音する場合、デジタル入力を選択するとデジタル録音されますが、スピーカーから出ている音はアナログ入力されたものです。8 ページの接続のしかたを参照して、必ずデジタルとアナログの接続を行ってください。

MD-A にシンクロ録音する

シンクロ録音(SYNCHRO
REC)ボタン

停止(■)ボタン



曲の音に反応して自動的に録音を開始したり、4 秒間音がなくなると録音を一時停止状態にしたりする録音のことを、シンクロ録音といいます。

シンクロ録音を使うと、CD や MD の 1 曲だけを簡単に録音することもできます。(1 曲シンクロ録音)

リモコンで操作する場合

1. MD-A に録音用の MD をセットします

2. CD を録音する場合

録音したい CD をセットし、CD 選択(CD SELECT)ボタンを押してから演奏 / 一時停止(▶/||)ボタンを押して、一時停止にします。CD の 1 曲だけを録音する場合は、マルチジョグ(MULTI JOG)で曲を選んでおきます。

MD-B の MD を録音する場合

MD-B に、録音したい MD をセットし、MD-B 選択(MD-B SELECT)ボタンを押してから停止(■)ボタンを押します。

MD の 1 曲だけを録音する場合は、マルチジョグ(MULTI JOG)で曲を選んでおきます。

外部機器を録音する場合

LINE ボタンを押して、52 ページを参照してデジタル入力とアナログ入力の選択をしてから、録音する外部機器の演奏を準備します。

3. シンクロ録音(SYNCHRO REC)ボタンを押します

"S.CUT" が点灯します。

シンクロ録音の一時停止状態になります。

4. 1 曲だけの録音のときは、もう一度シンクロ録音(SYNCHRO REC)ボタンを押します

1 曲だけの録音のように、一回 4 秒間の無音部分があると録音を終了します。点灯が、"S.CUT-1" になります。

もう一度押すと、通常のシンクロ録音に戻り、以下押すごとに切り替わります。

5. 録音する機器の演奏を開始します
演奏が始まると、MD-A の録音もスタートします。

演奏を途中で止めたいとき

停止(■)ボタンを押します。

録音を途中で止めたいとき

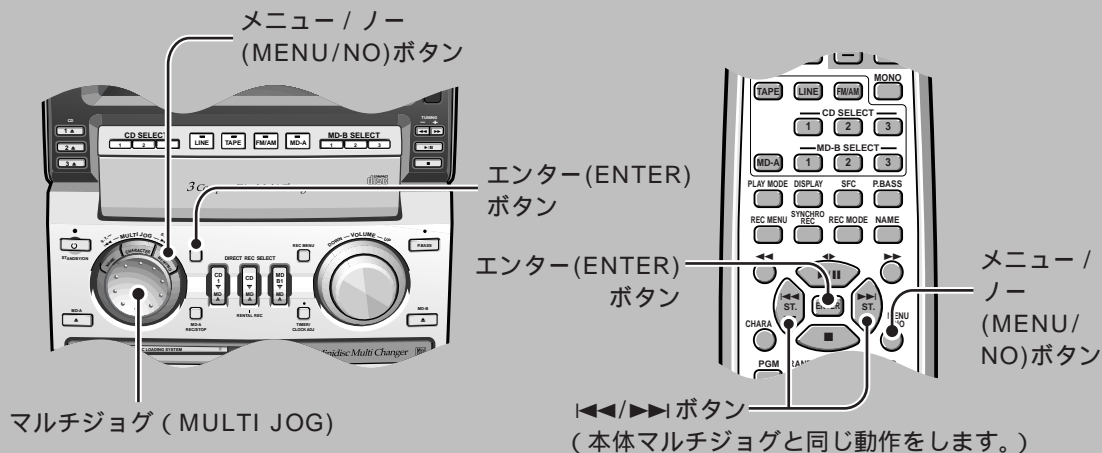
MD-A 録音 / 停止ボタンを押します。

メモ

スペースカット機能

- シンクロ録音の場合、演奏に 4 秒以上の無音部分があるときは自動的に録音の待機状態になります。この後に演奏がはじまるとシンクロ録音を再開します。したがってシンクロ録音をすると、無音部分の長さが 4 秒以上の場合は 4 秒間にカットされています。このことをスペースカット機能といいます。
- 演奏中の曲間に雑音があるとシンクロ録音やスペースカット機能が正しく働かないことがあります。その場合は、マニュアル録音(P.50 参照)を行ってください。
- 非常に小さな音が 4 秒以上つづく曲や、会話などはマニュアル録音(P.50 参照)を行ってください。
- シンクロ録音を開始したとき 1 曲目の頭に無音部分があると、自動的にカットされます。

MD-A にシンクロ録音する



本体で操作する場合

1. MD-A に録音用のMDをセットします

2. CD を録音する場合

録音したいCD をセットし、CD 選択 (CD SELECT) ボタンを押してから演奏 / 一時停止 (▶/||) ボタンを押して、一時停止にします。CD の1曲だけを録音する場合は、マルチジョグ (MULTI JOG) で曲を選んでおきます。

MD-B のMD を録音する場合

MD-B に、録音したいMD をセットし、MD-B 選択 (MD-B SELECT) ボタンを押してから停止 (■) ボタンを押します。

MD の1曲だけを録音する場合は、マルチジョグ (MULTI JOG) で曲を選んでおきます。

外部機器を録音する場合

LINE ボタンを押して、52 ページを参照してデジタル入力とアナログ入力の選択をしてから、録音する外部機器の演奏を準備します。

3. メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します

4. マルチジョグ (MULTI JOG) で "MD-A SYNCHRO" にします

```
MD-B2 4 2'31"
▶MD-A SYNCHRO ?
MD KEYWORD
MD COMBINE
```

5. エンター (ENTER) ボタンを押します

中止する場合は、停止 (■) ボタンかメニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します。

6. マルチジョグ (MULTI JOG) で全曲シンクロ録音か1曲シンクロ録音かを選びます

- 全曲シンクロ録音 (S.CUT と点灯)

```
MD-B2 4 2'31"
MD-A SYNCHRO
▶ ALL SYNC ?
1 TRK SYNC
```

- 1曲シンクロ録音 (S.CUT-1 と点灯)

```
MD-B2 4 2'31"
MD-A SYNCHRO
▶ 1 TRK SYNC ?
ALL SYNC
```

7. エンター (ENTER) ボタンを押します

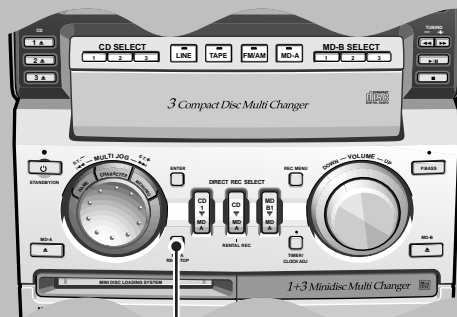
演奏を途中で止めたいときは停止 (■) ボタン押し、録音を途中で止めたいときはMD-A録音/停止ボタンを押します。

注意

FM/AM放送では、シンクロ録音をすることはできません。

MD-Bにはシンクロ録音をすることはできません。シンクロ録音において一時停止状態が30分以上続く場合、シンクロ録音を解除して自動的に停止します。

MD-A に録音する (マニュアル録音)



MD-A 録音 / 停止ボタン

MD-A にセットした MD に、通常に録音をします。

1. MD-A に録音用の MD をセットします

2. CD を録音する場合

録音したい CD をセットします。

MD-B の MD を録音する場合

MD-B に、録音したい MD をセットします。
また、52 ページを参照してデジタル入力とアナログ入力の選択をします。

FM/AM 放送を録音する場合

FM/AM ボタンを押してから、録音したい放送局を受信しておきます。

外部機器を録音する場合

LINE ボタンを押して、52 ページを参照してデジタル入力とアナログ入力の選択をしてから、録音する外部機器の演奏を準備します。

3. MD-A 録音 / 停止ボタンを押します

RECORDING と MD-A の "REC" が点灯し、録音が開始します。

4. 録音する機器の演奏を開始します

録音を停止するとき

MD-A 録音 / 停止ボタンを押します。

メモ

CD から録音するときのポイント

下記の手順で CD から MD へ録音を始めると、音切れの心配はありません。

- 1 録音したい CD または曲を選びます。
- 2 演奏一時停止 (▶||) ボタンを 2 回押して、一時停止状態にします。
- 3 マルチジョグを左に 1 クイック回すか、リモコンの ◀◀ ボタンを押して、録音したい曲の頭出しをします。
- 4 MD-A の録音を開始します。
- 5 演奏一時停止 (▶||) ボタンを押して、CD の演奏を開始します。

曲番号について

- CD または MD 以外のデジタル録音や FM/AM 放送以外のアナログ録音において、録音中に 1.5 秒以上の無音部分があると、オートマーク機能により自動的に曲番号をつけます。

SCMS について (70 ページ参照)

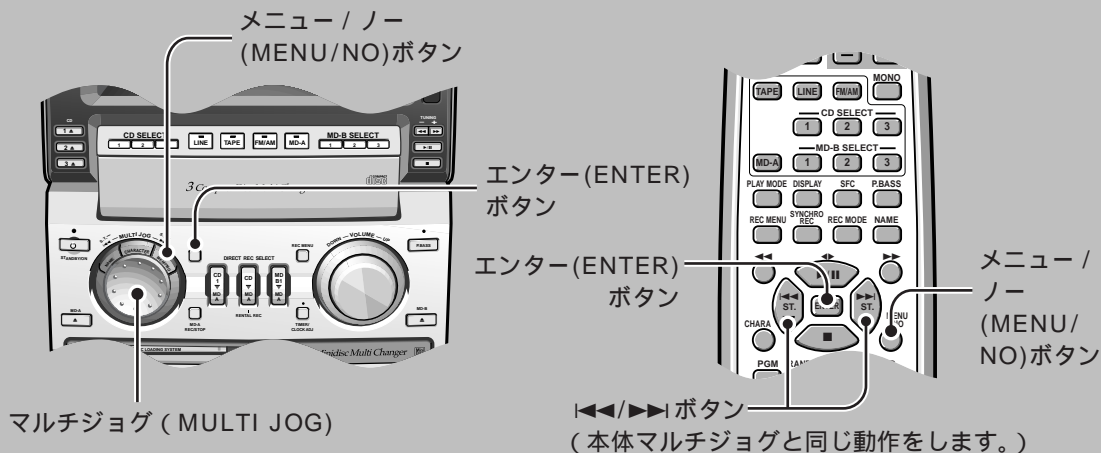
- デジタル録音された MD は、SCMS により MD へ再度デジタル録音することはできません。その場合は本機が自動的に判断して、アナログ録音に切り替えます。
デジタル録音された CD-R ディスクの場合は、52 ページを参照して、マニュアルにてアナログ接続録音に切り替えてください。

注意

MD-B には、マニュアル録音をすることはできません。MD-B への録音は、メニュー機能を使った自動録音だけとなります。

CD の録音時に、CD の再生がスタートしたり CD のディスクチェンジが発生すると、曲番が 1 つ繰り上がる場合があります。これは CD のデジタル信号成分中に含まれる信号のためです。不要な曲番は、65 ページの「1 曲だけ消す」を参照して削除してください。

MD から MD へ 2 倍速録音を設定する



2倍速録音を設定すると、MD-AからMD-B、またはMD-BからMD-Aへの録音において、通常の半分の時間で録音をすることができます。

1. MD をセットします

MD-A ボタン、または MD-B 選択 (MD-B SELECT) ボタンを押してから停止(■)ボタンを押します。

2. メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します

3. マルチジョグ (MULTI JOG) で "MD COPY MODE" にします

```
MD-B3 J-POP
MD COPY MODE ?
MD INPUT
MD-A SYNCHRO
```

4. エンター (ENTER) ボタンを押します

中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します。

5. マルチジョグ (MULTI JOG) で 2 倍速録音か通常録音かを選びます

- 2 倍速録音

```
MD-B3 J-POP
MD COPY MODE ?
X2 ON
X2 OFF
```

- 通常録音

```
MD-B3 J-POP
MD COPY MODE ?
X2 OFF
X2 ON
```

6. エンター (ENTER) ボタンを押します

2倍速録音を設定した場合は、"x2"と表示されます。

注意

MD から MD への 2 倍速録音では、デジタル接続録音をすることはできません。すべてアナログ接続録音となります。

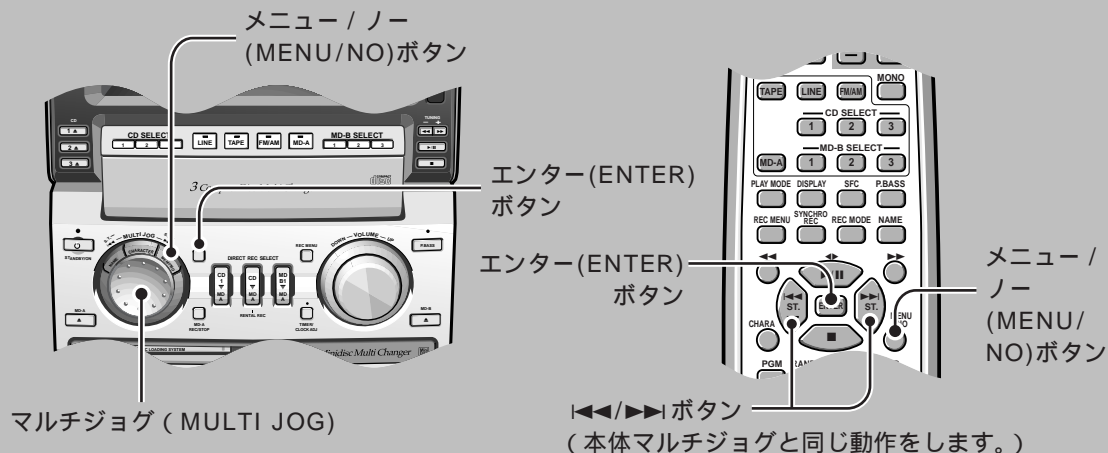
ダイレクト録音ボタンやメニュー機能を使った自動録音でしか 2 倍速録音することはできません。

メモ

裏録音機能について

- MD から MD への録音中では、CD や外部機器の曲を聞くことができます。特に 2 倍速録音をしているときは、スピーカーから聞こえる音も倍速再生での音になりますので、裏録音機能を使うと大変に便利です。ただし、FM/AM 放送は聞くことはできません。

アナログ録音とデジタル録音を切り替える



CDやLINE入力からMDへの録音は、デジタル接続での録音とアナログ接続での録音とを、切り替えることができます。例えば、CD-RやCD-RWからの録音で"CAN'T COPY"と表示が出て録音できない場合は、アナログ入力に切り替えてから録音します。初期状態は、デジタル接続になっています。

1. 録音設定したい録音もとの入力を選びます

CDでの設定の場合は、CD選択(CD SELECT)ボタンを押してから停止(■)ボタンを押します。LINE入力での設定の場合は、LINEボタンを押します。

MDでの設定の場合は、MD-B選択(MD-B SELECT)ボタンを押してから停止(■)ボタンを押します。

2. メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します

3. マルチジョグ (MULTI JOG) で "MD INPUT" にします

```

LINE
MD INPUT
MD-A SYNCHRO
DINNER
    
```

4. エンター (ENTER) ボタンを押します

中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します。

5. マルチジョグ (MULTI JOG) で デジタルかアナログかを選びます

● デジタル接続による録音

```

LINE
MD INPUT
DIGITAL
ANALOG
    
```

● アナログ接続による録音

```

LINE
MD INPUT
ANALOG
DIGITAL
    
```

6. エンター (ENTER) ボタンを押します

アナログ接続録音を設定すると、表示部から "DIGITAL" が消灯します。

注意

録音入力の設定は、次に変更するまで変わりません。アナログ接続で録音した後はデジタル接続に戻しておくことをおすすめします。

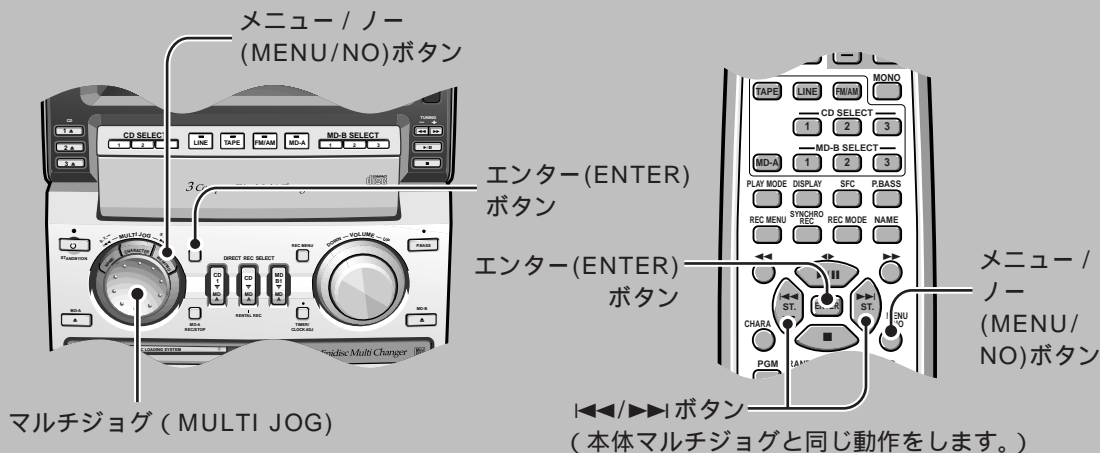
MDからの自動録音は、LINE入力からの録音のようにマニュアルでデジタル接続とアナログ接続を切り替えることはできません。

基本的にデジタル接続で録音されます。ただし、デジタル録音されたMDの場合は、SCMS (70ページ参照)によりMDへ再度デジタル録音することはできません。その場合は本機が自動的に判断して、アナログ録音に切り替えます。

録音入力の設定は、CD、MD、LINE入力のそれぞれで設定することができます。

外部機器を録音する場合、デジタル入力を選択するとデジタル録音されますが、スピーカーから出ている音はアナログ入力されたものです。8ページの接続のしかたを参照して、必ずデジタルとアナログの接続を行ってください。

曲番号の設定をする



MDでは、CDまたはMD以外のデジタル接続録音やFM/AM放送以外のアナログ接続録音において、録音中に1.5秒以上の無音部分があると、自動的に曲番号をつける機能があります。(オートマーク機能)

オートマーク機能をオフにして、曲番号をつけずに、1回の録音を1つの曲番号で一続きの曲として録音することもできます。(オートマーク機能のオフ)

ただし、CDまたはMDのデジタル接続録音では、オートマークのオン/オフに関係なく、演奏側のCDやMDと同じ場所に同じ曲番号が付きます。

1. MD 停止中に、メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します

CDからの録音の場合は、52ページを参照して、アナログ接続を設定します。

2. マルチジョグ (MULTI JOG) で "MD AUTO MARK" にします

```
LINE
▶MD AUTO MARK ?
MD INPUT
MD-A SYNCHRO
```

3. エンター (ENTER) ボタンを押します

中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します。

4. マルチジョグ (MULTI JOG) を回して、オートマーク機能のオンかオフかを選びます

● オートマーク機能のオン

```
LINE
MD AUTO MARK
▶A.MARK ON ?
A.MARK OFF
```

● オートマーク機能のオフ

```
LINE
MD AUTO MARK
▶A.MARK OFF ?
A.MARK ON
```

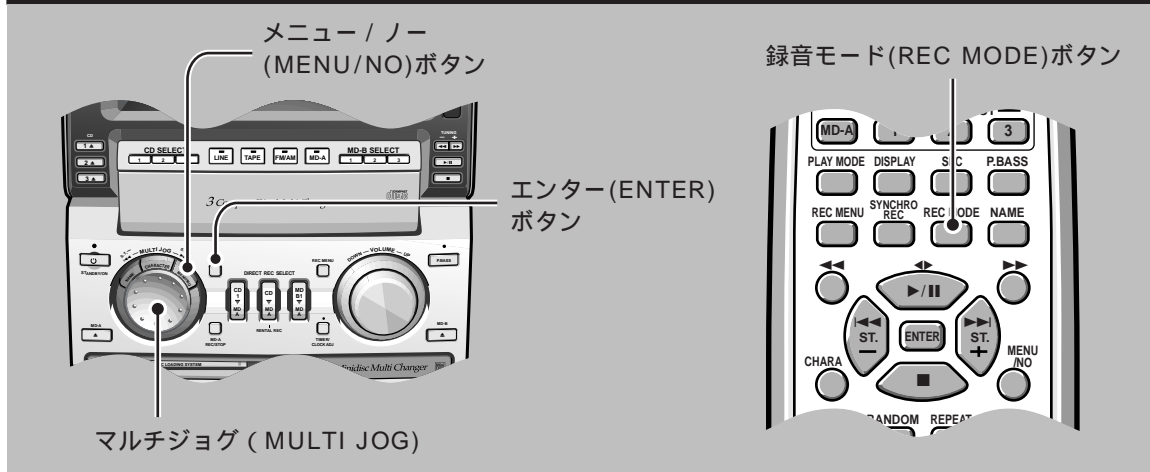
5. エンター (ENTER) ボタンを押します

オートマーク機能をオンにすると、"A.MARK" が点灯します。

注意

MD-A にシンクロ録音をする場合は、自動的にオートマーク機能がオンになります。

モノラル長時間録音の設定をする



MDに録音する設定をモノラル録音にすると、ステレオ録音の約2倍の時間で長時間録音することができます。モノラル演奏の曲やトーク中心の番組などの録音に便利です。ただしモノラル長時間録音では、ステレオ演奏の曲やステレオ放送の番組でもモノラル録音され、モノラル録音されたMDは、ステレオで演奏できません。

リモコンで操作する場合

録音モード(REC MODE)ボタンを押します

押すごとに、以下の様に切り替わります。

モノラル長時間録音 ←→ ステレオ録音
(MONO LPが点灯)

本体で操作する場合

1. MD 停止中に、メニュー / ノー (MENU/NO)ボタンを押します
2. マルチジョグ (MULTI JOG)で "MD REC MODE" にします

```
MD-B3 J-POP
#MD REC MODE----?
MD COPY MODE
MD INPUT
```

3. エンター(ENTER)ボタンを押します

中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー / ノー (MENU/NO)ボタンを押します。

4. マルチジョグ (MULTI JOG)でモノラル録音かステレオ録音かを選びます

● モノラル録音

```
MD-B3 J-POP
MD REC MODE----
# MONO LP          ?
STEREO SP
```

● ステレオ録音

```
MD-B3 J-POP
MD REC MODE----
#STEREO SP          ?
MONO LP
```

5. エンター(ENTER)ボタンを押します

モノラル録音を設定した場合は、"MONO LP"が点灯します。

注意

モノラル長時間モードで録音した後は、ステレオ録音に戻しておくことをおすすめします。

MDの編集機能について

曲順を変えたり、1曲を2曲に分けるなどの編集をして、自分だけのオリジナルディスクづくりができます。本機には次のような編集機能があります。ただし、誤消去防止つまみが開いたMD(68ページ参照)では編集機能は使うことはできません。編集機能を使用する場合は誤消去防止つまみを閉じてください。

編集機能には次のようなものがあります。またアンドゥ機能(67ページ参照)を使うと、1つ前の編集作業をキャンセルすることができます。

ディスクや曲に名前を付ける (ネーム機能) - 56~59ページ

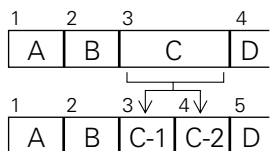
録音した曲に曲名を付けたり、録音したディスクにディスクの名を付けたりすることができます。

ディスクに名前をつけることをディスクネーム機能、曲に名前をつけることをトラックネーム機能と言います。カタカナ、アルファベット(A~Z、a~z)数字、記号を使用できます。ディスク名は100文字まで入力できます。曲名は1曲につき、100文字まで入力できます。

1つの曲を2つの曲に分ける (デバイド機能) - 60ページ

1曲を途中から2つの曲に分けます。分けた曲以降の曲番は自動的に付け変えられます。

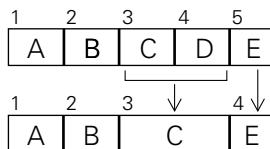
Cを2つに分けて新しくC-1、C-2の2曲にした例。



連続している2つの曲をつないで 1つの曲にする(コンバイン機能)

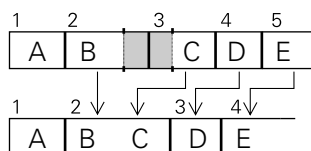
C、Dの2曲を1曲にして新しくCとします。つないだ曲以降の曲番は、自動的に付け変えられます。

- 連続している2つの曲をつなげる(コンバイン) - 61ページ



また、設定した任意の部分が消去して、その前後の曲を1つの曲としてつなげます。たとえば、ラジオなどの放送を録音したディスクがあるときに、トークやCMを消去して、その前後を1つの曲としてまとめることができます。

- 消去してその前後をつなぐ(A-Bコンバイン) - 62ページ

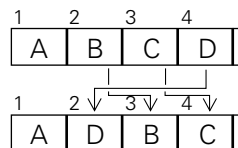


曲を移動したり並べ替えたりする (ムーブ機能)

ある曲を好きな位置に移動して曲順を変えることができます。並べ変えた後の曲番は自動的に付け変えられます。

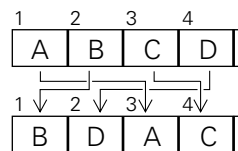
- 1曲を移動する(ムーブ) - 63ページ

4曲目のDを2曲目に移動する例。



また、プログラム演奏で指定した順に曲を並べかえることもできます。並べかえた後の曲番は自動的に付けかえられます。

- 曲を並べかえる(プログラムムーブ) - 64ページ



1曲または全曲を消す (イレース機能)

消したい曲を指定するだけで、1曲をまるごと消すことができます。消した曲は曲名ごと消えます。また、消した曲以降の曲番は自動的に付けかえられます。

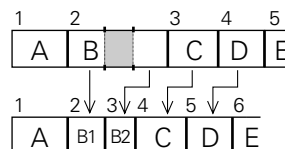
- 1曲だけ消す(トラックイレース) - 65ページ

指定した任意の部分だけを消すことができます。

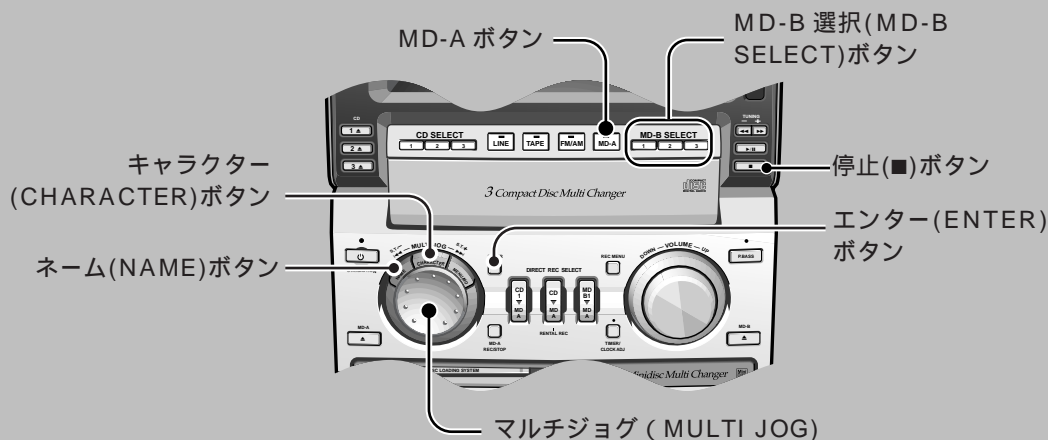
- ディスクの全曲を消す(オールイレース) - 65ページ

一度にディスク中の全曲を消すことができます。この場合は、ディスク名も消えます。

- 設定した一部分だけを消す
(A-Bイレース) - 66ページ
2曲目のBの一部分を消した例



ディスクや曲に名前をつける



1枚のディスクには、ひとつのディスク名と最大255曲の曲名をつけることができます。

文字を入力する方法は、本体で入力する方法と、リモコンで入力する方法と、外部接続のキーボードで入力する方法とがあります。外部接続のキーボードで入力する方法は、86ページを参照してください。

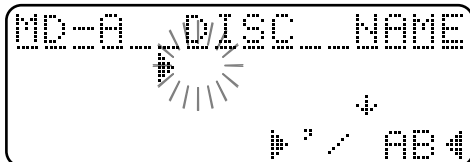
本体で名前をつける

1. 名前をつけるディスクを選びます
MD-A ボタン、または MD-B 選択 (MD-B SELECT) ボタンで名前をつけるディスクを演奏させてから、停止 (■) ボタンを押します。

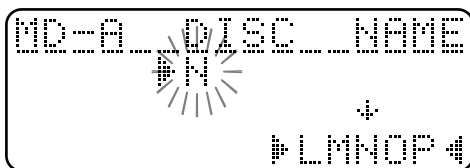
曲に名前をつけるときは....

マルチジョグ (MULTI JOG) で、名前をつけた曲を選びます
演奏中または録音中にも名前をつけることができます。

2. ネーム (NAME) ボタンを押します

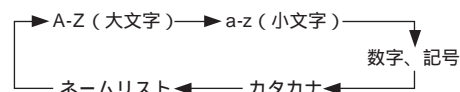


3. マルチジョグ (MULTI JOG) で入力する文字を選びます



"N" を入力したときの例

文字の種類をかえる場合は、キャラクター (CHARACTER) ボタンを押します



ネームリストとは、本機にあらかじめ用意してある単語です。実際には、59ページの表にある単語が表示されます。

マルチジョグ (MULTI JOG) で名前に使用する単語を選びます。

エンター (ENTER) ボタンを押して決定します

4. 手順3を繰り返して、すべての文字を入力します

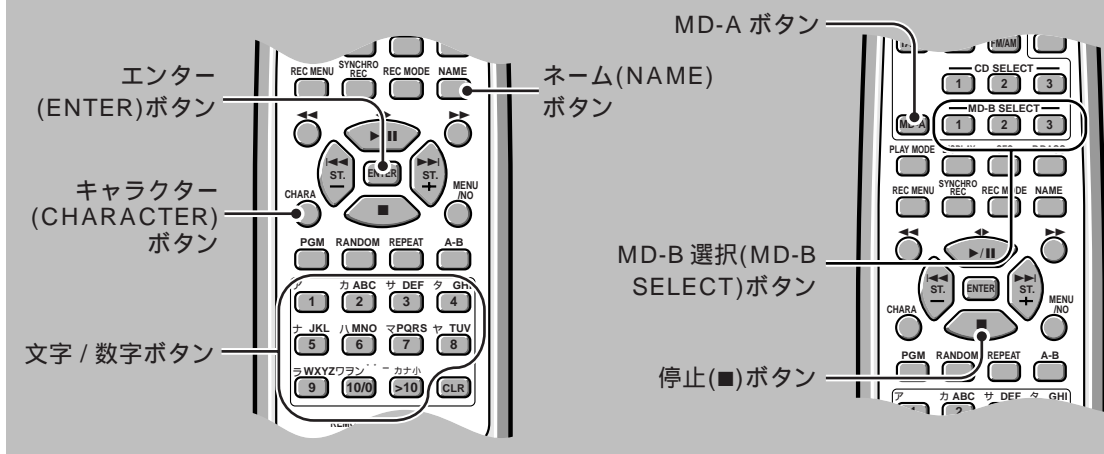
5. ネーム (NAME) ボタンを押して終了します

途中で文字の入力を止める場合は、停止 (■) ボタンを押します。

注意

誤消去防止つまみが開いている MD には、ディスクや曲に名前をつけることはできません。

ディスクや曲に名前をつける



リモコンで名前をつける

1. 名前をつけるディスクを選びます

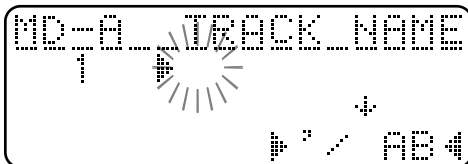
MD-A ボタン、または MD-B 選択 (MD-B SELECT) ボタンを押して、名前をつけるディスクを演奏させてから、停止 (■) ボタンを押します。

曲に名前をつけるときは

文字 / 数字ボタンを押して、名前をつけたい曲を選びます

演奏中または録音中にも名前をつけることができます。

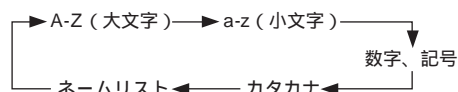
2. ネーム (NAME) ボタンを押します



3. 入力する文字が表記されている文字 / 数字ボタンを押します

詳しくは22ページの文字入力パターンを参照してください。

文字の種類をかえる場合は、キャラクター (CHARACTER) ボタンを押します



ネームリストとは、本機にあらかじめ用意してある単語です。実際には、59ページの表にある単語が表示されます。

◀▶▶▶ ボタンを押して、名前に使用する単語を選びます。

4. エンター (ENTER) ボタンを押して決定します

次に入力する文字の文字 / 数字ボタンが、いま押した文字 / 数字ボタンと違う場合は、この操作は必要ありません。

5. 手順3と4を繰り返して、すべての文字を入力します。

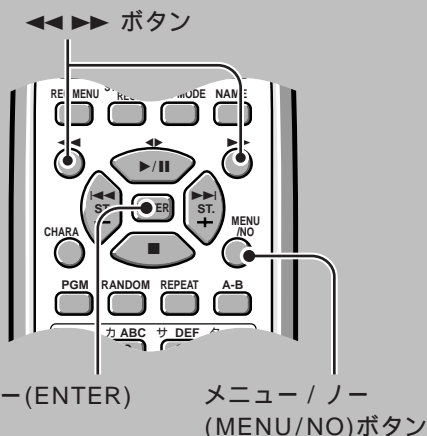
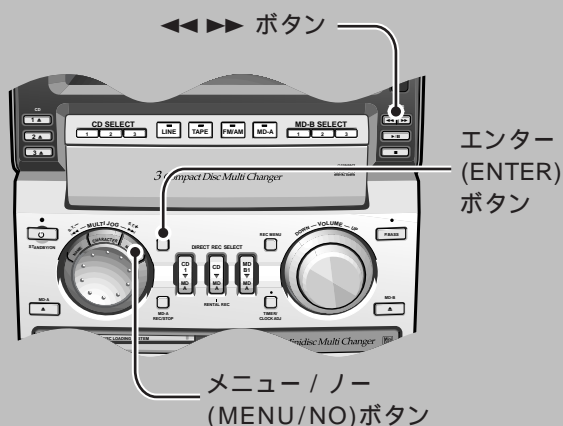
6. ネーム (NAME) ボタンを押して終了します

途中で文字の入力を止める場合は、停止 (■) ボタンを押します。

メモ

- 演奏 / 録音中にトラックネームを入力していて、ネームの入力が完了する前に次の曲になってしまったときは、そのときまで入力した文字は有効です。演奏 / 録音が終わってからつづきを入力してください。

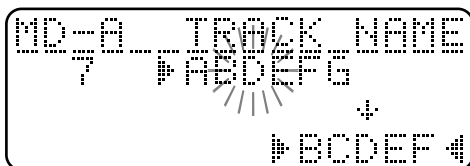
ディスクや曲に名前をつける



間違えて入力した文字を追加するには

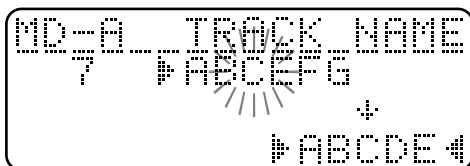
文字の入力中に以下の操作をすると、文字を追加することができます。(「本体で名前をつける」/P56、または、「リモコンで名前をつける」/P57の手順3で行います。)

1. ◀▶▶▶ ボタンを押して、点滅を追加する文字位置まで移動させます



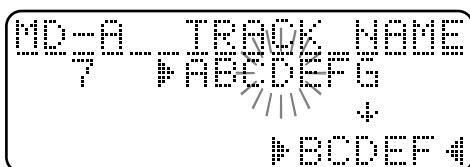
2. 本体またはリモコンで追加する文字を選びます

"C"を選んだときの例



3. エンター(ENTER)ボタンを押します

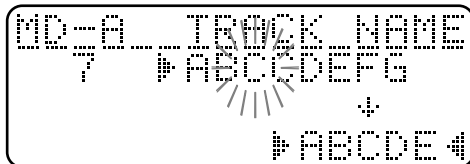
文字が追加されます。



間違えて入力した文字を削除するには

文字の入力中に以下の操作をすると、文字を削除することができます。(「本体で名前をつける」/P56、または、「リモコンで名前をつける」/P57の手順3で行います。)

1. ◀▶▶▶ ボタンを押して、点滅を削除する文字まで移動させます



2. メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押すと、文字が削除されます

メモ

ネーム機能で入力できる文字の種類

- アルファベット (大文字):
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ,./ (空白)
- アルファベット (小文字):
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz,./ (空白)
- 数字、記号:
0123456789!#\$%&'()*+,-./:;<=>?@_` (空白)
- カタカナ:
アイウエオカキクケコサシスセソタツテトナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤヨラリルレロワランアイウエオヤユヨツ` (空白)

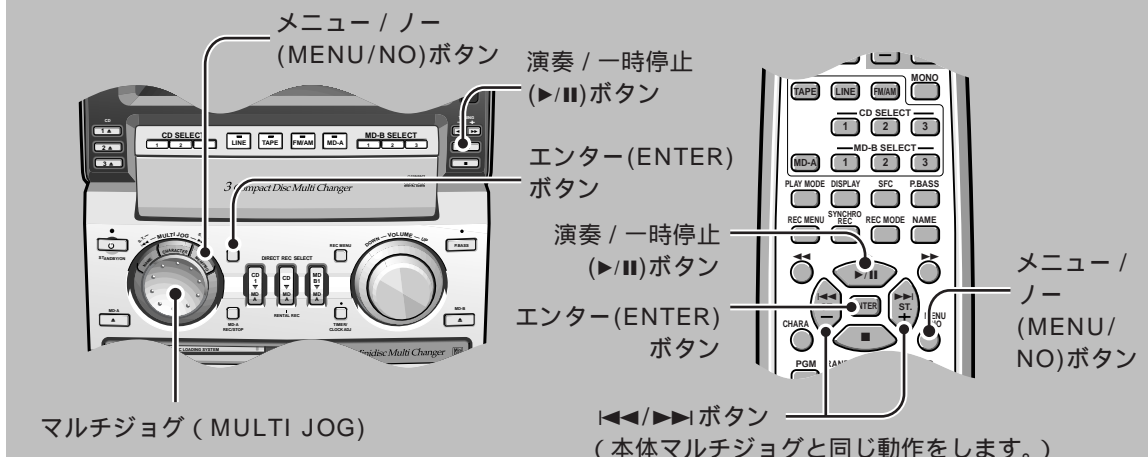
ディスクや曲に名前をつける

ネームリスト一覧表

Best of
Classical
Copy
Dance
Favorite
Hard Rock
Hip Hop
Hit Songs
House
J - pop
Japanese
Jazz
Master
Metal
Music
New Age
New Wave
No.
Oldies
Pop
Private
Rap
Rave
Recorder
Reggae

Remix
Rock
Single
Soft Rock
Solo
Soul
Studio
Top
Version
Vocal
アルバム
アーティスト
エアーチェック
オキニイリ
オリジナル
カラオケ
クラブ
コレクション
コンサート
サウンドトラック
バンド
ヘンシュウ
ベストヒット
ミュージック
ライブ

曲を2つに分ける



デバインド機能といえます。

録音後に1つの曲を2つに分けます。これにより、新たに頭出しのための曲番号を記録することができます。分けた曲以降の曲番号は、自動的に新しい曲番号に変更されます。

また、分けた曲に曲名がついていた場合は、両方に同じ名前がつきます。

1. 演奏中に曲を分ける位置で演奏 / 一時停止(▶/⏸)ボタンを押します

演奏が一時停止します。

2. メニュー / ノー(MENU/NO)ボタンを押します

3. マルチジョグ (MULTI JOG)で "MD DIVIDE" にします

```
MD-A 1 0'55"
#MD DIVIDE ?
MD COMBINE
MD MOVE
```

4. エンター(ENTER)ボタンを押します

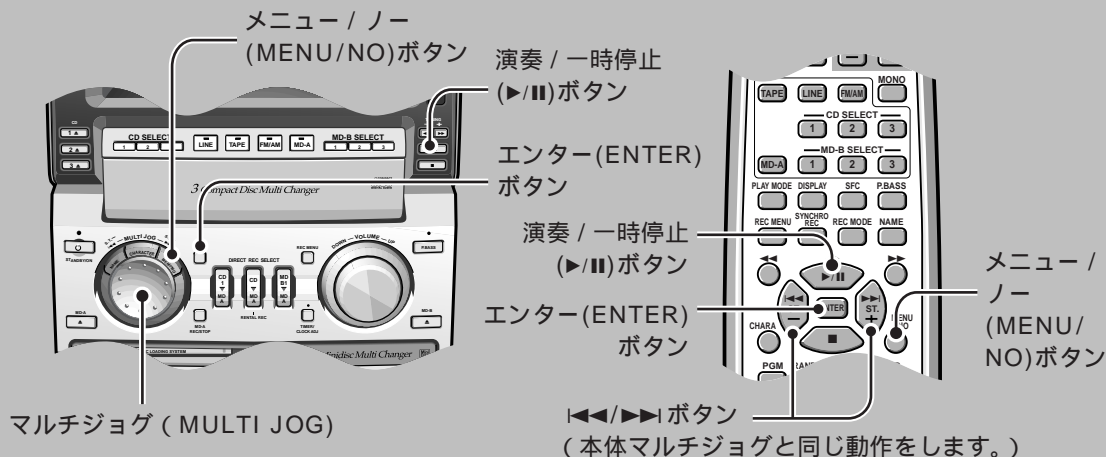
中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

```
MD-A
DIVIDE
TR 1 OK?
```

5. もう一度、エンター(ENTER)ボタンを押します

デバインド機能を実行します。

連続している2つの曲をつなぐ



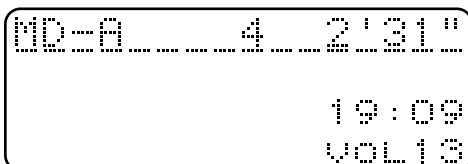
コンバイン機能といいます。

連続したとなり同士の曲をつないで、1曲にまとめます。つないだ曲以降の曲番は自動的に新しい曲番に変更されます。つないだ曲に曲名がついている場合は、前の曲の曲名がつきます。前の曲名がついていない場合は後の曲名がつきます。

例) 3曲目と4曲目をつなぐ場合

1. つなぐ曲で曲番号の大きい方の曲が演奏中に、演奏 / 一時停止(▶/||) ボタンを押します

演奏が一時停止します。



例の場合は、4曲目を選びます。

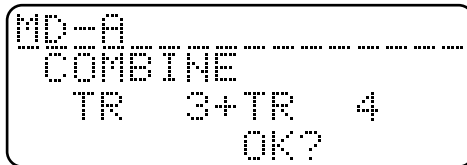
2. メニュー / ノー(MENU/NO) ボタンを押します

3. マルチジョグ (MULTI JOG) で "MD COMBINE" にします



4. エンター(ENTER) ボタンを押します

中止する場合は、停止(■) ボタンを押します。



5. もう一度、エンター(ENTER) ボタンを押します

コンバイン機能を実行します。

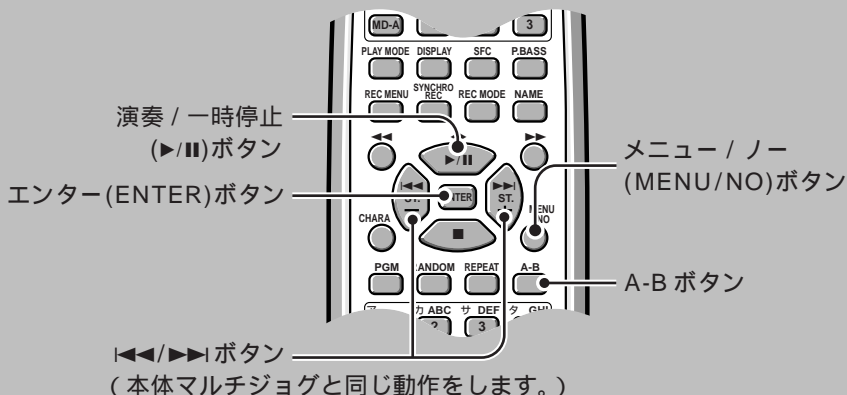
メモ

- 離れた曲をつなぎたいときは、ムーブ機能(63ページ参照)で曲を連続させてからコンバイン機能でつないでください。

注意

デジタル録音した曲と、アナログ録音した曲はつなぐことができません。
ステレオ録音した曲とモノラル長時間録音した曲は、つなぐことができません。
15秒以下の短い曲はつながらないことがあります。

消去してその前後をつなぐ



A-B コンバイン機能といいます。

設定した任意の部分を消去して、その前後の曲を 1 つの曲としてつなげます。つないだ曲以降の曲番は自動的に新しい曲番に変更されます。つないだ曲に曲名がついている場合は、前の曲の曲名がつきます。前の曲名がついていない場合は後の曲名がつきます。

例) 3曲目と4曲目をつなぐ場合

1. 演奏を聞きながら、消去したい部分の開始点で A-B ボタンを押します

表示部に、「A」が点灯します。

2. 演奏を聞きながら、消去したい部分の終止点で A-B ボタンを押します

表示部に、「A-B」が点灯します。

3. 演奏 / 一時停止(▶/||) ボタンを押します

演奏が一時停止します。

4. メニュー / ノー(MENU/NO) ボタンを押します

5. ◀◀/▶▶ ボタンを押して、「MD A - B COMBINE」にします

```
MD-A 10 4'01"
MD A-B COMBINE?
MD A-B ERASE
DINNER
```

6. エンター(ENTER)ボタンを押します

中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

```
MD-A
A-B COMBINE
A ± 0
B ± 0
```

7. ◀◀/▶▶ ボタンを押して、開始点 A の微調整をします

+にすると曲の後ろにポイントが移動し、-にすると曲の前にポイントが移動します。

```
MD-A
A-B COMBINE
A + 14
B ± 0
```

8. A-B ボタンを押します

終止点 B の微調整に移ります。◀◀/▶▶ ボタンを押して、終止点 B の微調整をします。

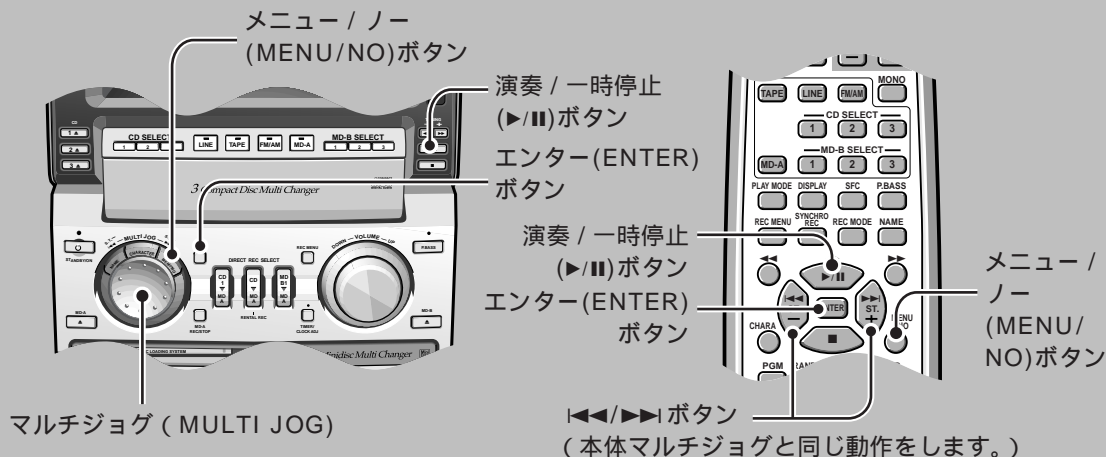
9. エンター(ENTER)ボタンを押します

A-B コンバイン機能を実行します。

メモ

- 調整できる範囲は、約 11.6ms を 1 ステップとして、±176 ステップの範囲までです。

1 曲を移動する



ムーブ機能といいます。

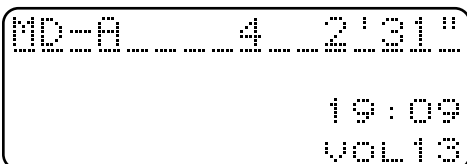
あるひとつの曲を好きな位置に移動して、曲順を変えることができます。

例) 4曲目を6曲目に移動する場合

1. 移動したい曲が演奏中に、演奏 / 一時停止 (▶/||) ボタンを押します

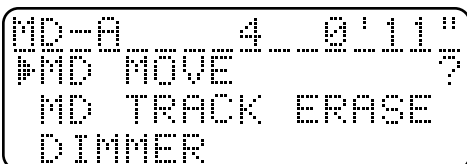
MD 停止中にマルチジョグ (MULTI JOG) を回して、移動したい曲の曲番号を選んでから操作することもできます。

4 曲目を移動するときの例



2. メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します

3. マルチジョグ (MULTI JOG) で "MD MOVE" にします



4. エンター (ENTER) ボタンを押します

中止する場合は、停止 (■) ボタンを押します。



5. マルチジョグ (MULTI JOG) を回して、移動先の曲番号を選びます

例の場合は、6 を選びます。



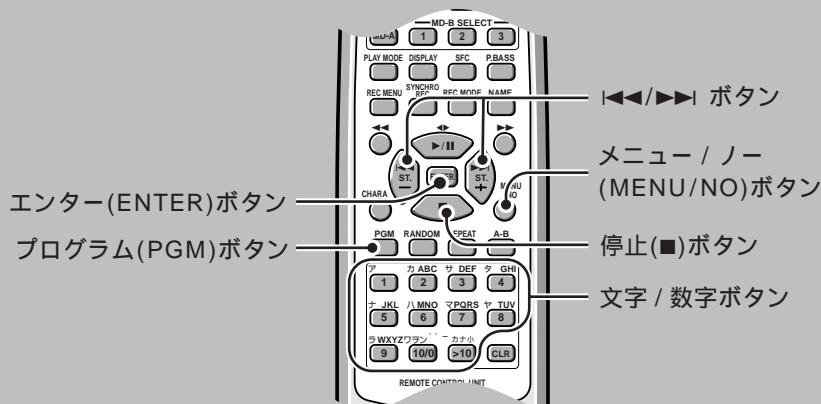
6. エンター (ENTER) ボタンを押します

ムーブ機能を実行します。

注意

曲の移動は、同じ MD のディスク内で行うことはできません。

曲を並べかえる



プログラムムーブ機能といいます。

MD-A の好きな曲を好きな順番に登録してからムーブ機能を使うと、一度に曲順を並べかえることができます。

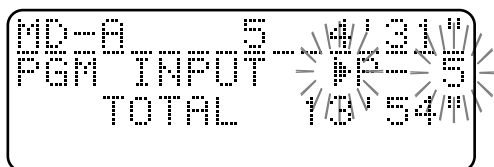
1. 並べかえたい曲のディスクを選びます

MD-A ボタンを押して並べかえたい MD を演奏させてから、停止(■)ボタンを押します。

2. MD の停止中に、プログラム (PGM) ボタンを押します

3. 文字 / 数字ボタンで並べかえたい曲の番号を順番に登録します

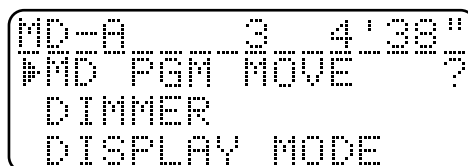
24 曲以上は登録することはできません。



4. 曲順の登録を終了したら、停止 (■) ボタンを押します

5. メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します

6. ◀◀/▶▶ ボタンを押して、"MD PGM MOVE " にします



7. エンター (ENTER) ボタンを押します

中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

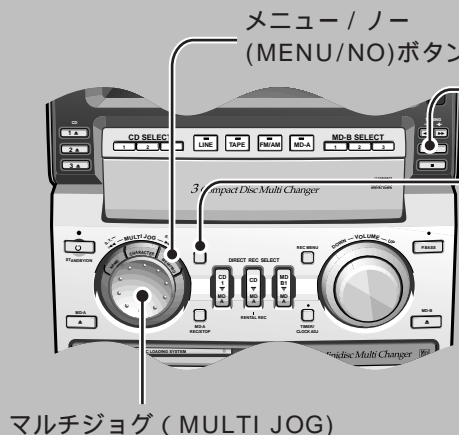
8. もう一度、エンター (ENTER) ボタンを押します

プログラムムーブ機能を実行します。

注意

プログラム登録しなかった曲は、プログラムムーブで並べかえた曲のうしろに並びます。同じ曲を2回以上プログラム登録しているときは、うしろにプログラムされた曲が優先されます。MD-B では、プログラムムーブ機能を使うことはできません。MD-A にセットし直して曲の並べ替えを行ってください。

1 曲だけ消す



トラックイレース機能といいます。
選択した一つの曲と名前だけを消します。
消した曲以降の曲番号は、自動的に新しい曲番号に変更されます。

1. 消したい曲の演奏中に、演奏 / 一時停止(▶/⏸)ボタンを押します

演奏が一時停止します。
MD 停止中にマルチジョグ (MULTI JOG)を回して、消したい曲の曲番号を選んでから操作することもできます。

2. メニュー / ノー(MENU/NO)ボタンを押します

3. マルチジョグ (MULTI JOG)で "MD TRACK ERASE" にします

```
MD-B1 4 0'11"
▶MD TRACK ERASE?
DIMMER
DISPLAY MODE
```

4. エンター(ENTER)ボタンを押します

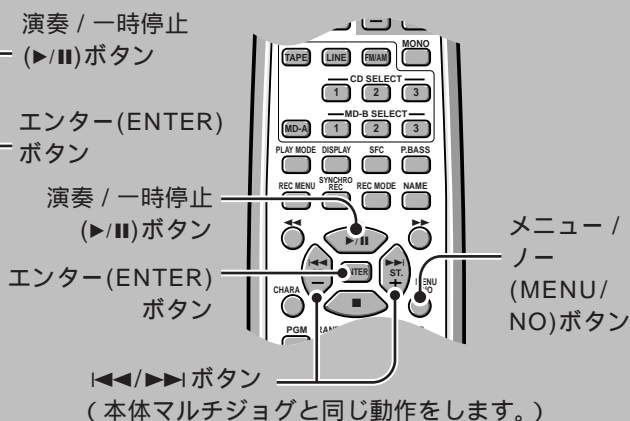
中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

```
MD-B1
TRACK ERASE
TR 4 OK?
```

5. もう一度、エンター(ENTER)ボタンを押します

曲を消します。

全曲を消す



オールイレース機能といいます。
ディスクの全曲を消します。ディスク名や曲名も、すべて消えてしまいます。

1. 消したいディスクを選びます

MD-A ボタン、または MD-B 選択(MD-B SELECT)ボタンを押して、消したいディスクを演奏させてから、停止(■)ボタンを押します。

2. メニュー / ノー(MENU/NO)ボタンを押します

3. マルチジョグ (MULTI JOG)で "MD ALL ERASE" にします

```
MD-B1 10 29'26"
▶MD ALL ERASE ?
MD UNDO
DIMMER
```

4. エンター(ENTER)ボタンを押します

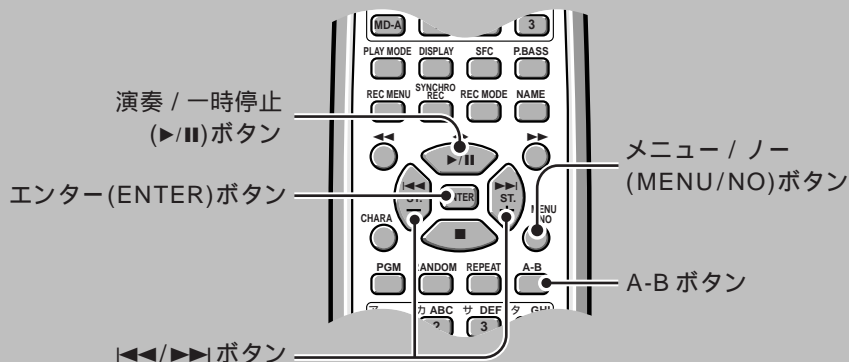
中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

```
MD-B1
ALL ERASE
OK?
```

5. もう一度、エンター(ENTER)ボタンを押します

すべての曲を消します。

設定した一部分だけを消す



A-B イレース機能といいます。

設定した任意の部分だけを消去することができます。

1. 演奏を聞きながら、消去したい部分の開始点で A-B ボタンを押します

表示部に、"A" が点灯します。

2. 演奏を聞きながら、消去したい部分の終止点で A-B ボタンを押します

表示部に、"A-B" が点灯します。

3. 演奏 / 一時停止(▶/||) ボタンを押します

演奏が一時停止します。

4. メニュー / ノー(MENU/NO) ボタンを押します

5. ◀◀/▶▶ ボタンを押して、"MD A - B ERASE" にします

```
MD-B1 10 3'05"
▶MD A-B ERASE ?
DIMMER
DISPLAY MODE
```

6. エンター(ENTER) ボタンを押します

中止する場合は、停止(■) ボタンを押します。

```
MD-A
▶A-B ERASE
A ± 0
B ± 0
```

7. ◀◀/▶▶ ボタンを押して、開始点 A の微調整をします

+ にすると曲の後ろにポイントが移動し、- にすると曲の前にポイントが移動します。

```
MD-A
▶A-B ERASE
A ± 14
B ± 0
```

8. A-B ボタンを押します

終止点 B の微調整に移ります。◀◀/▶▶ ボタンを押して、終止点 B の微調整をします。

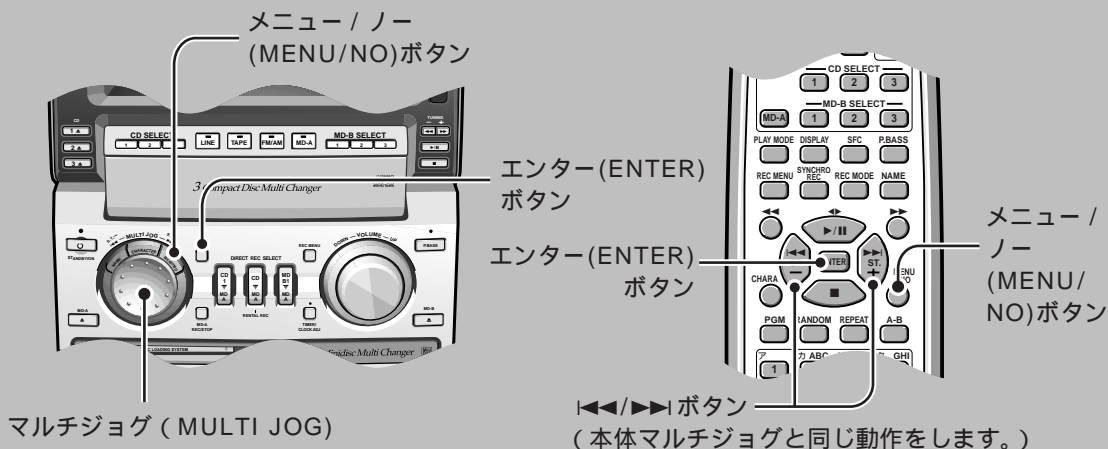
9. エンター(ENTER) ボタンを押します

A-B イレース機能を実行します。

メモ

- 調整できる範囲は、約 11.6ms を 1 ステップとして、±176 ステップの範囲までです。

編集をキャンセルする



アンドゥ機能といいます。
編集操作を行った後で、1 つ前の編集作業をキャンセルすることができます。

キャンセルできる編集の種類

- デバイド機能
- コンバイン機能
- A-B コンバイン機能
- ムーブ機能
- プログラムムーブ機能
- トラック / オール / A-B イレース機能
- MD 停止中のネームの機能

キャンセルできなくなる編集の種類

この操作を行うと ^{キャン} "CAN'T UNDO" と表示され、^{アンドゥ} キャンセルできなくなります。

- MD の取り出しを行ったとき
- 電源を切ったとき
- 停電が発生したとき
- 新たな編集操作をしたとき
- 録音を開始したとき
- アンドゥを行ったとき

操作手順

1. MD 停止中に、メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します
2. マルチジョグ (MULTI JOG) で "MD UNDO" にします

MD-B1 11 29'26"
▶ MD UNDO ?
DIMMER
DISPLAY MODE

3. エンター (ENTER) ボタンを押します

中止する場合は、停止 (■) ボタンを押します。

MD-B1
UNDO
OK?

4. もう一度、エンター (ENTER) ボタンを押します

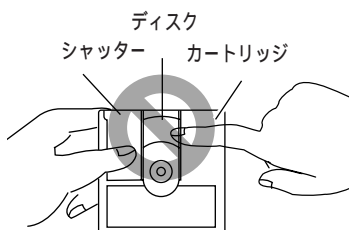
アンドゥ機能を実行します。

MD の取扱いかた



注意

- ・ディスクに直接触れないでください。
- ・シャッターを無理に開けるとこわれます。
- ・分解しないでください。



下記マークの
ディスクをお使
いください。



MD とは

- 直径64mmのMDをカートリッジに収めたもので、ホコリに強く、キズもつきにくいなどCDに比べ取り扱いが簡単です。
- 録音や再生はデジタル方式ですので、CDに迫る高音質を再現します。また、テープのようにからんだり、伸びたりすることがなく、音質も劣化せず耐久性に優れています。

MD の種類について

再生専用と録音・再生用があります。

再生専用MD(録音はできません)

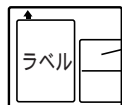
CDと同じ光ディスクを使っています。



ラベル — シャッターが裏面にあります

録音・再生用MD

光磁気ディスクを使っているので、繰り返し録音することができます。



ラベル — シャッターが両面にあります

保管

- ・ ケースに入れて保管してください。
- ・ 次のようなところには保管しないでください。
 - 高温多湿の場所
 - 直射日光が当たる場所
 - 砂やホコリの入りやすい場所

カートリッジのお手入れ

乾いた布でホコリや汚れを軽くふき取ってください。

ラベルの貼付けについて

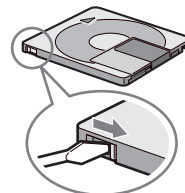
以下のことをお守りください。正しく貼られていない場合、MDが取出せなくなります。

- ・ 指定の場所(エリア内)に貼ってください。
- ・ 重ねて貼付けないでください。
- ・ ラベルが浮いたり、めくれたりしたら新しいラベルに貼りかえてください。

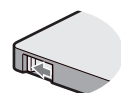


録音したMDを誤消去しないために

側面にある誤消去防止つまみを開けると録音できなくなります。



再び録音や編集をしたいときは、つまみを閉じます。



MD 録音の基礎知識

TOC (トック) が記録されています

曲や音声と共に、曲番・曲名や録音場所など、曲を認識するための情報として(TOC:Table of Contents)が記録されています。

したがって、演奏や編集をするときには、曲番・曲名や録音場所など、曲を認識するための情報としてTOCを手がかりに動作しています。

ですからMDで曲の録音をしたり編集作業をした場合は、TOC情報もディスクに記録しますし、TOC情報を書き換えたりもしています。

MD 録音とテープ録音のちがい

- MD は片面だけの録音です。
- 録音できる場所を自動的に探して録音します。
- 録音の前に録音できる時間の残りが確認できます。

TOC を記録するときの注意

- TOC の記録中に電源コードを抜いたり、本体に衝撃を与えないでください。TOCが正しく記録されず、正しく演奏できない場合があります。

TOC はいつ MD に記録される？

- MD イジェクト(△)ボタン押したとき
- 電源を切ってスタンバイ状態になるとき
- 録音を停止したとき

録音中に停電すると

MDへの録音中に、電源スイッチを切ったり電源コンセントが抜けたり停電があった場合は、その時の録音内容は全て消えてしまうことがあります。

すでに録音しているMDに追加して録音していた場合は、追加していた部分が消えてしまいます。

デジタル録音について

本機のデジタル録音のサンプリング周波数は44.1kHzです。他のサンプリング周波数の機器(BS/CSチューナー、DVD、DATの一部)でも32kHz、48kHzでのサンプリング周波数であれば自動的にその周波数に切り換わり、デジタル録音することができます。なお、DVDなどでデジタルコピーが禁止されている場合には、サンプリング周波数を変換してもデジタル録音はできません。また、本機では96kHzのサンプリング周波数は変換できません。このような場合にはアナログ録音に切り換えてください。

MD のシステム上の制約

MDは従来のカセットテープやDATとは異なる方式で録音されます。そのため、録音方法や編集のしかたによって、次のような症状がでることがあります。

これらは、システム上の制約によるものですので、故障ではありません。

症状	システム上の制約
MDの最大録音時間になっていないのに“ ^{トック} TOC FULL”が表示されることがある。	MDでは、TOCにMD上の録音場所の区切りが登録されます。何度も部分的に消去して録音したり、編集をくり返したりすると、曲数が最大(255曲)になっていなくても、TOCの情報がいっぱいになるので、録音できなくなります。 (このようなMDは、全曲イレース機能を行なえば最初から使用できます。)
MDの最大録音時間になっていないのに“ ^{ディスク} DISC FULL”が表示されることがある。	ディスクにキズなどがあると、その部分は自動的に録音できなくなるため録音時間が少なくなります。
短い曲を何曲消しても録音の残り時間が増えないことがある。	録音残り時間を表示するとき、12秒以下の短い曲などは曲として数えられないことがあるためです。
MDに録音した時間と録音の残り時間の合計が最大録音時間と一致しないことがある。	通常は、1クラスタ(約2秒)を録音の最小単位としていますが、これに満たない曲でも約2秒のスペースを使います。このため、表示された残り時間よりも実際に録音できる時間が少なくなることがあります。また、MDにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため録音時間が少なくなります。 (録音中に“DEFECT”と表示され、MDの曲番が自動的に増えます。)
編集で曲と曲をつなげないことがある。	録音・編集をくり返して行なったMDでは、コンバイン機能を使えないことがあります。
録音された曲を早戻し/早送りすると、音がとぎれることがある。	録音・編集をくり返して行なったMDでは、早戻し/早送り中に音がとぎれることがあります。

次の場合は録音できません

再生専用MD（市販の音楽ソフト）に録音しようとしたとき

MDが誤消去防止状態になっているとき

MDの録音可能時間が残っていないとき

"TOC FULL" が表示されたとき

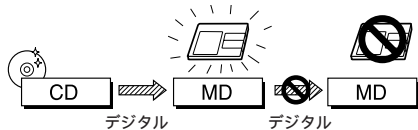
TOCが異常の時

デジタルコピーに関するご注意

デジタル入力で録音したものを、さらに別のMDやDATなどにデジタル録音（コピー）することはできません。これは、SCMSにより定められているためです。

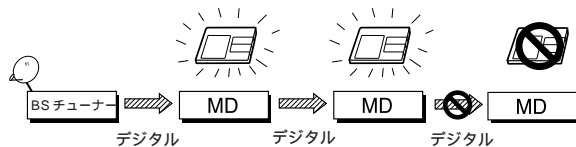
SCMSとは、シリアルコピーマネージメントシステム（Serial Copy Management System）の略で、デジタル信号による録音を「何世代まで」と規制している方式です。ソースによって異なります。

1. 著作権のあるCDやDATミュージックテープは一世代だけデジタル録音できます。



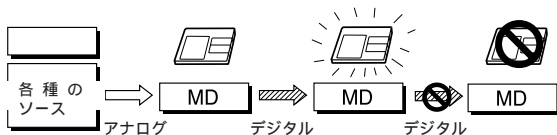
（アナログ入力であれば録音できます。）

2. 衛星放送のデジタル信号は二世代までデジタル録音することができます。ただし、BS/CSチューナーによっては、二世代目ができないことがあります。



（アナログ入力であれば録音できます。）

3. アナログ入力で録音されたディスクは、録音元のソースに係わらず一世代まで録音することができます。



（アナログ入力であれば録音できます。）

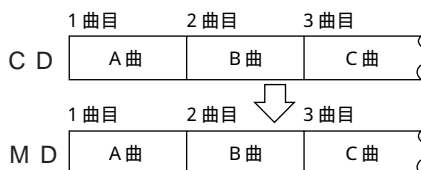
本機でMDからMDに録音する場合は、デジタル接続録音とアナログ接続録音とを自動的に切り替えて録音します。
ただしCDや外部機器を録音する場合は、52ページを参照して、マニュアルで切り替えます。

曲番号について

MDに曲や音声を録音すると、自動的に曲番号がつけられます。追加録音したときは、順に曲番号が大きくなります。

CDから録音したとき

CDなどについている曲番号と同じ所に、1曲ごとの曲番号が自動的に付きます。ただし4秒以下の曲がある場合などは、CDの曲番号と録音したMDの曲番号が一致しないことがあります。

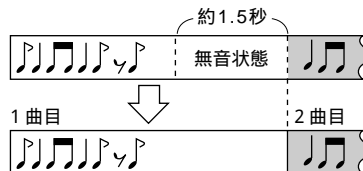


ラジオ放送から録音したとき

1回の録音内容を1曲として曲番号が付きま。

テープや外部機器から録音したとき

1.5秒以上の無音部分があると、曲間と判断して曲番号が自動的に付きます（オートマーク機能）。



信号に雑音があるときなど、録音する内容によっては、正しい位置に曲番号がつかないこともあります。

オートマーク機能を使わずに、ひと続きの曲として記録することもできます。（53ページ参照）

CD-Rから録音したとき

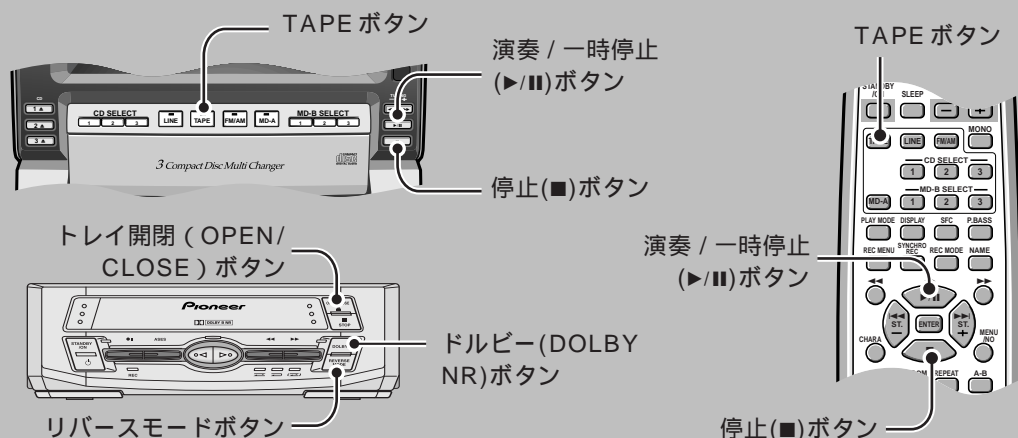
CDから録音したときと同じように曲番号が付きまが、デジタル録音されたCD-RをMDに録音すると、余分な曲番号がついてしまうことがあります。

MDから録音したとき

MDなどについている曲番号と同じ所に、1曲ごとの曲番号が自動的に付きます。ただし4秒以下の曲がある場合などは、録音もとのMDの曲番号と録音したMDの曲番号が一致しないことがあります。

また、ダイレクト録音ボタンやメニュー機能を使った自動録音では、曲名とディスク名もコピーされます。ただし、好きな曲だけプログラム登録して録音したときはディスク名が、市販の再生専用のMDの場合は曲名とディスク名のコピーは行われません。

別売カセットデッキCT-J7でテープを聞く



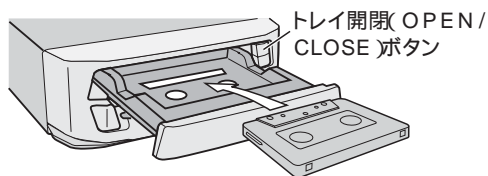
別売のカセットデッキ(CT-J7)の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ヘッドは汚れていませんか？

1. 本機のTAPE ボタンを押します

2. トレイ開閉 (OPEN/CLOSE) ボタンを押して、カセットトレイに録音されたテープを入れます

テープは必ず図に示した向きで入れてください。



3. トレイ開閉 (OPEN/CLOSE) ボタンを押して、トレイを閉めます

4. ドルビー (DOLBY NR) ボタンを押してドルビーを選びます

押すごとにドルビーのオンとオフが切り替わります。

録音時と同じドルビー NR を選んでください。

5. リバースモードを選びます

リバースモードボタンを押すごとに、次のように切り替わります。



：片面再生が終わると停止します。

：2方向の再生が終わると停止します。



：最大16面まで繰返し再生します。

6. 本機の演奏 / 一時停止 (▶/||) ボタンかTAPE ボタンを押します

演奏を開始します。

演奏方向は、前に演奏していた方向となります。

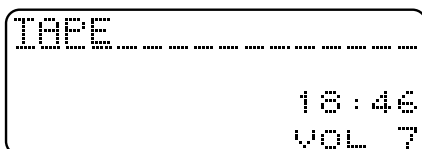
テープをセットしたあとの最初の演奏は、▶ (フォワード方向) での演奏となります。

CT-J7の演奏 (◀▶) ボタンを押して、演奏を開始することもできます。この場合は、演奏方向を選択することができます。

● 演奏中の表示



● 停止中の表示



本機で演奏方向を切りかえるには

演奏中に本機の演奏 / 一時停止 (▶/||) ボタンを押します。押すごとに切りかわります。

◀ (リバース方向) ↔ ▶ (フォワード方向)

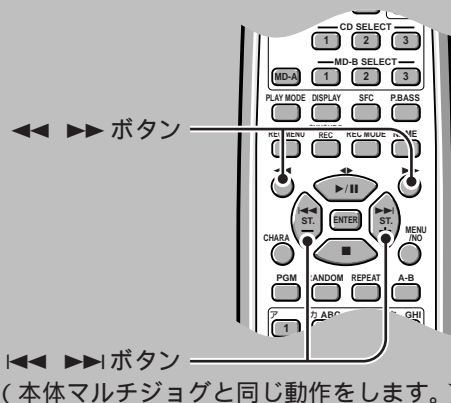
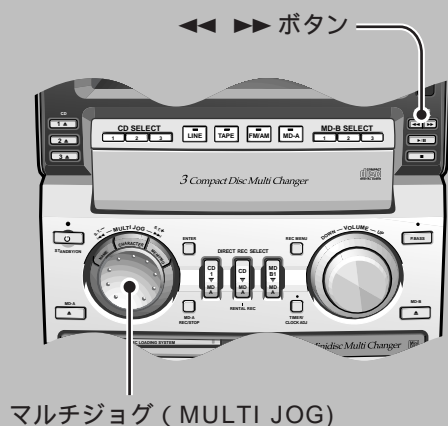
テープをカセットトレイにセットするとき、A面を上にするれば▶がA面に、◀がB面になります。

演奏をやめるには

停止 (■) ボタンを押します。

- ドルビーノイズリダクションはドルビーラバトリーズライセンシングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
- ドルビー、DOLBY及びダブルD記号はドルビーラバトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。

別売カセットデッキCT-J7でテープを聞く



(本体マルチジョグと同じ動作をします。)

早送り巻戻しをする

演奏方向が、▶ (フォワード方向) でも ◀ (リバース方向) でも同じ操作で早送り巻戻しを行ないます。

本機の ◀◀ ボタンを押します

巻き戻しをします。

本機の ▶▶ ボタンを押します

早送りをします。

CT-J7 の ◀◀ ▶▶ ボタンでも操作することができます

停止中は、早送り/巻き戻し。演奏中は、ミュージックサーチとなります。

曲の頭出しをする (ミュージックサーチ)

いま聞いている曲や次の曲の頭出しをします。演奏方向が、▶ (フォワード方向) でも ◀ (リバース方向) で同じ様に操作します。

マルチジョグ (MULTI JOG) を左に回します

いま聞いている曲の頭出しをします。

マルチジョグ (MULTI JOG) を右に回します

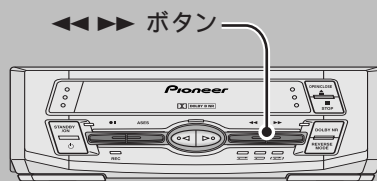
次の曲の頭出しをします。

注意

次のようなテープを演奏しているときは、ミュージックサーチが正しく働かないことがあります。

曲と曲の間に 4 秒以上の無録音部分がないテープ
クラシック音楽などの小さな音が長く続く曲が入ったテープ

会議や英会話などの音声が入っているテープ
無録音部分にノイズがあるテープ



CT-J7 以外のカセットデッキでテープを聞く

接続したカセットデッキの再生のしかたやその他の操作方法については、カセットデッキに付属の取扱説明書をご覧ください。


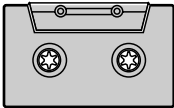

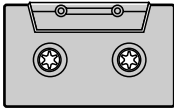



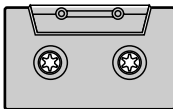

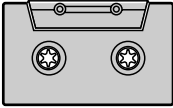



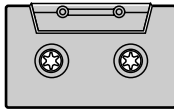

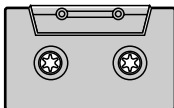



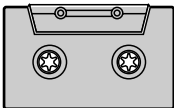

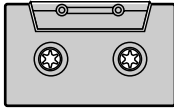
本機の TAPE ボタンを押してから、接続したカセットデッキの再生を行います

注意

CT-J7 以外のカセットデッキを接続した場合は、本機の TAPE ボタンだけで演奏を開始することはできません。



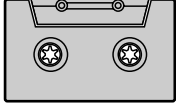

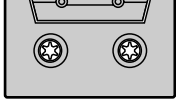

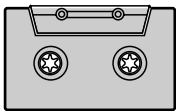
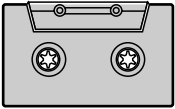


CT-J7 でテープに自動録音する

メニュー機能を使うと、73～74ページの表にかかれてある録音を、同じような手順で行うことができます。
操作方法は、75～77ページを参照してください。

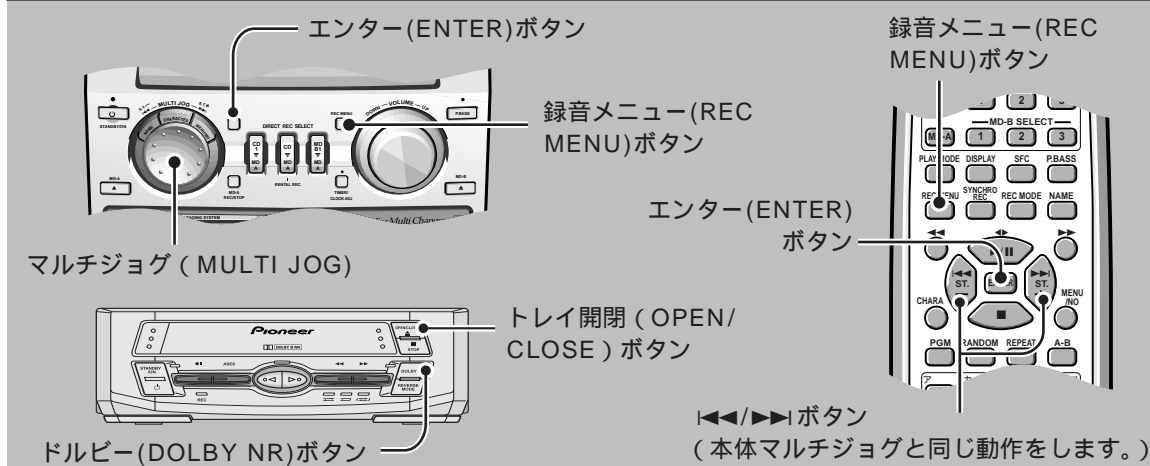
録音もと	録音先	備考
 CD 1またはCD 2、 CD 3のいずれかにセ ットされているCD	テープ 	CD 1～3のいずれかの CD 1枚を、テープにまる ごと録音します。 (75ページ参照)
	MD-A テープ  	CD 1～3のいずれかの CD 1枚を、MD-AのMD とテープに同時にまるご と録音します。 (75ページ参照)
CD-1 CD-2 CD-3    3枚のCDから好きな曲だ け（プログラム登録した 曲）を録音する場合	テープ 	プログラム登録したCDの 曲を、テープにまるごと 録音します。 (75ページ参照)
	MD-A テープ  	プログラム登録したCDの 曲を、MD-AのMDとテ ープに同時にまるごと録 音します。 (75ページ参照)
 CD 1  CD 2  CD 3	テープ 	CD 1、CD 2、CD 3に セットしたCDを、順に テープに録音していきま す。 (75ページ参照)
	MD-A テープ  	CD 1、CD 2、CD 3に セットしたCDを、同時 にMD-AのMDとテープ に録音していきます。 (75ページ参照)
CD 1 CD 2 CD 3    1曲目だけ	テープ 	CD 1、CD 2、CD 3に セットしたCDの1曲目 だけを、順にテープに録 音していきます。 (75ページ参照)
	MD-A テープ  	CD 1、CD 2、CD 3に セットしたCDの1曲目 だけを順に、MD-Aの MDとテープに同時に録 音していきます。 (75ページ参照)

CT-J7 でテープに自動録音する

テープの始めにリーダーテープ(録音できない部分)があるので、約5秒ほどテープを走行させておいてください。また、誤消去防止ツメの折れているテープには録音できません。

録音もと	録音先	備考
<p>MD-A</p> 	<p>テープ</p> 	<p>MD-Aの内容をまるごとテープに録音します。 (76ページ参照)</p>
<p>MD-A</p>  <p>MD-Aの好きな曲だけ(プログラム登録した曲)を録音する場合</p>	<p>テープ</p> 	<p>プログラム登録したMD-Aの曲を、まるごとテープに録音します。 (76ページ参照)</p>
<p>MD-BのいずれかのMD</p> 	<p>テープ</p> 	<p>MD-BにセットしたいいずれかのMDの内容を、まるごとテープに録音します。 (76ページ参照)</p>
<p>MD-B</p>  <p>MD-BにセットしたMDの好きな曲だけ(プログラム登録した曲)を録音する場合</p>	<p>テープ</p> 	<p>プログラム登録したMD-Bの曲を、テープに録音します。 (76ページ参照)</p>
<p>テープ</p> 	<p>MD-A</p> 	<p>テープの内容を、まるごとMD-Aに録音します。 (77ページ参照)</p>
	<p>MD-B</p> 	<p>テープの内容を、MD-BにセットしたいいずれかのMDにまるごと録音します。 (77ページ参照)</p>

CT-J7 でテープに自動録音する



CDをテープに自動録音する場合

1. 録音したいCDをセットします
録音したい枚数分のCDをセットし、CD選択(CD SELECT)ボタンを押してから停止(■)ボタンを押します。
2. 好きな曲だけを録音する場合は、プログラム登録します
好きな曲だけを選んで録音する場合は、26ページを参照して、録音したい曲をプログラム登録しておきます。
3. トレイ開閉 (OPEN/CLOSE) ボタンを押して、カセットトレイに録音用のテープを入れます
4. トレイ開閉 (OPEN/CLOSE) ボタンを押して、トレイを閉めます
5. ドルビー(DOLBY NR)ボタンを押してドルビーを選びます
押すごとにドルビーのオンとオフが切り替わります。
6. 本機の録音メニュー (REC MENU) ボタンを押します

```

REC MENU
CD1 4 SOURCE ?
CD2
CD3
    
```

7. マルチジョグ (MULTI JOG) で録音もとのCDを選びます

手順2でCDをプログラムしたときは、手順8に進みます。選択する必要はありません。

CD1	CD1を録音します
CD2	CD2を録音します
CD3	CD3を録音します
CD123	3枚のCDをすべて録音します
RENTAL	セットされているCDの1曲目だけを録音します

8. 本機のエンター(ENTER)ボタンを押します

9. マルチジョグ (MULTI JOG) でテープへの録音を選びます

73ページの表を参照してください。

MD-A&TP?	MD-Aとテープに同時に録音します
TAPE	テープに録音します

10. 本機のエンター(ENTER)ボタンを押します

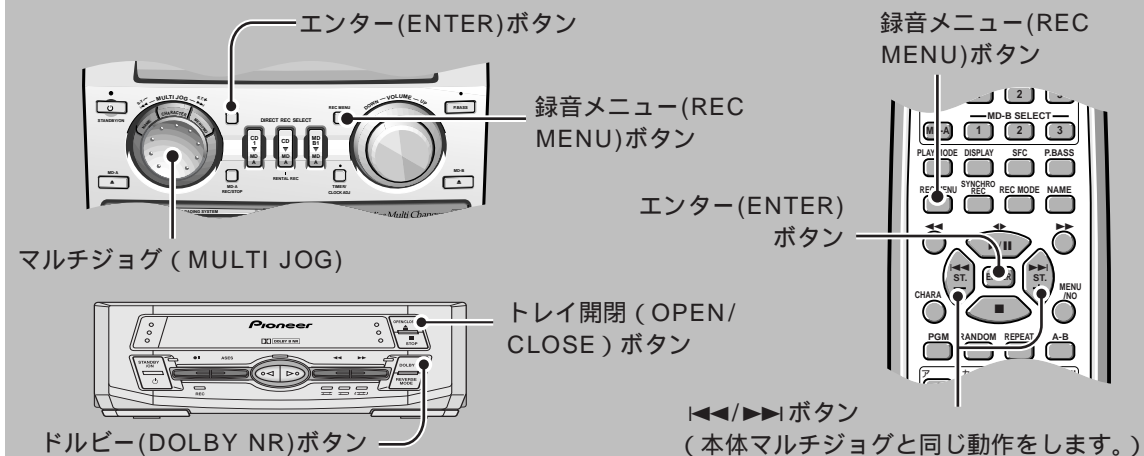
録音が開始されます。

録音を途中で止めたいときは、本機の停止(■)ボタンかMD-A録音/停止ボタンを押します。

注意

CT-J7のASESボタンは、使用することはできません。

CT-J7 でテープに自動録音する

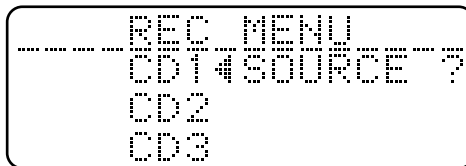


MDをテープに自動録音する場合

1. 演奏させる MD をセットします
MD-A または MD-B に、MD をセットします。
2. 録音もとの MD を選択します
MD-A ボタンまたは MD-B 選択(MD-B SELECT) ボタンを押してから、停止(■) ボタンを押して停止させます。
3. 好きな曲だけを録音する場合は、プログラム登録します
好きな曲だけを選んで録音する場合は、36 ページを参照して、録音したい曲をプログラム登録しておきます。
4. トレイ開閉 (OPEN/CLOSE) ボタンを押して、カセットトレイに録音用のテープを入れます
5. トレイ開閉 (OPEN/CLOSE) ボタンを押して、トレイを閉めます
6. ドルビー (DOLBY NR) ボタンを押してドルビーを選びます
押すごとにドルビーのオンとオフが切り替わります。
7. 録音メニュー (REC MENU) ボタンを押します
手順 2 で MD-B の MD を選んだ場合は、選択メニューが表示されます。

8. マルチジョグ (MULTI JOG) で録音もとの MD を選びます

録音もとの MD に MD-A を選んだ場合や手順 3 でプログラム登録した場合は、手順 9 に進みます。自動録音できるメニューが表示されます。



9. 本機のエンター (ENTER) ボタンを押します

10. マルチジョグ (MULTI JOG) でテープへの録音を選びます



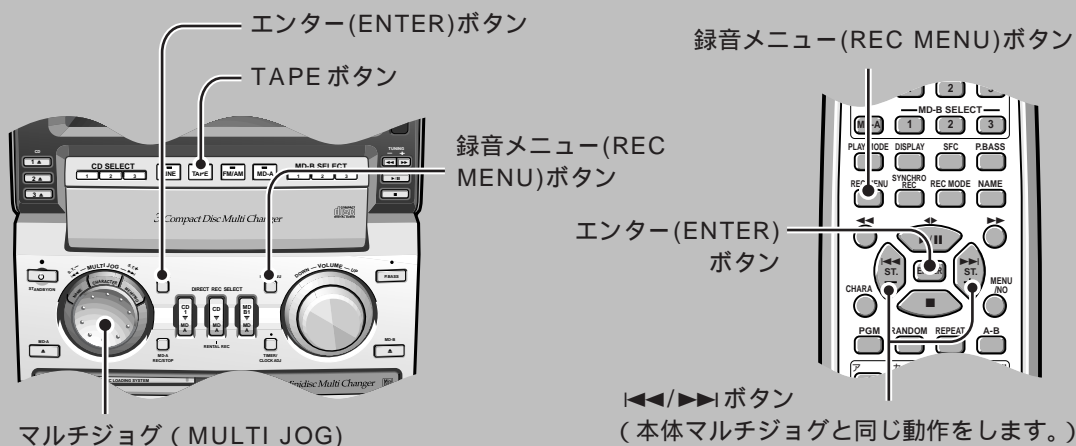
11. 本機のエンター (ENTER) ボタンを押します

録音が始まります。
録音を途中で止めたいときは、本機の停止(■) ボタンか MD-A 録音 / 停止ボタンを押します。

注意

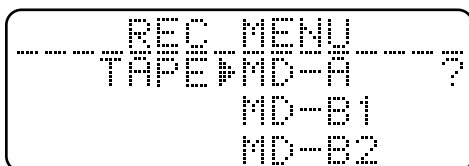
CT-J7 の ASES ボタンは、使用することはできません。

CT-J7 でテープを MD に自動録音する



テープをMDに自動録音する場合

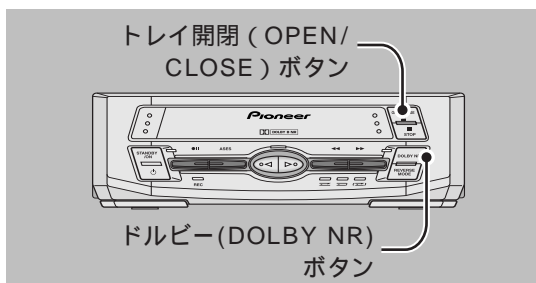
1. 本機の TAPE ボタンを押します
テープが演奏を開始した場合は、停止(■)ボタンを押して演奏を停止させます。
リバースモードを選びます。
2. 録音用の MD をセットします
MD-A または MD-B に、録音可能な MD をセットします。
3. トレイ開閉 (OPEN/CLOSE) ボタンを押して、カセットトレイにテープを入れます
4. トレイ開閉 (OPEN/CLOSE) ボタンを押して、トレイを閉めます
5. ドルビー (DOLBY NR) ボタンを押してドルビーを選びます
押すごとにドルビーのオンとオフが切り替わります。
録音時と同じドルビー NR を選んでください。
6. 本機の録音メニュー (REC MENU) ボタンを押します



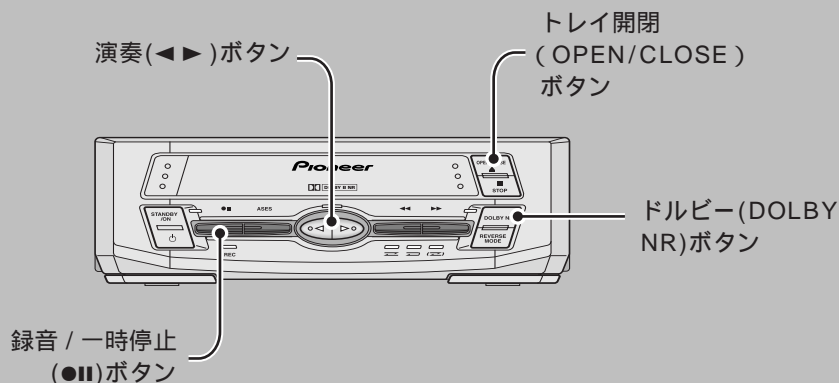
7. マルチジョグ (MULTI JOG) で録音する MD を選びます
74 ページの表を参照にしてください。

MD-A	MD-Aに録音します
MD-B1	MD-B1に録音します
MD-B2	MD-B2に録音します
MD-B3	MD-B3に録音します

8. 本機のエンター(ENTER)ボタンを押します
録音が始まります。
録音を途中で止めたいときは、本機の停止(■)ボタンか MD-A 録音 / 停止ボタンを押します。



テープに録音する (マニュアル録音)



通常にテープに録音をします。

1. CD を録音する場合

録音したい枚数分の CD をセットし、CD 選択 (CD SELECT) ボタンを押してから停止 (■) ボタンを押します。CD の 1 曲だけを録音する場合は、本機のマルチジョグ (MULTI JOG) で曲を選んでおきます。

MD を録音する場合

MD-A または MD-B に録音したい MD をセットします。MD-A ボタンまたは MD-B 選択 (MD-B SELECT) ボタンを押してから、停止 (■) ボタンを押して停止させます。MD の 1 曲だけを録音する場合は、本機のマルチジョグ (MULTI JOG) で曲を選んでおきます。

FM/AM 放送を録音する場合

本機の FM/AM ボタンを押してから、録音したい放送局を受信しておきます。

外部機器を録音する場合

本機の LINE ボタンを押してから、録音する外部機器の演奏を準備します。

2. トレイ開閉 (OPEN/CLOSE) ボタンを押して、カセットトレイに録音用のテープを入れます

3. トレイ開閉 (OPEN/CLOSE) ボタンを押して、トレイを閉めます

4. ドルビー (DOLBY NR) ボタンを押してドルビーを選びます

押すごとにドルビーのオンとオフが切り替わります。

5. 録音 / 一時停止 (●||) ボタンを押します

録音一時停止状態になります。

6. 演奏 (◀▶) ボタンを押して、テープの録音を開始します。

7. 録音する機器の演奏を開始します

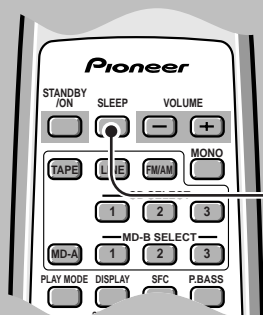
録音を停止するとき

録音 / 一時停止 (●||) ボタンを押します。

注意

テープの始めにリーダーテープ (録音できない部分) があるので、約 5 秒ほどテープを走行させておいてください。また、誤消去防止ツメの折れているテープには録音できません。

音楽を聞きながら眠る



スリープ(SLEEP)ボタン

- スリープタイマーと言います。
- 設定した時間が経過すると自動的に電源がオフになります。音楽を聞きながら眠ったり、録音したまま外出したりするときに便利です。
- 設定できる時間は、90分、60分、30分の3種類と、スリープオートです。

スリープ(SLEEP)ボタンを押します。

押すごとに、以下のように切りかわります。



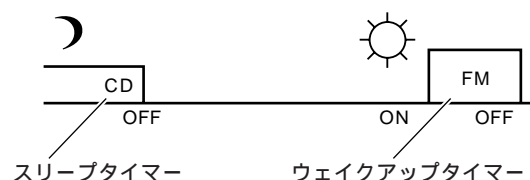
- * スリープオート(SLEEP AUTO)
CDやMD、テープの演奏中またはMDやテープの録音中に選ぶことができます。(FM/AM放送はテープやMDに録音中の時だけ選ぶことができます。)
演奏または録音が終了して本機が停止してから1分後に自動的に電源がオフになります。

メモ

- スリープ動作中は表示ユニットが暗くなります(ディマー機能)

スリープタイマーとウェイクアップタイマーを組み合わせる

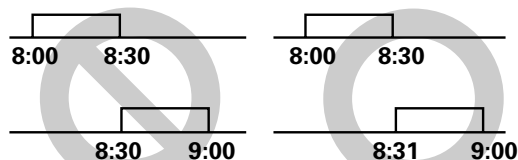
例えば、夜はCDを聞きながらスリープタイマーで電源をオフにして寝て、朝はFMで目覚めるといったことができます。



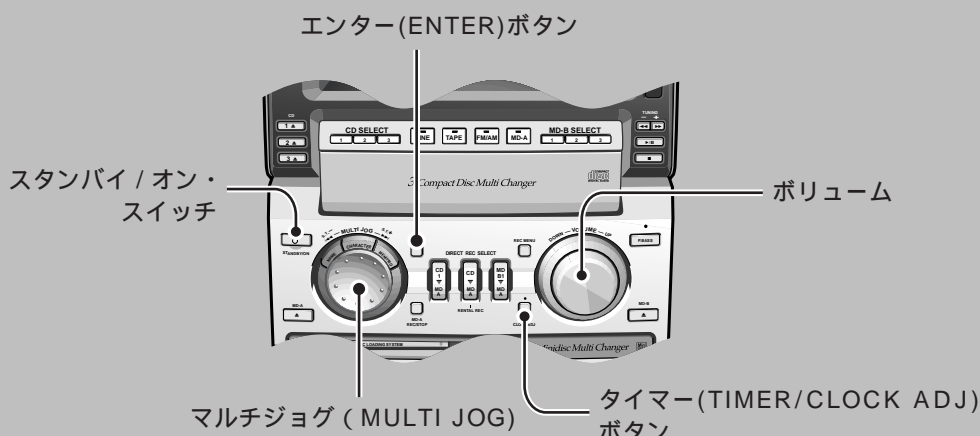
タイマーの動作が重なったときは、先に動作する方が優先します。
開始時刻が重なったときはタイマー録音、ウェイクアップタイマーの順に優先されます。

ウェイクアップタイマーとタイマー録音を組み合わせる

ウェイクアップタイマーとタイマー録音が連続する設定をするときは、設定時刻が重ならないように設定間隔を1分以上あげてください。設定時間に間隔がないと、あとに動作予定のタイマーが設定どおり動作しません。



好きな音楽で目覚める



ウェイクアップタイマーといいます。
時計を合わせていないと、タイマーの設定をすることはできません。

例) 午前7時40分に演奏がスタートし、午前9時15分に演奏が終わるようにタイマーをセットするとき

1. 演奏させたい機器の準備をします

FM/AM放送で目覚めるには
FM/AMボタンを押してから、好きな放送局を受信します。

CDで目覚めるには
CDをセットし、CD選択(CD SELECT)ボタンを押します。

MDで目覚めるには
MD-AまたはMD-BのいずれかにMDをセットしておきます。そして、MD-AボタンまたはMD-B選択(MD-B SELECT)ボタンを押します。

外部機器で目覚めるには
本機のLINEボタンを押してから、外部機器の演奏を準備しておきます。

テープで目覚めるには
TAPEボタンを押してから、別売のカセットデッキにテープをセットしておきます。

2. 音量の調整を行ないます

設定した音量でタイマーがオンします。

3. タイマー(TIMER/CLOCK ADJ) ボタンを押します

4. マルチジョグ (MULTI JOG)で "WAKE-UP SET ?" にします

```
FM 76.00 MHz
WAKE-UP SET ---?
TIMER REC SET
CLOCK ADJUST
```

5. エンター(ENTER)ボタンを押します

```
0:00 --- #
on off
```

6. マルチジョグ (MULTI JOG)で 開始時刻の「時」を合わせます

例の場合は、7 にします。

```
7:00 --- #
on off
```

7. エンター(ENTER)ボタンを押します

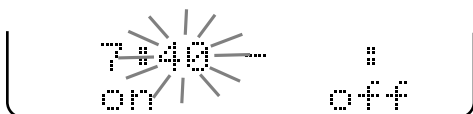
開始時刻の「時」が入力されます。

```
7:00 --- #
on off
```

好きな音楽で目覚める

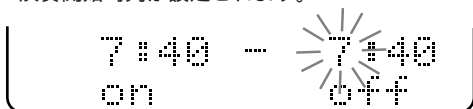
8. マルチジョグ (MULTI JOG) で 開始時刻の「分」を合わせます

例の場合は、40 にします。



9. エンター(ENTER)ボタンを押します

演奏開始時刻が設定されます。



10. マルチジョグ (MULTI JOG) で 終了時刻の「時」を合わせます

例の場合は、9 にします



11. エンター(ENTER)ボタンを押します

開始時刻の「時」が入力されます。



12. マルチジョグ (MULTI JOG) で 終了時刻の「分」を合わせます

例の場合は、15 にします



13. エンター(ENTER)ボタンを押します

☀-☾ が表示されます。

14. スタンバイ / オン・スイッチを押して電源をオフにします

本体のタイマーインジケータが点灯します。

途中で設定を中止するには

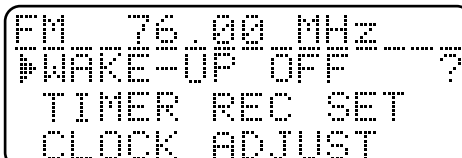
停止(■)ボタンを押します

再度ウェイクアップタイマーを設定するときは、はじめから設定し直してください。

解除するには

1. タイマー(TIMER/CLOCK ADJ) ボタンを押します

2. マルチジョグ (MULTI JOG) で "WAKE-UP OFF ?" にします



3. エンター(ENTER)ボタンを押します

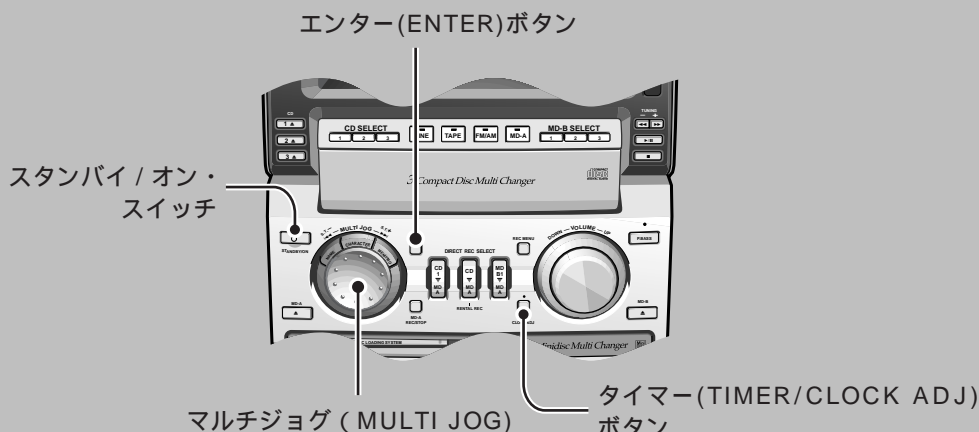
メモ

- 解除しない限り、毎日同時刻に実行されます。

注意

停電したり電源コードを抜くと、時計表示は点滅して動作しません。この場合はウェイクアップタイマーの設定も解除されていますので、時刻を合わせてからあらためてウェイクアップタイマーを設定し直してください。
開始時刻と終了時刻を同じにすると、タイマーは動作しません。

留守録音する



タイマー録音といえます。
時計を合わせていないと、タイマーの設定をすることはできません。

例) 午前7時40分から午前9時15分まで留守録音する場合

1. 録音する機器の準備をします

MDに留守録音するには....

MD-AまたはMD-BのいずれかにMDをセットします。

テープに留守録音するには....

テープをセットして、ドルビーNR、リバースモードを設定しておきます。
(詳しくは、別売のカセットデッキ(CT-J7)の取扱説明書を参照して下さい。)

2. 録音したい機器の準備をする

FM/AM放送を留守録音するには....

FM/AMボタンを押してから、好きな放送局を受信します。

外部機器を留守録音するには....

本機のLINEボタンを押してから、外部機器の演奏を準備しておきます。

3. タイマー(TIMER/CLOCK ADJ) ボタンを押します

4. マルチジョグ (MULTI JOG)で "TIMER REC SET ?" にします

```

FM 76.00 MHz
*TIMER REC SET*?
CLOCK ADJUST
WAKE-UP SET
    
```

5. エンター(ENTER)ボタンを押します

```

0:00 - #
on off
    
```

6. マルチジョグ (MULTI JOG)で 開始時刻の「時」を合わせます

例の場合は、7 にします。

```

7:00 - #
on off
    
```

7. エンター(ENTER)ボタンを押します

開始時刻の「時」が入力されます。

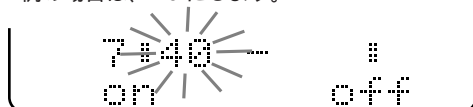
```

7:00 - #
on off
    
```

8. マルチジョグ (MULTI JOG)で 開始時刻の「分」を合わせます

留守録音する

例の場合は、40 にします。



9. エンター(ENTER)ボタンを押します

演奏開始時刻が設定されます。



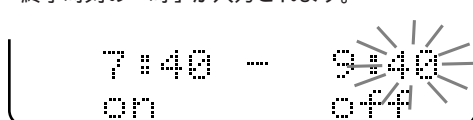
10 マルチジョグ (MULTI JOG) で終了時刻の「時」を合わせます

例の場合は、9 にします



11 エンター(ENTER)ボタンを押します

終了時刻の「時」が入力されます。



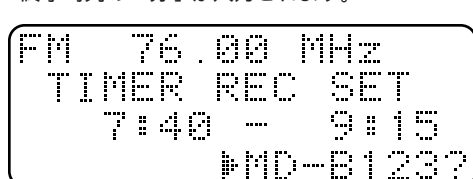
12 マルチジョグ (MULTI JOG) を回して、終了時刻の「分」を合わせます

例の場合は、15 にします



13 エンター(ENTER)ボタンを押します

終了時刻の「分」が入力されます。



14 マルチジョグ (MULTI JOG) で録音する機器を選びます

MD-A	MD-Aに録音します
MD-B123	MD-BにセットされたMDに、番号順に録音していきます。
TAPE	テープに録音します

15 エンター(ENTER)ボタンを押します

○-○ が表示されます。

16 スタンバイ / オン・スイッチを押して電源をオフにします

本体のタイマーインジケーターが点灯します。

途中で設定を中止するには

停止(■)ボタンを押します

再度タイマー録音を設定するときは、はじめから設定し直してください。

タイマー録音中に録音を途中で止めるには

MD-A 録音 / 停止ボタンを押します

解除するには

1. タイマー(TIMER/CLOCK ADJ) ボタンを押します

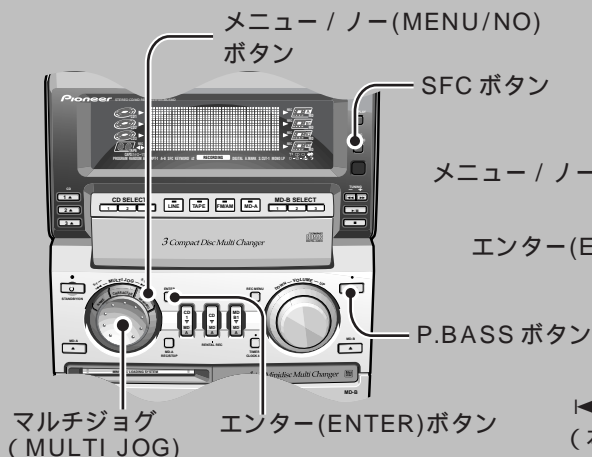
2. マルチジョグ (MULTI JOG) で "TIMER REC OFF" にします ▶TIMER REC OFF▶

3. エンター(ENTER)ボタンを押します

注意

タイマー録音中は音量は0になり音は出ません。タイマー録音したあとは音量は0になっています。タイマー録音は1度行くとタイマー動作はオフになります。そのつど設定してください。開始時刻と終了時刻を同じにすると、タイマーは動作しません。タイマー録音では録音準備のため、開始時刻の約45秒前に電源が入りますので、1～16の手順を開始時刻の1分以上前に行ってください。1分以上前に手順を行わなかった場合、録音ができない場合があります。

音質をかえる



雰囲気を変えて楽しむ

演奏音を通常の音のほか、以下の3種類の雰囲気に切りかえて楽しむことができます。

DANCE 低音、高音を強調したメリハリのある音質 (ダンス)

HALL 拡がり感のあるコンサートホールの雰囲気 (ホール)

LIVE 臨場感あふれるライブハウスの雰囲気 (ライブ)

SFC ボタンを押します

押すごとに、以下のように切りかわります。お好みの演奏音を選んでください。"SFC" が表示されます。



通常の音に戻す場合は、OFF を選びます。

重量感のある音で聞く

低音を強調して、重量感のある音で聞くことができます。

演奏中に、P.BASS ボタンを押します

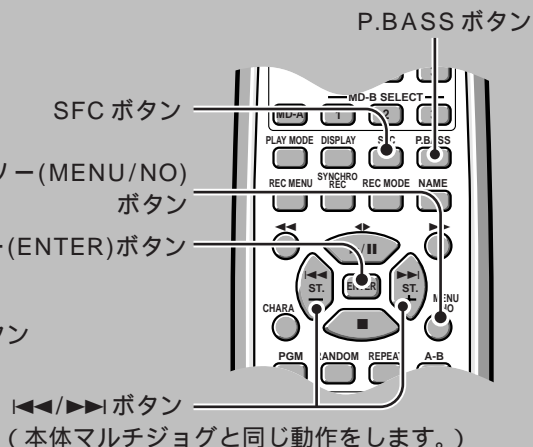
本体の P.BASS インジケーターが点灯します。

もう一度押すと、もとの演奏音に戻ります。

注意

雰囲気を変えて演奏をする SFC 機能と低音を強調して演奏する P.BASS 機能は、一緒に使用することはできません。一緒に使用すると、後から設定した機能がオンになり、はじめに使用していた機能がオフになります。

表示の明るさをかえる



部屋の明るさに応じて、表示の明るさを、1 ~ 3 の3段階で変更することができます。

1. メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します

2. マルチジョグ (MULTI JOG) で "DIMMER" にします

```

FM 76.00 MHz
DIMMER
DISPLAY MODE
MD REC MODE
  
```

3. エンター (ENTER) ボタンを押します

4. マルチジョグ (MULTI JOG) で 1 ~ 3 のお好みの明るさを選びます

選ぶごとに明るさが変更されます。

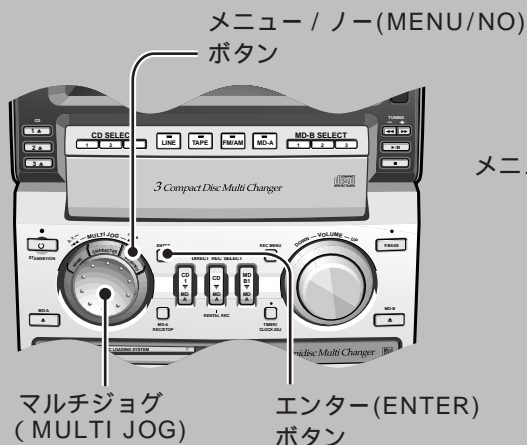
```

FM 76.00 MHz
DIMMER
LEVEL 1
LEVEL 2
  
```

5. エンター (ENTER) ボタンを押します

表示の内容をかえる

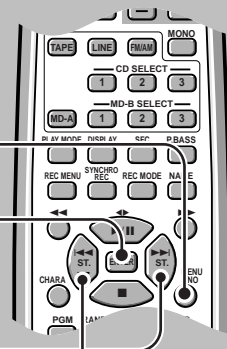
アッテネーターを使う



メニュー / ノー (MENU/NO) ボタン

エンター (ENTER) ボタン

◀▶ ボタン
(本体マルチジョグと同じ動作をします。)



お好みに応じて、演奏時の音声レベルの表示を消したり、変えたりすることができます。

1. メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します

2. マルチジョグ (MULTI JOG) で "DISPLAY MODE" にします

```
FM 76.00 MHz
▶ DISPLAY MODE
MD REC MODE
STATION MEMORY
```

3. エンター (ENTER) ボタンを押します

4. マルチジョグ (MULTI JOG) で 1 ~ 3 のお好みの表示を選びます

音声レベル表示を消したい時は、"MODE 3" を選びます。

```
FM 76.00 MHz
▶ DISPLAY MODE
MODE 1
MODE 2
```

5. エンター (ENTER) ボタンを押します

LINE 入力に接続した機器からアナログ録音したときに、録音したものを再生すると歪みっぽく感じられる場合があります。本機は録音レベルを自動調節しますが、これは入力信号が大きすぎることが考えられ、アッテネーター (減衰器) をオンすると改善されることがあります。

1. 電源をオフにします

2. メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します

3. マルチジョグ (MULTI JOG) で "LINE ATT ?" にします

```
▶ LINE ATT
AM 9k/10k
```

4. エンター (ENTER) ボタンを押します

5. マルチジョグ (MULTI JOG) で "ATT - 6dB" か "ATT OFF" を選びます

"ATT - 6dB" にすると、アッテネーター (減衰器) により、入力信号が - 6dB (半分に) 減衰します。

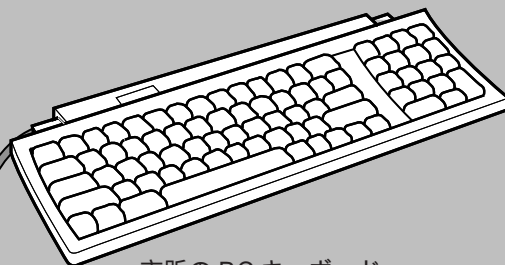
```
LINE ATT
▶ ATT -6dB
ATT OFF
```

6. エンター (ENTER) ボタンを押します

市販のキ - ボードを使う



接続端子の形状に合わせて、
接続してください。



市販の PC キーボード

本機のキーボード接続端子に、DOS/V用の日本語用PCキーボードを接続することができます。これにより、記憶した放送局やMDのディスクや曲に簡単に名前をつけることができます。

接続できるキーボードについて

本機前面部のキーボード接続端子は、日本語用キーボード用の仕様となっています。本機にキーボードを接続する場合は、市販の、DOS/V用の日本語用PCキーボードを使用してください。

また、本機のキーボード接続端子は6ピンのミニチュアDINコネクタ（PS/2タイプ）です。キーボードを購入の際は、ご注意ください。

入力できる文字の種類

- アルファベット（大文字）：
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ,./（空白）
- アルファベット（小文字）：
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz,./（空白）
- 数字、記号：
0123456789!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@_`（空白）
- カタカナ：
アイウエオカクケコサシスセソタチツテトナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤユヨラリルレロワラン
アイウエオヤユヨツ`・（空白）

入力する文字のアルファベットの大文字と小文字を切り替える場合は、シフトキーまたはキーキャプス(Caps)を使用します。シフトキーとキーキャプス(Caps)を同時に押すと、表示部に"CAPS"と表示します。

かな入力とローマ字入力を切り替える

かな入力とローマ字入力切り替えて、文字の入力を行うことができます。

キーボード	入力方法
Caps Lock	アルファベットの入力
カタカナ	かな入力
Alt + カタカナ	ローマ字入力

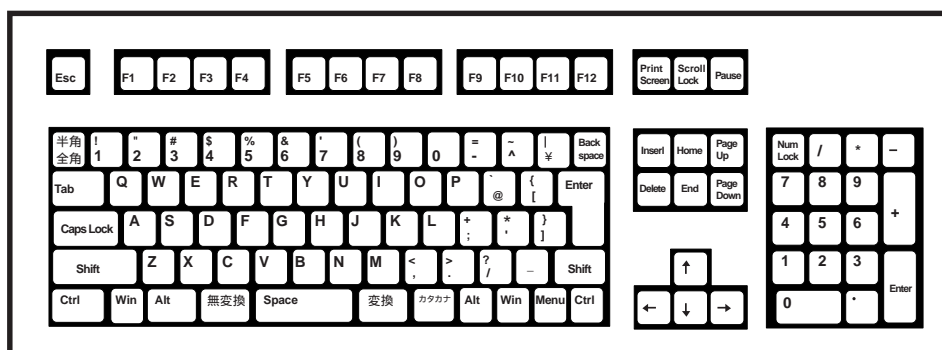
メモ

- かな入力にすると、"カナ"が、ローマ字入力にすると、"ローマ字"が点灯します。

注意

キーボードが接続された状態で電源を切ると、3秒以上時間をあけないと再度電源が入らないようになっています。これは、キーボードの誤動作を防止するためです。
キーボード側のプラグ部は、最大外形が16mm以下でストレート形状のものを使用してください。プラグ部がL字型などのように曲がった形状のものは使用できない場合があります。

市販のキ - ボードを使う



キーボードのキーを使用して、MDを演奏させるなどの本機の操作をすることができます。キーボードのキーと操作の内容については、下記の表を参照してください。

キーボード	動作内容
F1	CD1選択(CD SELECT)ボタンと同じ動作をします。
F2	CD2選択(CD SELECT)ボタンと同じ動作をします。
F3	CD3選択(CD SELECT)ボタンと同じ動作をします。
F5	LINEボタンと同じ動作をします。
F6	テープボタンと同じ動作をします。
F7	FM/AMボタンと同じ動作をします。
F8	MD-Aボタンと同じ動作をします。
F9	MD-B1選択(MD-B SELECT)ボタンと同じ動作をします。
F10	MD-B2選択(MD-B SELECT)ボタンと同じ動作をします。
F11	MD-B3選択(MD-B SELECT)ボタンと同じ動作をします。
Caps Lock	英数字入力に切り替えます。
Space	スペースの入力を行います。
カタカナ	カタカナ入力に切り替えます。
Enter	エンターボタンと同じ動作をします。
Back Space	バックスペースの入力を行います。
Shift + F1	録音メニューボタンと同じ動作をします。
Shift + F2	CD1▶MD-Aのダイレクト録音ボタンと同じ動作をします。
Shift + F3	CD▶MD-A(RENTAL)のダイレクト録音ボタンと同じ動作をします。
Shift + F4	MD B1▶MD-A(RENTAL)のダイレクト録音ボタンと同じ動作をします。
Shift + F5	MD-A録音/停止(MD-A REC STOP)ボタンと同じ動作をします。
Shift + F6	A-Bボタンと同じ動作をします。
Shift + F7	イレースメニューを表示します。
Shift + F8	"MD MOVE"メニューを表示します。
Shift + F9	"MD DIVIDE"メニューを表示します。

キーボード	動作内容
Shift + F10	"MD COMBINE"メニューを表示します。
Shift + F11	"MD UNDO"メニューを表示します。
Shift + F12	ネームボタンと同じ動作をします。
Shift + Caps Lock	大文字/小文字を切り替えます。
Alt+カタカナ	ローマ字入力に切り替えます。
Print Screen	ディスプレイボタンと同じ動作をします。
Scroll Lock	停止(■)ボタンと同じ動作をします。
Pause	演奏/一時停止(▶)ボタンと同じ動作をします。
Insert	スペースが挿入されます。
Home	文字入力時の文頭移動になります。
Delete	文字入力時の削除になります。
End	文字入力時の文尾移動になります。
Page UP	音量を大きくします。
Page DOWN	音量を小さくします。
↑	▶▶ボタンと同じ動作をします。
↓	◀◀ボタンと同じ動作をします。
→	▶▶ボタンと同じ動作をします。
←	◀◀ボタンと同じ動作をします。
Num Lock	プログラムボタンと同じ動作をします。
/ (10Key)	リピートボタンと同じ動作をします。
* (10Key)	ランダムボタンと同じ動作をします。
- (10Key)	クリアーボタンと同じ動作をします。
+ (10Key)	>10ボタンと同じ動作をします。
0 ~ 9 (10Key)	0から9文字の入力を行います。
A ~ Z, 記号	文字入力を行います。
ESC	メニュー/ノーボタンと同じ動作をしますが、文字の削除はできません。

MD でこんな表示が出たときは

表 示	意 味	このようにしてください
NO DISC	MDが入っていない。 MDのデ - タが読めない。	MDを入れる。 MDをもう一度入れ直す。
DISC ER	ディスクにキズがついている。 TOCがMDに書き込まれていないか、デ - タに異常がある。	MDをもう一度入れ直す。 他のMDと取りかえる。
?DISC TOC ERR	デ - タに異常がある。規格外のMDである。 記録されているTOC情報がMDの規格に合っていないかったり読めない。	他のMDと取りかえる。
DISC FULL	MDに録音できる空きがない。	オ - ルイレ - スをし、録音をやり直す。 他の録音用MDと取りかえる。
BLANK DISC	音楽が何も記録されていない。	再生するときは、録音されたMDと取りかえる。
Playback MD	再生専用MDに録音や編集をしようとした。	録音用MDと取りかえる。
PROTECTED	MDが誤消去防止状態になっている。	誤消去防止状態をもとに戻す
TOC FULL	曲番や文字情報（ディスク名 / 曲名など）を登録する空きがない。	他の録音用MDと取りかえる。 オールイレースをし、録音をやり直す。
CAN'T REC	ショックやディスクのキズで正しく録音できなかった。	録音をやり直すか、MDをかえてみる。 オールイレースをし、録音をやり直す。
TEMP OVER	温度が高くなりすぎた。	電源を切ってしばらく休ませる。
CAN'T EDIT	編集できない。	曲の停止位置を変えて、編集し直す。
NAME FULL	ディスク、曲名の合計が1700文字をこえている。	ディスク名 / 曲名を短くする。
DEFECT	ディスクにキズがあるため録音がとぎれる。	他の録音用MDと取りかえる。
MECH ER	MDが正しく働いていない。	ACプラグを抜いて再度つないでみる。
CAN'T COPY	デジタルコピ - 禁止のものから録音しようとした。	デジタルコピ - 可能なもの（一般のCDなど）に換えるか、アナログ入力にする。（表示が消えた場合は、そのままお使いいただけます。）
NOT AUDIO	オ - ディオ用でないデ - タが記録されている。	MDを取りかえる。
UTOER W	ショックやディスクのキズでTOC情報が正しく作成できない。	電源を切って、もう一度書き込みをしてみる。（書き込み中はショックを与えないでください。）
UTOER R UTOER	記録されているTOC情報がMDの規格に合っていないかったり、読めない。	他のMDと取りかえる。 オ - ルイレ - スをし、録音をやり直す。
POINT ERROR	A-B編集またはA-BリピートでのA点、B点の指定がおかしい。	A点、B点の指定および微調整をやり直す。
FOCUS ERR	フォーカスが合わない。	MDをもう一度入れ直す。 他のMDと取り替える
DIN UNLOCK	デジタル入力のときに、正常な信号が入力されていない。	デジタル入力端子に正しく接続されているかを確認する。
MEM. FULL	録音中にDRAMの容量がいっぱいになった。	録音をやり直す。
EEPROM ERR	EEPROMのデータに異常がある。	ACプラグを抜いて再度つないでみる。
TR. PROTECT	該当するトラックにライトプロテクトがかかっている。	MDをとりかえる。
NG!!	MDがきちんとした位置に入っていない。 再生中のMDの場所にMDを入れた。	MDをもう一度入れ直す。 MDを他の位置へ入れ直す。
SEL ERR	MDが正しく動いていない。	ACプラグを抜いて再度つないでみる。

故障？ちょっと調べてください

故障かな？と思ったら、ちょっとチェックしてみてください。下の項目をチェックしても直らないときは、お近くのパイオニアサービスステーションまたはお買い上げの販売店にご連絡ください。

	症状	原因とおもわれること	処置
全てに共通	音がでない。	電源プラグがはずれている。 すべてのコードが完全に接続されていない。 入力切換が正しく選択されていない。	電源プラグを正しく接続する。 接続のしかたを参照して、正しく接続する。 (P.6 ~ 10 参照) 聞きたい機器を選択する。
C D 関係	再生ボタンを押しても演奏が始まらない。あるいはディスクが出てくる。	ディスクの裏表を逆にセットしている。 ディスクに汚れやくもりなどがある。 ディスクに大きなキズやソリなどがある。	ディスクのレーベル面 (印刷のある面) を上にし、正しくセットする。 ディスクをクリーニングする。(P.30 参照) ディスクを交換する。
	音が出ない。	入力切換が CD になっていない。 一時停止状態になっている。	CD 再生 / 一時停止ボタンを押す。
	CDトレイを開けても自動的に開いてしまう。	ディスクが正しくセットされていない。 2枚以上のディスクを重ねてセットしている。	ディスクを正しくセットする。(P.23 参照) ディスクをいったん取り出し、再度演奏したいディスクを1枚だけCDトレイにセットする。
	" E 1 " が表示される。	ディスクがトレイに正しくセットされていない。	ディスクを正しくセットし直す。また、異物がディスクやトレイに付着していないか確認したあと、電源を入れ直してください。
	" E 2 " が表示される。	機構部の動作エラー。	トレイに異物が入っていないか確認する。
放送関係	放送が聞こえない、聞き苦しい。	アンテナが接続されていない。 アンテナの向き、位置が悪い。	アンテナを正しく接続する。(P.6-7 参照) アンテナの向きや位置を調整する。
	放送がステレオなのにステレオにならない。	電気器具 (蛍光灯、ドライヤーなど) を使用している。 表示部のモノインジケータが点灯している。	雑音を発生させる機器の使用をやめる。 リモコンのモノボタンを押してモノインジケータを消灯する。(P.17 参照)
M D 関係	録音ができない。	MD が誤消去防止状態になっている。 再生専用 MD (市販の音楽ソフト) に録音しようとしている。 TOC FULL (トックフル) になっている。 自動録音の時に、ビビッと鳴って "Canceled" と表示される。	誤消去防止ツマミを移動する。(ツマミを閉じる。) 録音できる MD に交換する。 新しい録音用 MD と交換する。 録音もとか録音先にディスクがセットされていない。セットしてから録音をする。
	モノラルで録音されてしまう。	モノラル長時間モードになっている。	録音前に録音モードをステレオ録音に設定する。 録音モードをステレオモードにする。
	MDを入れても " NO DISC " や " ERROR " が表示される。	ディスクにキズが付いている。	新しい MD に交換する。
	再生音がとぎれる	振動の多い不安定な場所で使用している。 結露現象が起きている。(P.90 参照)	平らな安定した場所に移し変える。 1 時間ほど放置してから使用する。
その他	タイマーが動作しない。 リモコンがきかない。	現在時刻の設定がされていない。 リモコンの電池がなくなっている。 蛍光灯がリモコン受光部の近くにある。	現在時刻を設定する。(P.15 参照) 新しい電池に換える。(P.13 参照) 蛍光灯をリモコン受光部から離す。

- テレビを近くに設置した場合に、映像の乱れが生じることがあります。テレビで室内アンテナをご使用の場合に起こりやすく、このようなときは屋外アンテナを使用するかテレビを離して設置してください。
- 静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しない場合があります。このようなときは、電源コードを一度抜いて再度差し込むことにより正常に動作します。

日ごろのお手入れ

CD レンズクリーナーについて

ご使用中にホコリなどにより不具合が発生したときはアフターサービスの項をお読みの上、清掃をご依頼ください。なお、市販されているCD レンズクリーニングディスクには、レンズを破損する恐れのあるものあるいはディスクが取り出せなくなるものがありますのでご注意ください。

製品のお手入れについて



通常は、柔らかい布で空拭きしてください。汚れがひどい場合は水で5～6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞った後、汚れを拭きとり、その後乾いた布で拭いてください。

アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせることも、キャビネットを傷めますので避けてください。化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。お手入れの際は、差し込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。

結露について



本機を冷え切った状態のまま暖かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりしますと、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなることがあります。このような場合には1時間ほど放置するか徐々に室温を上げてから使用してください。

音のエチケット



楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所へのおもいやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には気を配りましょう。近所へ音が漏れないように窓を閉めたり、ヘッドホンで聞くのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

アフターサービス

保証書（別に添付してあります。）

保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間はご購入日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご質問、ご相談は

お買い上げの販売店または、最寄りの当社サービスステーションをご利用ください。所在地、電話番号は別添の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

修理を依頼される時

もう一度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから修理を依頼してください。

保証期間中の修理

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理致します。お近くのパイオニアサービスステーションまたはお求めの販売店にご連絡ください。保証書の規定に従って修理いたします。

連絡していただきたい内容

- ・ご住所
- ・ご名前
- ・電話番号
- ・製品名：CD/MD ミニコンポーネントシステム
- ・型番：X-MC5MD
- ・ご購入日
- ・故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- ・訪問のご希望日
- ・ご自宅までの道順と目標（建物、公園など）

保証期間が過ぎているときの修理

最寄りのパイオニアサービスステーションまたはお求めの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理致します。

仕様

レシーバー部

アンプ部	
実用最大出力 (EIAJ)	
1kHz、10 %、6 Ω	50W + 50W
FM チューナー部	
受信周波数	76.0 ~ 108 MHz
アンテナ	75 Ω 不平衡型
AM チューナー部	
受信周波数	
..... 522 kHz ~ 1,629 kHz (9 kHz ステップ)	
..... 530 kHz ~ 1,700 kHz (10 kHz ステップ)	
アンテナ	ループアンテナ (付属)

コンパクトディスクプレイヤー部

型式	コンパクトディスクオーディオシステム
使用ディスク	CD、CD-R、CD-RW
チャンネル数	2 チャンネル (ステレオ)
周波数特性	4 Hz ~ 20 kHz
S/N 比	103 dB(EIAJ)
ワウフラッター	測定限界以下

ミニディスク部

型式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
記録方式	磁界変調オーバーライト方式
再生方式	非接触光学式
サンプリング周波数	44.1 kHz
周波数特性	8 Hz ~ 20 kHz
再生 S/N 比	98 dB(EIAJ)
ワウフラッター	測定限界以下

電源部・その他

電源電圧	AC100 V、50/60 Hz
消費電力 (電気用品取締法)	98 W

待機時消費電力	0.6 W
外形寸法	210(幅)×260(高さ)×392(奥行)mm
本体質量	8.6 kg

スピーカー部

型式	バスレフ式ブックシェルフ型、防磁設計(EIAJ)*
使用スピーカー (2 ウェイ方式)	
低音用 (ウーファー)	12 cm (コーン型)
高音用 (トゥイーター)	52 mm (コーン型)
公称インピーダンス	6 Ω
再生周波数帯域	48 ~ 20,000 Hz
最大入力	50 W (EIAJ)
外形寸法	166×260×242.5 mm
	幅×高さ×奥行
本体質量	3.0 kg

*「防磁設計(EIAJ)」とは、(社)日本電子機械工業会(EIAJ)の技術基準に適合したスピーカーシステムです。

付属品

保証書	1
取扱説明書	1
安全上のご注意	1
ご相談窓口・修理窓口のご案内	1
FM アンテナ	1
AM ループアンテナ	1
リモートコントロールユニット (リモコン)	1
単3形乾電池 (R6P)	2
電源コード	1
スピーカーコード	2

仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

本機はドルビーラバトリーズライセンシングコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外 (例えば飲食店等での営業用の長時間使用、車輛、船舶への搭載使用) で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承ります。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、デジタル録音機器の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

お問合わせ先：社団法人 私的録音補償金管理協会
東京都新宿区西新宿3丁目20番2号
東京オペラシティタワー11F
電話 (03) 5353 - 0336
FAX (03) 5353 - 0337

ステップ周波数を切りかえるには

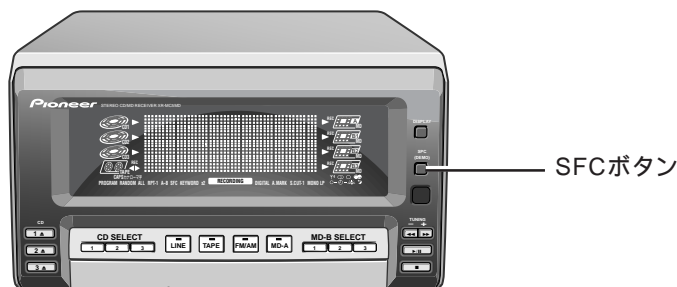
国内では通常、FM/AM放送を受信するときの周波数ステップを、FM放送は50kHzごとに、AM放送は9kHzごとに設定されています。本機ではこのステップ周波数を、FM放送は100kHzステップに、AM放送は10kHzステップに変えることができます。

- ① 電源がオフのとき (スタンバイ状態) に、メニュー / ノー (MENU/NO) ボタンを押します
- ② マルチジョグ (MULTI JOG) を回して、"AM 9k/10k" を選びます
- ③ エンター (ENTER) ボタンを押します
- ④ マルチジョグ (MULTI JOG) で "10kHz STEP" を選びます
- ⑤ エンター (ENTER) ボタンを押します

尚、AM放送を10kHzステップに変更すると、国内のラジオ放送を受信することができなくなります。9kHzに戻す時は、手順④で、"9kHz STEP" を選びます。

デモモードについて

- 電源プラグをコンセントに差し込んだり停電した後は、デモモードになり電源オンになります。また、CD、MD、テープの演奏や録音が終了して5分以上何も操作をしないときや電源オフのときにSFCボタンを約2秒間押しつづけても、デモモードになり電源オンになります。デモモードではこのシステムのバラエティーに富んだ機能が表示部に表示されます。
- デモモードを一時的に解除するには、本体またはリモコンの電源スイッチか、SFCボタン以外のボタンを押してください。
- 電源プラグをコンセントに抜き差ししたり、CDやMD、テープの演奏または録音が終了してもデモモードに入らないようにするには、電源がオフの時にSFCボタンを約2秒間押しつづけてデモモードの表示にした後、再度SFCボタンを約2秒間押しつづけてください。デモモードを解除したことをセットが記憶します。
ただし、デモモード解除をセットが記憶した場合でも、停電や電源プラグを抜いた状態で12時間以上放置しますと、再度電源プラグをコンセントに差し込んだ時にデモモードを表示する場合があります。
- 解除したデモモードを再びデモモード表示させるときは、電源がオフの時にSFCボタンを約2秒間押しつづけます。デモ表示が行なわれ、デモモードが設定されます。電源スイッチを押して電源を入れてから、通常の操作を行ってください。



お客様ご相談窓口(全国共通フリーフォン)

お客様相談センター

カーステレオ/カーナビゲーション製品に関するお問合せ窓口

☎0070-800-818111

家庭用オーディオ/ビデオ製品に関するお問合せ窓口

☎0070-800-818122

カタログのご請求に関する窓口

☎0070-800-818133

<ご注意> PHS、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話および海外からの国際電話ではご利用になれません。予めご了承ください。
修理に関しては別添の『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご参照ください。

愛情点検



長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか？

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- ・電源コードにさけめやひび割れがある。
- ・電が入ったり切れたりする。
- ・本体から異常な音、熱、臭いがする。



すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、故障や事故防止のため電気店または当社サービスステーションに点検（有料）をご依頼ください。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。